

令和 7 年 度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

瀬 戸 市

令和 7 年度における主要な施策の成果について

令和 7 年度瀬戸市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定により主要な施策の成果について提出します。

令和 8 年 8 月 31 日提出

瀬戸市長 川 本 雅 之

目 次

1	令和7年度決算の概要	1
(1)	令和7年度会計別決算状況	2
(2)	令和7年度一般会計決算状況	3
ア	一般会計歳入決算額	3
イ	一般会計歳出決算額	4
2	主要な施策の成果説明書	5
(1)	歳入	6
	一般会計	6
	国民健康保険事業特別会計	9
	介護保険事業特別会計	10
	後期高齢者医療特別会計	11
(2)	歳出	12
	一般会計	12
	2 款 総務費	12
	3 款 民生費	33
	4 款 衛生費	60
	6 款 農林水産業費	74
	7 款 商工費	77
	8 款 土木費	93
	9 款 消防費	107
	10 款 教育費	111
	国民健康保険事業特別会計	122
	介護保険事業特別会計	123
	水道事業会計	129
	下水道事業会計	130

3	第6次瀬戸市総合計画における成果説明	1 3 1
(1)	施策の体系	1 3 4
(2)	都市像ごとの成果説明	1 3 6
(3)	真に効果のある障害者施策の成果説明	1 5 6
(4)	施策体系順 掲載事業一覧	1 5 8

1 令和 7 年度決算の概要

(1) 令和7年度会計別決算状況

(単位：円)

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引	翌年度へ繰越すべき財源	実 質 収 支
一 般 会 計		55,241,491,284	53,053,037,477	2,188,453,807	428,348,278	1,760,105,529
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	10,671,010,432	10,075,363,692	595,646,740	0	595,646,740
	春 雨 墓 苑 事 業 特 別 会 計	13,028,758	13,028,758	0	0	0
	介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	12,227,375,012	12,184,543,354	42,831,658	0	42,831,658
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	2,828,622,221	2,814,079,091	14,543,130	0	14,543,130
合 計		80,981,527,707	78,140,052,372	2,841,475,335	428,348,278	2,413,127,057

(2) 令和7年度一般会計決算状況

ア 一般会計歳入決算額

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		増 減 額
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	
	(円)	(%)	(円)	(%)	
市 税	20,527,834,626	37.2	19,362,406,134	37.0	1,165,428,492
地 方 譲 与 税	335,334,000	0.6	330,586,000	0.6	4,748,000
利 子 割 交 付 金	37,579,000	0.1	11,021,000	0.0	26,558,000
配 当 割 交 付 金	237,120,000	0.4	225,840,000	0.4	11,280,000
株式等譲渡所得割交付金	347,181,000	0.6	299,832,000	0.6	47,349,000
法 人 事 業 税 交 付 金	395,639,000	0.7	466,953,000	0.9	△ 71,314,000
地 方 消 費 税 交 付 金	3,460,665,000	6.3	3,204,572,000	6.1	256,093,000
ゴルフ場利用税交付金	32,435,935	0.1	32,918,095	0.1	△ 482,160
環 境 性 能 割 交 付 金	89,603,000	0.2	90,991,000	0.2	△ 1,388,000
地 方 特 例 交 付 金	174,418,000	0.3	783,495,000	1.5	△ 609,077,000
地 方 交 付 税	5,631,007,000	10.2	5,174,720,000	9.9	456,287,000
交通安全対策特別交付金	13,446,000	0.0	14,845,000	0.0	△ 1,399,000
分 担 金 及 び 負 担 金	151,688,740	0.3	141,626,103	0.3	10,062,637
使 用 料 及 び 手 数 料	716,027,767	1.3	686,773,046	1.3	29,254,721
国 庫 支 出 金	9,216,628,795	16.7	8,703,737,134	16.7	512,891,661
県 支 出 金	3,609,156,777	6.5	3,463,732,272	6.6	145,424,505
財 産 収 入	611,578,511	1.1	1,004,407,070	1.9	△ 392,828,559
寄 附 金	370,963,654	0.7	167,621,452	0.3	203,342,202
繰 入 金	1,933,020,593	3.5	1,486,857,717	2.8	446,162,876
繰 越 金	2,819,289,489	5.1	2,879,731,347	5.5	△ 60,441,858
諸 収 入	1,298,274,270	2.4	1,402,245,894	2.7	△ 103,971,624
市 債	3,232,600,000	5.9	2,322,102,000	4.4	910,498,000
自動車取得税交付金	127	0.0	4,667,060	0.0	△ 4,666,933
合 計	55,241,491,284	100.0	52,261,680,324	100.0	2,979,810,960

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

イ 一般会計歳出決算額

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		増 減 額
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	
	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)
議 会 費	332,664,455	0.6	325,422,833	0.7	7,241,622
総 務 費	8,872,902,322	16.7	8,630,581,492	17.5	242,320,830
民 生 費	21,770,589,168	41.0	20,434,660,872	41.3	1,335,928,296
衛 生 費	7,068,202,798	13.3	5,385,811,502	10.9	1,682,391,296
労 働 費	3,800	0.0	2,615	0.0	1,185
農 林 水 産 業 費	197,024,402	0.4	202,384,012	0.4	△ 5,359,610
商 工 費	1,102,425,770	2.1	1,277,232,284	2.6	△ 174,806,514
土 木 費	4,433,211,830	8.4	3,468,366,168	7.0	964,845,662
消 防 費	1,723,673,117	3.2	1,680,688,759	3.4	42,984,358
教 育 費	5,287,579,161	10.0	5,737,617,321	11.6	△ 450,038,160
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0
公 債 費	2,264,760,654	4.3	2,299,622,977	4.7	△ 34,862,323
合 計	53,053,037,477	100.0	49,442,390,835	100.0	3,610,646,642

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

2 主要な施策の成果説明書

(1) 歳入

一般会計

1 款 市税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R6) (%)
1 款 市 税	20,390,401,000	20,831,000,310	20,527,834,626	100.67	98.54	98.35
現年課税分	20,257,100,000	20,525,137,853	20,378,962,244	100.60	99.29	99.08
滞納繰越分	133,301,000	305,862,457	148,872,382	111.68	48.67	43.35

1 項 市民税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R6) (%)
1 目 個 人	7,964,600,000	8,195,376,086	8,017,746,829	100.67	97.83	97.31
1 節 現年課税分	7,886,000,000	8,003,762,177	7,923,500,412	100.48	99.00	98.52
2 節 滞納繰越分	78,600,000	191,613,909	94,246,417	119.91	49.19	40.70
2 目 法 人	1,488,500,000	1,562,581,897	1,554,281,338	104.42	99.47	99.49
1 節 現年課税分	1,486,100,000	1,555,582,800	1,552,254,800	104.45	99.79	99.78
2 節 滞納繰越分	2,400,000	6,999,097	2,026,538	84.44	28.95	35.54

2 項 固定資産税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R6) (%)
1 目 固定資産税	8,359,100,000	8,451,881,924	8,359,383,849	100.00	98.91	98.86
1 節 現年課税分	8,316,500,000	8,366,763,500	8,316,334,594	100.00	99.40	99.31
2 節 滞納繰越分	42,600,000	85,118,424	43,049,255	101.05	50.58	49.52

3 項 軽自動車税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R6) (%)
1 目 環境性能割	26,501,000	29,176,900	29,176,900	110.10	100.00	100.00
1 節 現年課税分	26,500,000	29,176,900	29,176,900	110.10	100.00	100.00
2 節 滞納繰越分	1,000	0	0	0.00	0.00	0.00
2 目 種別割	316,300,000	324,171,473	316,008,999	99.91	97.48	97.52
1 節 現年課税分	314,000,000	316,873,200	313,960,599	99.99	99.08	99.10
2 節 滞納繰越分	2,300,000	7,298,273	2,048,400	89.06	28.07	33.81

6 項 都市計画税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R6) (%)
1 目 都市計画税	1,457,400,000	1,473,283,354	1,456,708,035	99.95	98.87	98.90
1 節 現年課税分	1,450,000,000	1,458,450,600	1,449,206,263	99.95	99.37	99.35
2 節 滞納繰越分	7,400,000	14,832,754	7,501,772	101.38	50.58	49.52

国民健康保険事業特別会計

1 款 国民健康保険料

1 項 国民健康保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額 予算額 %	収入済額 調定額 %	収入済額 調定額 (R6) %
1 目 国民健康保険料	2, 197, 118, 000	2, 572, 696, 366	2, 204, 849, 922	100. 35	85. 70	86. 31
1 節 医療給付費分 現 年 分	1, 466, 638, 000	1, 573, 778, 091	1, 483, 795, 406	101. 17	94. 28	94. 28
2 節 後期高齢者 支援金分 現 年 分	456, 292, 000	506, 769, 309	476, 804, 971	104. 50	94. 09	94. 16
3 節 介護納付金分 現 年 分	172, 494, 000	167, 680, 900	153, 797, 511	89. 16	91. 72	91. 38
4 節 医療給付費分 滞納繰越分	66, 725, 000	213, 659, 184	59, 856, 467	89. 71	28. 01	33. 02
5 節 後期高齢者 支援金分 滞納繰越分	23, 029, 000	73, 035, 579	20, 495, 105	89. 00	28. 06	33. 35
6 節 介護納付金分 滞納繰越分	11, 940, 000	37, 773, 303	10, 100, 462	84. 59	26. 74	33. 40

介護保険事業特別会計

1 款 保険料

1 項 介護保険料

【高齢者福祉課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額 予算額 %	収入済額 調定額 %	収入済額 調定額 (R6) %
1 目 第1号被保険者 保 険 料	2,292,647,000	2,395,233,100	2,372,420,400	103.48	99.05	98.90
1 節 現年度分特別 徴収保険料	2,096,054,000	2,166,285,900	2,168,141,900	103.44	100.09	100.07
2 節 現年度分普通 徴収保険料	192,745,000	208,371,100	199,961,600	103.74	95.96	95.29
3 節 滞納繰越分普 通徴収保険料	3,848,000	20,576,100	4,316,900	112.19	20.98	14.98

後期高齢者医療特別会計

1 款 後期高齢者医療保険料

1 項 後期高齢者医療保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額 予算額 %	収入済額 調定額 %	収入済額 調定額 (R6) %
1 目 後期高齢者 医療保険料	2,370,764,000	2,360,494,650	2,350,332,260	99.14	99.57	99.62
1 節 現年度分 特別徴収 保険料	1,240,117,000	1,238,384,600	1,240,011,600	99.99	100.13	100.12
2 節 現年度分 普通徴収 保険料	1,125,650,000	1,112,173,900	1,104,941,060	98.16	99.35	99.32
3 節 滞納繰越分 普通徴収 保険料	4,997,000	9,936,150	5,379,600	107.66	54.14	62.18

(2) 歳出

一般会計

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	政策推進					
総合計画の位置付け	行政-a					
事業概要	第6次瀬戸市総合計画及び第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の適正な進行管理のため、進捗状況の評価等を実施した。 第6次瀬戸市総合計画の総括、次期瀬戸市将来計画の策定に向けて、「事業評価」と「対話」による事業見直し等に取り組んだ。また、次期瀬戸市将来計画の策定に向けては、各種基礎調査の分析、基本構想の策定について必要となる調査及び審議を行うための基本構想審議会を開催した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	21,927,000 円	10,442,000 円	10,442,000 円	10,405,953 円	0 円	36,047 円
主な実施内容	第6次瀬戸市総合計画評価委員会	委員報酬				67,520 円
	次期瀬戸市将来計画策定支援業務	委託料				9,369,800 円
	行財政情報サービス「iJAMP」	情報利用料				818,400 円
	地域問題研究所市町村ゼミナール	負担金				70,000 円

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	シティプロモーション推進					
総合計画の位置付け	①-3c ②-4b					
事業概要	「瀬戸市シティプロモーション推進アクションプラン」に基づき、「せとファンを増やす」と「せとで暮らす魅力を伝える」ことを基本目標に、自然と共生しながら育まれてきた「ものづくり文化」や、やきものづくりとも深く関わってきた「里山・自然」に加え、「子ども・子育て」「教育」も含めた本市ならではの魅力を市内外に発信した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費					
	中期事業計画		当初予算		決 算	
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	14,074,000 円	4,293,000 円	4,293,000 円	4,200,444 円	0 円	92,556 円
主な実施内容	移住体験ツアー シティプロモーション Web サイト運用 市広報大使 PR 事業 シティプロモーション業務委託					448,800 円 165,000 円 396,000 円 2,310,000 円
具体的な内容等	・ インスタグラムを活用した情報発信として、せとまちサポーターや広報大使と連携し、年間を通して本市の魅力を発信した。 ・ 広報大使との連携事業として、瀬戸朝香氏のインスタグラム料理動画「LET’ S COOKING」での投稿や、せともの祭の開催日にあわせたラジオ・TV 出演やインスタグラムでのライブ配信などを行った。 ・ 市内で起業やスモールビジネスに挑戦したい方を対象とした「移住体験ツアー」を実施し、9 名（名古屋市 4 名、尾張旭市 1 名、日進市 2 名、市内 2 名）が参加された。ツアー内容としては本市の概要・起業創業に関する説明、中心市街地のまち歩き、先輩起業家との座談会などを実施した。 ・ 雑誌 Discover Japan の掲載及び WEB 記事のアーカイブ化により、文化や工芸に関心が高い読者層に対し、本市の魅力を発信した。 ・ せとまちサポーター講座を愛知県陶磁美術館と連携して実施し、学芸員による企画展等の説明や、サポーター同士の交流促進を図った。					
	主な実施事業					
	名称		媒体・方法		期間・場所等	
	広報大使連携		ラジオ・TV 出演 インスタグラム連携		令和 7 年 9 月 13 日 令和 7 年 10 月～令和 8 年 3 月	
	移住体験ツアー		ツアーの実施		令和 8 年 1 月 17 日	
	雑誌掲載		「Discover Japan」 雑誌・WEB 記事の掲載		雑誌：令和 8 年 3 月 6 日発売 WEB 記事：令和 8 年 3 月 24 日掲載	
	せとまちサポーター講座 「知って、語り合う。」 瀬戸のストーリー		講座の開催		令和 8 年 3 月 8 日 愛知県陶磁美術館	
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
市公式インスタグラムのフォロワー数		人	2,003	2,300	2,952	2,700
実施結果・今後の方針等	「瀬戸市シティプロモーション推進アクションプラン」に基づき、広報大使との連携、インスタグラムの積極的な活用、全国誌への掲載などを通じて本市の魅力を多角的に発信した。インスタグラムのフォロワー数は、着実に増えており、市内外への認知度拡大及び愛着醸成が図られた。今後は広報大使に加え、本市にゆかりのある著名人との連携を図るなど、より効果的な情報発信に取り組んでいく。 また、移住体験ツアーでは、市内で起業を検討している人を対象としたプログラムを展開し、本市への関心を高めるとともに、参加者ニーズを把握することができた。今後の関係人口創出・拡大に向けた施策につなげていく。					

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	ふるさと納税推進						
総合計画の位置付け	①-3c						
事業概要	本市が目指すまちづくり・都市像を紹介し、本市を応援しようとする個人・企業から都市像の達成に寄与する事業に充てる財源となる寄附を募るとともに、市内事業者が生産する特産品等を返礼品として提供し、本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	408,704,000 円	152,060,000 円	153,283,000 円	107,756,499 円	0 円	45,526,501 円	
主な実施内容	クレジット決済等手数料 事務委託料 返礼品発送業務等委託料 寄附受領証発行業務委託料 地方創生応援税制に係るマッチング支援業務委託料 ふるさと納税サイト等使用料				2,978,815 円 20,919,685 円 65,139,819 円 1,913,983 円 2,322,100 円 13,245,613 円		
具体的な内容等	【個人版ふるさと納税】 ・新たに契約した中間事業者と連携し、事業者開拓、返礼品開発、ポータルサイトのブラッシュアップ等に取り組み、さらなる寄附獲得を図った。 【企業版ふるさと納税】 ・市にゆかりのある事業者へのアプローチやマッチング支援業務委託の活用により、さらなる寄附獲得を図った。 【実施結果】 ① 寄附実績（件数：件、金額：円）						
	個人版	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比率
	件数	3,692	12,180	11,239	5,721	10,202	178.3 %
	金額	73,204,570	197,431,000	182,819,774	132,015,000	341,565,811	258.7 %
	企業版	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比率
	件数	6	4	7	10	9	90.0 %
	金額	13,700,000	2,600,000	17,500,000	30,736,995	26,710,000	86.9 %
	※企業版 令和5年度：人材派遣型1件含む 令和6年度：人材派遣型1件、物納型2件含む						
	② ≪個人版ふるさと納税≫ 使途別寄附件数等（件数：件、金額：円）						
	使途	担当課		件数	金額		
	市長にお任せ	政策推進課		5,591	120,384,962		
	都市像①：活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	政策推進課		1,218	25,975,000		
	都市像②：安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	政策推進課		2,956	72,319,500		
	都市像③：地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	政策推進課		430	9,254,000		
	その他基金への寄附	こども未来課、教育政策課、社会福祉課		7	113,632,349		
	③ ≪企業版ふるさと納税≫ 使途別寄附件数等（件数：件、金額：円）						
	使途	担当課		件数	金額		
	瀬戸市まち・ひと・しごと創生推進事業	政策推進課		2	21,110,000		
	子どもが安心安全に登校できる通学路整備プロジェクト	政策推進課		1	※		
	誰もが1日そこで楽しめる居心地の良い図書館プロジェクト	政策推進課		2	※		
	明日また行きたくなる学校づくりプロジェクト	政策推進課		1	1,000,000		
	災害時における医療的ケア児の安心確保プロジェクト	政策推進課		1	500,000		
	瀬戸発！”夢の始まり”応援プロジェクト	政策推進課		2	※		
※金額非公開のものが含まれるプロジェクトは「※」表示。							
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
ふるさと納税制度による寄附件数(個人)		件	5,721	19,800	10,202	26,400	
ふるさと納税制度による寄附金額(個人・企業)		千円	162,752	330,000	368,276	430,000	
返礼品登録数		件	619	450	1,142	480	
実施結果・今後の方針等	個人版ふるさと納税については、新たに契約した中間事業者と連携し、魅力的な返礼品の開発、各ポータルサイトのブラッシュアップ、寄附者への効果的なアプローチの強化などの取組により、目標を上回る寄附獲得につながった。これまでの取組や社会状況を分析し改善を図ることで、さらなる寄附獲得に努めていく。 企業版ふるさと納税については、寄附活用事業の見直し、マッチングサービスの活用により、昨年度と同水準の寄附金額を確保できた。積極的なアプローチを継続していくとともに、公益活動を行う団体を指定した寄附制度の創設など、さらなる寄附獲得に努めていく。						

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	公共施設再生整備						
総合計画の位置付け	②-5b ③-3f、行政-b						
事業概要	瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な進行管理を行うことを目的として、公共施設等の集約及び遊休資産の有効活用を図るため、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めた。 また、にじの丘学園開校に伴い、令和２年度より廃校となった４小学校跡地の暫定利用等のため、施設の維持管理を行った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	334,959,000 円	65,497,000 円	63,744,000 円	62,455,480 円	0 円	1,288,520 円	
主な実施内容	古瀬戸小学校跡地体育館トイレ改修工事 東明小学校跡地確定測量業務委託 本山中学校跡地土地賃借料				26,694,800 円 3,768,930 円 26,320,301 円		
具体的な内容等	1 小学校跡地利活用にに向けた準備						
	名称		利活用にに向けた準備				
	東明小学校跡地		確定測量				
	2 小学校跡地暫定利用等のための維持管理						
	名称	警備	AED 設置	体育館 消防点検	浄化槽 維持管理	遊具点検	草刈
	道泉小学校跡地	-	○	○	○	○	○
	深川小学校跡地	○	○	○	○	○	○
	東明小学校跡地	○	○	○	○	○	○
	祖母懐小学校跡地	-	-	-	-	-	○
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
学校跡地活用の実績数（累計）		校	5	6	5	6	
民間活力の導入による公共施設の更新・整備の件数（累計）		件	3	5	3	5	
既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積（累計）		m ²	23,518	26,547	23,518	26,547	
実施結果 今後の方針等	今年度は地震時の避難所となる古瀬戸小学校跡地の体育館でトイレ改修工事を、文化の集約施設として活用予定の東明小学校跡地で「確定測量業務委託」を実施した。						

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	愛知万博 20 周年記念						
総合計画の位置付け	①-3a						
事業概要	県が主催する愛知万博 20 周年記念事業と連携し、「集まれ！あいちの魅力博。」にブース出展するとともに、連携事業を市内で実施した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	- 円	1,000,000 円	928,000 円	927,665 円	0 円	335 円	
主な実施内容	消耗品費 イベント開催委託				167,965 円 744,700 円		
具体的な内容等	愛知万博 20 周年を契機として、県が主催する事業と連携したイベントを下記のとおり開催し、本市の認知度の向上及び地域の賑わいと交流の促進を図った。						
	名称	開催場所	開催日	内容	来訪者数		
	「瀬戸朝香さんと振り返る “せとの 20 年”」トークショー	瀬戸蔵	令和 7 年 4 月 19 日	広報大使瀬戸朝香氏 によるトークショー	348 人		
	☆愛・地球博 20 祭☆ 「集まれ！あいちの魅力博。」 瀬戸 DAY	愛・地球 博記念 公園	令和 7 年 5 月 10 日、 11 日	絵付け体験、缶バッチ づくり、陶片発掘体 験、自然環境啓発、愛 知万博思い出シアター 上映	950 人		
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
瀬戸ブースへの来訪者数		人	-	1,000	950	-	
実施結果 ・ 今後の方針等	県が主催する愛知万博 20 周年記念事業と連携し、広報大使による愛・地球博を振り返るトークショー及び瀬戸ならではの魅力を伝える「瀬戸 DAY」を開催した。イベント当日は子どもから高齢者まで幅広い年代の方々が来訪し、当時の様子を振り返ったり、瀬戸の魅力に触れる機会となり、愛・地球博の理念の継承、本市の認知度の向上及び地域の賑わいと交流の促進につながった。						

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	U I J ターン就業・創業移住支援金					
総合計画の位置付け	①-1c					
事業概要	東京一極集中の是正、市内への移住及び定住の促進並びに地域における担い手不足の解消のため、東京圏から市内に移住して就業、起業等した方に「移住支援金」を支給するもの。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	10,800,000 円	3,600,000 円	3,600,000 円	0 円	0 円	3,600,000 円
主な実施内容	UIJ ターン就業・創業移住支援金 0 件					0 円

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	愛知万博 20 周年記念事業助成金						
総合計画の位置付け	①-3c						
事業概要	県が主催する愛知万博 20 周年記念事業と連携し、市民・企業・団体等が企画・実施する万博理念の継承や交流の促進に資する事業に対し助成した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 企画費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	- 円	2, 000, 000 円	2, 710, 000 円	2, 710, 000 円	0 円	0 円	
主な実施内容	市民等主催事業助成金					2, 710, 000 円	
具体的な内容等	愛知万博 20 周年を契機とし、本市の認知度の向上を図り、賑わいと交流の促進を図るとともに、シビックプライドの向上を促進するための事業に助成金を交付した。34 団体にに対し交付決定し、32 団体が事業を実施した。						
	事業実施団体一覧						
		団体名	事業名		団体名	事業名	
	1	愛・地球博 思い出の写真展	愛・地球博 思い出の写真展と出展建物の紹介	17	特定非営利活動法人「窯のひろば」	瀬戸の歴史を楽しむ窯垣散策と交流会(2回シリーズ)	
	2	万博おばあちゃんによる愛知万博のレガシーを未来につなぐ会	万博おばあちゃんによる愛知万博のレガシーを未来につなぐ活動	18	愛日緑化造園株式会社	海上の森ツアー	
	3	瀬戸メサイア合唱団	瀬戸メサイア合唱団創立35周年記念 メサイア全曲演奏会	19	瀬戸市ウオーキング協会	グリーンウォーク「万博の原点・海上の森から愛・パークの大皿へ」	
	4	瀬戸将棋文化振興協会	第22回詰将棋解答選手権瀬戸会場	20	瀬戸ライオンズクラブ	SETOわくわく子ども文化祭2025	
	5	SETOまちLIVE&GIG実行委員会	SETOまちLIVE&GIG Vol.6 in 陶祖まつり	21	せときら実行委員会	瀬戸に灯りをともそう	
	6	瀬戸商工会議所青年部	愛知万博20周年撮影スポットでの写真撮影(せと陶祖まつり)	22	愛知県ホテル・旅館生活衛生同業組合 瀬戸支部	“あの感動をもう一度“ ホテル・旅館を巡るキーワードラリー	
	7	瀬戸みどりのまち病院 万博20周年企画部	瀬戸みどりのまち病院×被爆ピアノ×愛知万博20周年記念事業～音楽と平和がつなぐ未来へのメッセージ～	23	びつくり音楽隊	モリゾーキッコロと世界のリズム遊び びつくり音楽隊コンサート	
	8	愛日緑化造園株式会社	せとの森でつくる山探りブーケ	24	地域まちおこし実行委員会	愛知万博20周年記念 愛・どっこい！inバルディせと	
	9	瀬戸フットボールクラブ	瀬戸市愛知万博20周年記念モリゾー・キッコロサッカー大会	25	特定非営利活動法人 瀬戸地域福祉を考える会まごころ	まごころさをり織教室体験会	
	10	こども図画アトリエ	瀬戸こども絵移動アート祭り	26	瀬戸将棋文化振興協会	瀬戸こども将棋大会 2025	
	11	品野スポーツ吹矢倶楽部	もっと知ろう、瀬戸の宝 ♡岩屋堂公園inスポーツ吹矢 ♡	27	瀬戸ビース合唱団	合唱オペラ「森は生きている」	
	12	愛かつさ せと	地域力になる！かつさ講座	28	NanzanAID	瀬戸の魅力発信ワークショップ・招き猫神輿	
	13	瀬戸椿の会	愛・パーク 瀬戸万博記念公園への記念樹「椿」の植樹	29	未来の菱野団地をみんなでつくる会	多文化交流を目的とした「多文化共生フェスタin菱野団地」の開催	
	14	山口地域まちづくり協議会	愛・地球博20周年を瀬戸焼きそばで祝おう	30	モリコロの川を守るプロジェクト	モリコロの川ウォークラリー2025	
	15	山口地区社会福祉協議会	やっとかめ！もーやっこ祭り(愛・地球博20周年記念)	31	愛知工業大学 ミニSL部会	ミニSL体験試乗会	
	16	和菓子処三好屋老泉・茶友会	瀬戸の和菓子とお茶碗を使ったお茶のおもてなし	32	瀬戸被爆ピアノコンサート実行委員会	瀬戸被爆ピアノコンサート	
	指標	指 標	単位	指標値			
R6 実績値				R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	
対象事業数		件	-	20	32	-	
事業参加者数		人	-	1, 000	13, 039	-	
実施結果・今後の方針等	市民団体等が愛知万博 20 周年を祝うことを目的として実施する記念事業に要する経費に対し助成金を交付した。市内各地において 32 事業が実施され、延べ 13, 039 人が参加した。市民団体等が主体となったことでそれぞれの団体の特色が引き出され、各事業を通じた参加者同士の交流が生まれるとともに、市制施行 100 周年記念事業への素地を整えることができた。						

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名		D X 推進				
総合計画の位置付け		①-5h ②-4b				
事業概要		ICT 戦略推進プランの「瀬戸市 DX 重点取り組み事項」に関して、全庁的な DX 推進体制でロードマップに沿って推進するため、DX 環境の改善・増強をめざす「瀬戸市 DX 重点取組推進業務」を実施した。また、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「瀬戸市 ICT 活用・DX 推進協議会」で事業の進捗管理を行った。				
事業費	事業費	一般会計 02 款 01 項 06 目 情報政策費				
		中期事業計画	当初予算	決 算		
		計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 不用額
		39,375,000 円	11,241,000 円	11,241,000 円	10,306,399 円	0 円 934,601 円
主な実施内容		LINE 公式アカウント「KANAMETO」使用料 メタバースプラットフォーム「バーチャル瀬戸」保守業務委託 瀬戸市 ICT 活用・DX 推進協議会委員謝金 AI を活用した総合案内サービス（チャットボット）業務委託 生成 AI サービス使用料				1,980,000 円 2,200,000 円 135,520 円 1,760,484 円 1,011,780 円
具体的な内容等		前年度に引き続き瀬戸市公衆無線 LAN「瀬戸市フリーWi-Fi」を運用し、庁舎や公共施設で来客が無料で利用できる Wi-Fi 環境を提供した。なお、サービス基盤である NTT メディアサプライ株式会社の公衆無線 LAN サービス「DoSPOT」の終了に伴い、令和 8 年 3 月末日付で「瀬戸市フリーWi-Fi」はサービスの提供を終了した。 メタバース「バーチャル瀬戸」では「Seto CG Kid's Program」において「こども消防署」を開設した他、せともの祭開催期間に合わせて祭のポスターや懐かしい瀬戸の風景写真の掲示、名古屋造形大学の学生が授業で制作したバーチャル瀬戸 PR 動画の上映等を行った。 前年度に引き続き LINE 公式アカウントと拡張機能「KANAMETO」を組み合わせた基盤上で「瀬戸市 LINE 公式アカウント」を運用し、防災情報や子育て情報など、利用者のニーズに合わせた情報を配信した。 市ホームページ上の AI チャットボットについて、前年度に引き続き、想定問答集の加除修正を行いながら運用した。また、さらなる利便性の向上を図るため、県内市町村とのシステムの共同利用を令和 7 年度末までで打ち切り、新たに市のホームページの内容から回答を生成できる AI チャットボットシステムを本市独自で導入することとして、令和 8 年度からの運用に向け新システムの初期構築を実施した。 職員の業務効率向上を図るため、ChatGPT 等の生成 AI を LGWAN 上で利用できる自治体専用の生成 AI プラットフォーム「自治体 AI ZEVO（ゼヴォ）」を新規導入し、職員向けの操作説明会を実施した。 窓口 DXSaaS を活用した「書かない窓口」の令和 8 年 10 月からの全庁的な運用開始に向け、関係部署の職員で構成する選定委員会を設置し、指名型プロポーザルにより導入システム及び優先交渉事業者の選定を実施した。 働きやすい職場づくりとして、前年度に引き続き、近隣市町村が情報共有ツールとして利用している行政職員用チャットツールの運用、本庁及び庁外施設の Wi-Fi やテレワーク端末の活用を行うとともに、行政サービスのキャッシュレス決済や高齢者デジタルディバイド対策等、市民生活の利便性向上に取り組んだ。				
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値 -
AI チャットボット応答回数		回	12,684	24,000	11,118	26,000
「バーチャル瀬戸」公開イベント数		回	4	3	5	4
LINE 公式アカウント友だち登録者数		人	11,960	30,000	14,061	40,000
実施結果・今後の方針等		瀬戸市 DX 重点取り組み事項に関して、ロードマップに沿って進めている。今後も、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「ICT 活用・DX 推進協議会」で PDCA サイクルに基づく事業の進捗管理を行っていく。瀬戸市 LINE 公式アカウントではオンライン手続きや防災情報など、市民生活に関わりの深い情報を取得する入口として、より見やすい工夫を重ねるとともに、友達登録者数が増加するよう利便性を PR していく。また、窓口申請における市民の手間や待ち時間の軽減に向け窓口 DXSaaS を活用した全庁的な「書かない窓口」を令和 8 年 10 月から本格運用することを目指し、契約及び構築作業を進めていく。その他、市民の利便性向上につながる ICT ツールの利活用に向け、国の動向や市場から情報を収集し導入の検討を行っていく。				

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	次世代クリエイター育成						
総合計画の位置付け	①-1f ②-2b、②-2d						
事業概要	才能ある子どもたちの発掘と育成、本市における新たな産業の創出を図るため、デジタルコンテンツの制作を通してものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」、高校生や大学生等を対象に 3DCG 制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座等を実施し、将来のデジタルクリエイターや ICT 人材につながるきっかけ作りを行った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 06 目 情報政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	14,610,000 円	3,475,000 円	3,475,000 円	3,354,690 円	0 円	120,310 円	
主な実施内容	瀬戸市人材育成型デジタルコンテンツ制作業務委託 Seto CG Kid's Program チラシ作成等業務委託 Seto CG Kid's Program 参加者送迎車両運行業務委託 Programming Camp in SETO チラシ作成業務委託					3,150,000 円 69,300 円 37,600 円 97,790 円	
具体的な内容等	「第 15 回 Seto CG Kid's Program」では、定員 80 人の 2 倍を超える 164 人の申込みがあった。8 月の講座では、市消防本部との共同企画として、消防車両の見学や消防クイズを行い消防士の説明を受け知識を深めた後、防災アイテムや車両等の 3DCG 制作、架空の消防隊員カードのデザイン制作に取り組み、「こども消防署」として「バーチャル瀬戸」上に設置した。 3 月にオンラインで実施した完成記念イベントでは、こども消防署で遊べる消防ゲームを参加者同士でコミュニケーションを取りながら体験する取組みを行った。 また、本市出身の漫画家である中島みるく氏にオンライン参加していただき、参加者のリクエストによるお絵かきライブや、漫画家という職業についての質疑応答、参加者の作品の講評の他、参加者と一緒に消防ゲームを体験し交流を行った。						
	「Seto CG Kid's Advance」では 8 期生を公募、回数を前年度の 6 回から 3 回に圧縮し、AI を活用した 3DCG 制作実習に加え、名古屋市のモーションキャプチャスタジオの体験見学、「Roblox Studio」を使用したゲーム制作を実施した。また、著名なゲーム作品の音楽を手掛けた作曲家の山岡弘氏による特別講義を行い、作曲を職業とした動機や、作品づくりにおける心構えなどを受講生からの質疑応答を交えながら講演した。						
	未来のエンジニアの育成を目的として、夏休み中にプログラミングの基礎講座「Programming Camp in SETO」を開催し、ドローンの飛行制御や AI にじゃんけんを覚えさせる機械学習体験、「スクラッチ」や「GLICODE」を使ったプログラミング体験等を実施した。						
	その他、年間を通し、デジタルリサーチパークセンターにおいて、未就学児や小学生に向けたキッズプログラミング講座等を実施した。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
講座参加者数		人	415	300	442	300	
受講者の満足度		%	95	90	95	90	
受講者の学習継続意向		%	92	90	93	90	
実施結果・今後の方針等	受講者数は「Seto CG Kid's Advance」で前年比 18 人増（前年比 140％）となった。講座の回数を圧縮したことで受講に際しての心理的ハードルが下がった可能性がある。その他の講座はいずれもほぼ前年並みであった。各講座とも受講生の満足度及び学習継続意向が高水準であるため、引き続き魅力的で実践的な内容の講座を実施し、CG 制作及びプログラミングの技術や関連業界に対する関心を醸成して、本事業での体験が将来、瀬戸市内に住み働いてもらうきっかけとなるような人材育成を図っていく。						

2 款 総務費

【財政課】

事業名	財政管理					
総合計画の位置付け	行政-a					
事業概要	5 か年の財政収支見通しを作成して公表するとともに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率や統一的な基準による財務書類等の財務情報を市民に対して分かりやすく提供するための取組を行った。また、財政収支見通しに基づき予算を効率的に配分する等、財政運営を通して経営戦略の総合調整を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 11 目 財政管理費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,377,000 円	4,896,000 円	4,209,000 円	3,893,614 円	0 円	315,386 円
主な実施内容	統一的な基準による地方公会計財務書類作成に係るコンサルティング業務委託					2,970,000 円
	統一的な基準による地方公会計財務書類作成システム保守業務委託					802,780 円

【人事課】

事業名	人事管理					
総合計画の位置付け	行政-c					
事業概要	優秀な人材の確保に向け、学校訪問、企業展覧、SNS を活用した情報発信などのほか、新たに公務員採用情報に特化した民間サービスを利用し、PR 活動を強化した。さらに、瀬戸市役所への理解と志望度を高めることを目的とした採用イベントを行った。本市独自の採用試験を実施し、人物面を重視した人材の採用に努めた。また、事務職と消防職を募集職種とした高卒採用試験、社会人経験者を対象とした職務経験者採用試験、福祉職を募集職種とした一般任期付職員採用試験、障害のある方を対象とした採用試験等を実施した。また、障害のある方のさらなる活躍促進と一般就労に向けた支援として、障害者就労移行支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 人事管理費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	112,294,000 円	42,781,000 円	44,105,000 円	40,071,273 円	0 円	4,033,727 円
主な実施内容	職員採用試験					1,277,004 円
	障害者就労移行支援事業					1,203,677 円
	各種負担金（愛知県都市職員共済組合事務費負担金等）					34,374,739 円

【人事課】

事業名	職員研修					
総合計画の位置付け	行政-c					
事業概要	職員の勤務能率の発揮及び増進のため、階層別研修のほか、職場で必要な知識・技能を習得する専門研修や、外部機関が実施する研修への派遣を実施した。また、職員の行政実務水準の向上を図るための「行政実務集中講座」や市内を散策しながら瀬戸市を知る研修、「OJT 研修」などを実施した。また、昨今問題となっているカスタマーハラスメントの発生に備える知識、対応スキルの習得を目的とした「カスタマーハラスメント研修」を2回実施した。他にも他部署との共催で「LGBT 等の多様な性に関する理解促進研修」や「まちづくりのための協働理解講座」「ゲートキーパー研修」「カラーユニバーサルデザイン推進支援講座」などを実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 人事管理費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	19,755,000 円	6,324,000 円	6,324,000 円	4,549,423 円	0 円	1,774,577 円
主な実施内容	市開催専門研修					1,500,660 円
	職員派遣研修(日本経営協会、尾張東部職員研修協議会、市町村アカデミー等)					2,962,010 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	文化財保護普及（旧山繁商店）						
総合計画の位置付け	③-5d ①-3a、①-3e、①-5c、③-3d、行政-b						
事業概要	令和6年度に実施した国登録有形文化財 旧山繁商店の離れ・旧事務所の耐震診断及び非構造部材の安全性の調査の結果を踏まえ、応急的な安全対策工事を行った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	12,600,000 円	7,918,000 円	5,386,769 円	4,763,009 円	0 円	623,760 円	
主な実施内容	旧山繁商店維持管理光熱水費 建造物建物総合損害共済基金分担金 浄化槽汚泥引抜清掃・草刈業務・ハチの巣駆除委託料 防火防犯警備業務・監視システム賃借料 応急安全対策工事				94,114 円 33,830 円 160,122 円 644,490 円 3,135,000 円		
具体的な内容等	旧山繁商店の旧事務所の瓦を一部撤去し、シート養生を行った。また、離れの塀の補強工事を行った。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
文化財普及事業への参加者数		人	14,478	10,000	13,813	10,000	
文化財の活用度		%	25	61	39	62	
公開された木造文化財建造物		棟	15	16	15	16	
実施結果・ 今後の方針等	令和6年度に実施した耐震診断及び非構造部材の安全性の調査の結果を踏まえ、応急的な安全対策工事を行った。旧山繁商店や埋蔵文化財センターを含む文化財収蔵施設について、瀬戸市公共施設等総合管理計画に基づき、収蔵物を集約し保存と活用を図り、本市の歴史文化の魅力を発信していく。						

2 款 総務費

【文化課】

事業名	オオサンショウウオ保護					
総合計画の位置付け	②-5g ③-5d					
事業概要	オオサンショウウオ保護のため、市民参加による人工巣穴清掃を実施するとともに、生息環境整備のための河川清掃や夜間調査観察会等を行った。また、特定外来生物であるチュウゴクオオサンショウウオとの交雑個体の防除の取組として蛇ヶ洞川全線での分布調査を行い、交雑個体捕獲を中心とする重点調査を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,825,000 円	2,621,000 円	2,621,000 円	2,567,228 円	0 円	53,772 円
主な実施内容	保全検討会、重点調査指導等報償費 旅費(専門家費用弁償等) 調査用消耗品費 保護普及事業業務委託費 交雑個体調査解析・管理業務委託費					1,097,816 円 181,070 円 146,412 円 371,435 円 770,495 円

【文化課】

事業名	市内遺跡発掘調査					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	遺跡保存のため、開発予定地内で確認調査及び本発掘調査を実施した。また、個人事業主による開発作業に先立つ確認調査及び概要報告書作成、史跡指定候補遺跡調査資料の報告書を作成した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,886,000 円	2,938,000 円	2,938,000 円	2,903,198 円	0 円	34,802 円
主な実施内容	発掘調査委託費					2,896,300 円

【文化課】

事業名	市史編さん [瀬戸市陶磁史篇七、八編纂]					
総合計画の位置付け	③-5d ③-5e					
事業概要	市史編さん委員会を開催し、瀬戸市史編さんに係る基本方針等について決定するとともに、発刊に向けて資料調査等を行い、章立てを行った。瀬戸市制施行 100 周年(令和 11 年度)を目途に新たな陶磁史篇の発刊を目指す。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,192,000 円	1,948,000 円	1,303,697 円	397,410 円	0 円	906,287 円
主な実施内容	報償費 旅費 消耗品費 手数料(尾張徳川家資料等複写費)					154,207 円 47,300 円 128,445 円 67,458 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	国際芸術祭「あいち」					
総合計画の位置付け	③-5f					
事業概要	国際芸術祭「あいち 2025」では、瀬戸市が会場の 1 つとなり、79 日間にわたり現代美術の様々なアートイベントが開催された。これに伴い、愛知県への負担金支出及び瀬戸市内の会場を愛知県とともに盛り上げるための連携事業等を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	9,000,000 円	6,000,000 円	6,000,000 円	5,359,260 円	0 円	640,740 円
主な実施内容	国際芸術祭「あいち」組織委員会への負担金 印刷製本費 委託料 (アートめぐりマップデザイン費)					5,000,000 円 282,260 円 77,000 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	瀬戸市文化振興財団補助金						
総合計画の位置付け	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e						
事業概要	公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 文化費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	313,395,000 円	90,254,000 円	90,254,000 円	84,558,503 円	0 円	5,695,497 円	
主な実施内容	公益財団法人瀬戸市文化振興財団補助金				84,558,503 円		
具体的な内容等	公益財団法人瀬戸市文化振興財団が行った主な取り組み						
	事業	概要					
	文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業	・文化ホール公演事業では、落語公演やクラシック音楽公演など多様な公演を実施し、幅広い世代の市民に舞台芸術に親しむ機会を提供した。 ・美術館では、特別展「第 5 回瀬戸・藤四郎トリエンナーレー瀬戸の原土を活かして」を開催するとともに、昭和 100 年を記念して開催した企画展「昭和 100 年 瀬戸陶芸―産業から美術へ―」や、国際芸術祭「あいち 2025」の連携企画プログラムとして特別企画展「瀬戸の原風景―陶都瀬戸の記憶を辿る―」等を開催した。					
	市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業	・市民の文化芸術活動を促進するために、発表する機会の提供として瀬戸市文化協会と連携し「文化の祭典」「ふれあい芸術展」を行った。 ・文化芸術活動を支援・奨励するための事業として「美術展」「文芸発表会」を開催した。					
	文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業	・窯業史に関する講演会や企画展示、文化財・史跡の見学会などを通じて郷土の歴史に関心を持ち次世代に伝えるなど、文化財の普及に努めた。また、小学校などに講師を派遣し、市文化財公開事業支援業務受託により文化財や歴史についての総合的な理解を深める学習機会の提供に努めた。 ・発掘、確認調査では 6 か所を対象に実施。					
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
美術館・新世紀工芸館企画展入場者数・主催公演事業入場者数		人	23,924	23,500	32,448	23,500	
瀬戸蔵ミュージアム来館者数		人	47,517	40,000	51,655	47,000	
実施結果 今後の方針等	文化ホールを活用した自主事業や文化の祭典など市民文化活動を支援する事業、文化財に関する調査・研究等を行う事業を実施した。今後も引き続き、本市の文化振興に寄与する事業を展開していく。						

2 款 総務費

【コミュニティ推進課】

事業名	地域交流センター管理運営					
総合計画の位置付け	③-3d ③-3e、③-3h、③-5a					
事業概要	地域住民の交流の活発化を図り、地域福祉及び生涯学習の推進に資するための諸活動の場を提供することを通じ、地域力の向上に寄与するため、地域交流センター(西陵、品野台、道泉、水野、新郷、下品野)の施設管理、運営を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 地域活動推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	140,888,000 円	46,851,000 円	46,703,000 円	46,588,371 円	0 円	114,629 円
主な実施内容	西陵地域交流センター指定管理委託料 品野台地域交流センター指定管理委託料 道泉地域交流センター指定管理委託料 水野地域交流センター指定管理委託料 新郷地域交流センター指定管理委託料 下品野地域交流センター指定管理委託料 西陵地域交流センタートイレ給水管改修工事					7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 891,000 円

【コミュニティ推進課】

事業名	地域力向上活動推進補助金					
総合計画の位置付け	③-3d ②-3a、③-2d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j					
事業概要	地域力向上推進組織が行う地域課題の解決に向けた取組に対する支援として活動費の一部を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 地域活動推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	39,000,000 円	13,000,000 円	12,769,000 円	11,079,999 円	0 円	1,689,001 円
主な実施内容	地域力向上活動推進 (15 団体)					11,079,999 円

【コミュニティ推進課】

事業名	防犯灯電気料金補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が維持管理する防犯灯について、電気料金を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 地域活動推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	61,884,000 円	20,476,000 円	20,476,000 円	20,268,608 円	0 円	207,392 円
主な実施内容	防犯灯電気料金補助金(防犯灯)11,845 灯 防犯灯電気料金補助金(駐輪灯)294 灯					20,121,608 円 147,000 円

2 款 総務費

【コミュニティ推進課】

事業名	防犯灯設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が設置する LED 防犯灯について、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 地域活動推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	17,016,000 円	5,824,000 円	5,824,000 円	5,759,484 円	0 円	64,516 円
主な実施内容	防犯灯設置費補助金(新設) 98 灯 防犯灯設置費補助金(取替)313 灯					1,470,000 円 4,289,484 円

【コミュニティ推進課】

事業名	防犯カメラ設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	街頭犯罪や侵入盗などの犯罪を防止し、安全で安心して生活できる地域社会を実現するため、連区自治会や瀬戸防犯協会連合会が自主的に取り組む防犯活動を支援し、同団体が設置する防犯カメラに対して、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 地域活動推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	999,000 円	0 円	1,000 円
主な実施内容	防犯カメラ設置費補助金 4 連区自治会(13 か所)					999,000 円

【多様性協働課】

事業名	市民公益活動促進					
総合計画の位置付け	③-3h ①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、③-3d、③-3e、③-4k、③-5f					
事業概要	市民活動の支援を行うため、活動支援の拠点となる瀬戸まちの活動センターの運営を NPO 法人に委託した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 22 目 市民協働費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	28,548,000 円	10,710,000 円	10,710,000 円	10,611,710 円	0 円	98,290 円
主な実施内容	瀬戸まちの活動センター運営業務委託料					10,079,462 円

2 款 総務費

【多様性協働課】

事業名	大学コンソーシアムせと負担金					
総合計画の位置付け	③-5a ①-3b、①-3e、②-1j、②-1k、②-2a、②-2j、③-5b					
事業概要	瀬戸市と近隣6大学の協働による、地域・社会貢献を目指した新しい仕組みや文化創造のために必要となる費用を負担した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 22 目 市民協働費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	11,675,000 円	3,895,000 円	3,895,000 円	3,895,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	大学コンソーシアムせと負担金					3,895,000 円

2 款 総務費

【多様性協働課】

事業名	まちの課題解決活動応援補助金						
総合計画の位置付け	③-3h ②-3a、③-2c、③-2d、③-5f						
事業概要	まちの課題を解決するために、市民が行う主体的かつ自発的な公益活動や、市民と市との協働による課題解決活動の実施に対し、活動費の一部を補助した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 22 目 市民協働費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	45,000,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	1,862,500 円	0 円	137,500 円	
主な実施内容	瀬戸まちの課題解決応援補助金 (10 団体)				1,862,500 円		
具体的な内容等	市民活動開始後 3 年以内の団体による「はじめての一步活動」及び市が提示する社会課題テーマに対し市と協働で取り組む「テーマ型協働活動」として、申請のあった市民活動団体に対し、審査員によるプレゼンテーション審査を経て補助金を交付した。(団体名及び交付金額は下記のとおり。)						
	「はじめての一步活動」では、市民活動の経験が浅い団体が地域の課題を自発的に設定し、その解決に向けて事業を展開した。						
	「テーマ型協働活動」では、行政が抱える課題を市民活動団体と共有し、市民活動団体の強みを生かした方法で解決や改善につなげることができた。						
	＜瀬戸まちの課題解決応援補助金＞						
	「はじめての一步活動」		「テーマ型協働活動」				
	団体名	交付金	団体名	交付金			
	せと・森のようちえん留学実行委員会	76,600 円	瀬戸現代アート倶楽部	500,000 円			
	しなの登り窯実行委員会	79,000 円	特定非営利活動法人デジタルライフサポーターズネット	381,300 円			
	せときら実行委員会	80,000 円	特定非営利活動法人エム・トゥ・エム	100,000 円			
	働くパパママのしゃべり場	42,700 円	タネリ スタジオ ビルディング	500,000 円			
子どもカフェ	80,000 円						
しんこきゅう	22,900 円						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
市内 NPO 法人数		件	34	38	34	38	
実施結果 ・ 今後の方針等	市民団体・地域・行政との連携や、住民同士、各種団体同士のつながりが生まれ、地域の課題解決に対する市民の自発的な活動の大きな基盤となっている。これまでの実績により、地域の課題解決、団体活動の発展、関係団体との協働の継続等の成果が出ており、今後も地域の自立性や活性化を育む事業を応援するための補助金を継続していく。						

2 款 総務費

【多様性協働課】

事業名	女性活躍・男女共同参画推進					
総合計画の位置付け	①-4c ①-1c、①-1f、①-2b、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g、③-4k					
事業概要	一人ひとりが多様な性のあり方を認め合い、だれもが自分らしく、いきいきと活躍し、安心して生活が送れる社会を実現するため、誰もが輝くトライアングルプランⅣ(第2次瀬戸市女性活躍推進計画・第4次瀬戸市男女共同参画プラン)に基づいた取組を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 23 目 男女共同参画推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,400,000 円	1,855,000 円	1,988,925 円	1,412,913 円	0 円	576,012 円
主な実施内容	瀬戸市男女共同参画に関するアンケート調査結果報告書作成業務委託料 瀬戸市男女共同参画事業情報誌印刷代					940,500 円 117,040 円

【防災安全課】

事業名	防災資機材購入					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	瀬戸市防災備蓄計画に基づき、避難所用備蓄物資を調達し、各避難所に配備した。 新しい地方経済・生活環境創生交付金を用いて、スフィア基準を満たすための避難所用防災資機材を調達し、拠点倉庫及び各避難所に配備した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 33 目 災害対策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,046,000 円	8,258,000 円	78,282,450 円	63,928,200 円	9,029,000 円	5,325,250 円
主な実施内容	備蓄用食料 アルファ化米わかめごはん 8,250 食購入費 備蓄用食料 アルファ化米梅がゆ 300 食購入費 備蓄用飲料水(500ml) 8,520 本購入費 粉ミルク 重度ミルクアレルギー除去食品 8 缶購入費 粉ミルク 軽度ミルクアレルギー除去食品 140 箱購入費 【真に効果のある障害者施策】 備蓄用食料 備蓄米リゾット 450 食購入費 備蓄用飲料水(500ml) 432 本購入費 【避難所用防災備蓄資機材整備(新しい地方経済・生活環境創生交付金)】 段ボールベッド、エアマット、毛布、大型パーティション、自動ラップ式トイレ、簡易トイレ、トイレ用 TENT 等一式購入費					2,370,060 円 89,424 円 2,208,384 円 47,520 円 89,208 円 223,560 円 111,974 円 55,657,800 円

2 款 総務費

【防災安全課】

事業名	防災情報収集・伝達						
総合計画の位置付け	③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、行政-g						
事業概要	地域防災力の向上を推進していく上での基盤となる情報収集・伝達体制の体系的な整備を行う。 具体的には、PUSH 型として自動起動防災ラジオ、メール、瀬戸市 LINE 公式アカウントの活用等にて、より迅速・確実に市民に緊急情報を伝達できる環境を整える。また、移動系防災行政無線やコミュニティ FM 中継局の維持管理を適切に実施する。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 33 目 災害対策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	28,474,000 円	8,251,000 円	9,403,550 円	9,402,785 円	0 円	765 円	
主な実施内容	防災行政無線(移動系)機器保守点検業務委託料 防災行政無線(MCA 無線)修繕費 防災行政無線(MCA 無線)基本利用料(101 台)及び電波利用料 「すぐメール Plus+」・「すぐ参集」メール配信サービス利用料 コミュニティ FM 中継局設備等維持管理業務委託料					990,000 円 1,375,550 円 3,073,935 円 924,000 円 3,039,300 円	
	デジタル式防災行政無線(MCA 無線)を瀬戸市総合防災訓練において活用するとともに、平時から無線機器を通常業務でも使用することにより、操作方法の習得につなげることができた。						
具体的な内容等	デジタル式防災行政無線配置場所						
	配置場所					配置台数	
	瀬戸市役所(指令局)					1 台	
	瀬戸市役所(災害対策本部用)					22 台	
	風水害避難所					22 台	
	地震避難所					27 台	
	町民会館等					6 台	
	公共施設					10 台	
	庁外組織(一部事務組合等)					6 台	
	公用車					7 台	
	合 計					101 台	
令和 4 年度にコミュニティ FM の品野中継局を整備し、難聴地区の解消を図り、迅速・確実な市民への緊急災害情報伝達を維持するため適切な管理に取り組んだ。							
同様に、安全安心情報メール登録者及び瀬戸市 LINE 公式アカウント登録者へ、瀬戸市が発出する避難指示や避難所開設状況等の緊急情報を配信し、防災情報伝達手段としての有効性を高めることができた。							
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯		世帯	26,862	24,000	26,050	25,000	
メールサービス等 利用者数		人	11,515	12,000	12,039	13,000	
実施結果 今後の方針等	防災・減災へつなげるため、地域防災力の向上を推進していく上での基盤となる情報収集・伝達体制の体系的な整備を行った。具体的には、PUSH 型として自動起動防災ラジオ、瀬戸市 LINE 公式アカウント及びコミュニティ FM での割り込み放送など、より迅速・確実に市民に緊急情報を伝達できる環境を整えるため、適切な維持管理を行った。今後も広く市民に対し、避難情報の発令・伝達等、防災関連情報を的確に提供できる体制の整備に取り組む、防災意識の醸成に向けた防災訓練を継続して実施する。						

2 款 総務費

【防災安全課】

事業名	特殊詐欺対策機器購入費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	特殊詐欺対策機器の普及を促進し、特殊詐欺被害の未然防止を図ることを目的として、購入費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 34 目 防犯対策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	696,160 円	0 円	303,840 円
主な実施内容	特殊詐欺対策機器購入費補助金 140 件					696,160 円

【税務課】

事業名	市税徴収					
総合計画の位置付け	行政-e					
事業概要	市税の公平、公正な課税及び収納のため、年間徴収計画等の作成、市税消込み、督促状・催告状の発行、徴収猶予・分納管理、滞納処分、執行停止、不納欠損等に関する事務を行った。					
事業費	一般会計 02 款 02 項 02 目 賦課徴収費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	86,412,000 円	27,871,000 円	27,527,075 円	26,408,722 円	0 円	1,118,353 円
主な実施内容	収納コールセンター設置					14,912,040 円

【市民課】

事業名	個人番号カード活用					
総合計画の位置付け	行政-d ①-5h					
事業概要	市民の利便性の向上及び窓口の混雑緩和を図るため、個人番号カードの活用により、コンビニエンスストア等の多機能端末機を利用し諸証明の交付業務を行っている。 令和 3 年 6 月から、これまでの住民票及び印鑑登録証明書に加え、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写し及び所得課税証明書のコンビニ交付を開始した。 令和 4 年 9 月から、庁舎内に各種証明書が発行できる多機能端末機を設置した。					
事業費	一般会計 02 款 03 項 01 目 戸籍住民基本台帳費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	41,229,000 円	16,185,000 円	14,395,000 円	14,093,012 円	0 円	301,988 円
主な実施内容	システム機器リース料 地方公共団体情報システム機構負担金					8,912,860 円 2,728,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	自立相談支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	主に生活困窮者を対象に専用窓口を設け、早期対応による困窮状態からの離脱を目的に、相談業務を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,419,000 円	280,000 円	280,000 円	130,654 円	0 円	149,346 円
主な実施内容	会計年度任用職員旅費等 事務用消耗品費 (会計年度任用職員 8,158,227 円)					75,355 円 55,299 円

【社会福祉課】

事業名	就労準備支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎的能力の形成を養う機会を提供し、一般就労へ繋げることを目的に就労支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,152,000 円	432,000 円	432,000 円	0 円	0 円	432,000 円
主な実施内容	生活困窮者等就労準備支援事業業務委託料(利用者なし)					0 円

【社会福祉課】

事業名	学習支援					
総合計画の位置付け	②-1k ②-2c					
事業概要	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもを対象に、学習機会と居場所の提供を行った。 令和7年度は2会場で事業を実施し、愛知工業大学と愛知県立大学にそれぞれ事業を委託した。 令和7年度末時点で27名の子どもたちが参加しており、会場では子どもたちと年齢の近い大学生サポーターが中心となり、学習面の支援だけでなく、進路の悩みや子どもたち同士の関係や親子関係など、生活困窮家庭の子ども達が抱える様々な問題に対する支援に取り組んでいる。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,175,000 円	1,725,000 円	1,725,000 円	1,725,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	学習支援事業運営業務委託					1,725,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	住居確保給付					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e、②-1f					
事業概要	離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者で所得等が一定水準以下の対象者に、住居確保のための給付金を有期で支給し、自立生活への復帰を目的とした事業。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,600,000 円	1,155,000 円	525,600 円	74,000 円	0 円	451,600 円
主な実施内容	住居確保給付金(延べ2世帯)					74,000 円

【社会福祉課】

事業名	一時生活支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	住居を失った生活困窮者で所得が一定水準以下の対象者に、宿泊場所や衣食を提供し、一定生活への復帰等を目的とした事業。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	210,000 円	70,000 円	70,000 円	0 円	0 円	70,000 円
主な実施内容	一時生活支援(0件 0泊)					0 円

【社会福祉課】

事業名	地域福祉ボランティア活動助成金					
総合計画の位置付け	③-2c ③-3e					
事業概要	地域で活動する市民ボランティアを対象に、瀬戸市社会福祉協議会を通して「地域福祉ボランティア活動助成金」を交付し、円滑な活動の支援を目的に活動費用の一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	929,040 円	0 円	70,960 円
主な実施内容	地域福祉ボランティア活動助成金(16 件)					929,040 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	在宅医療介護連携推進					
総合計画の位置付け	③-3a ②-1g、②-1h					
事業概要	在宅医療・介護連携システム(もーやっこネットワーク)を活用し、医療的ケアが必要な障害児(者)の療育や在宅療養への連携体制を整備した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,438,000 円	1,190,000 円	1,190,000 円	1,162,544 円	0 円	27,456 円
主な実施内容	瀬戸市在宅医療・介護連携推進事業委託費 もーやっこネットワーク使用料					860,000 円 302,544 円
具体的な内容等	・在宅医療・介護連携システム(もーやっこネットワーク)を利用した、医療・介護関係者の情報共有、切れ目のない在宅医療と障害福祉サービス等の提供					
	・医療的ケア児及び家族と支援者がもーやっこネットワーク上の電子連絡帳を介してつながることで、情報を共有できる					
	・システム端末の貸与による関係部所との連携体制整備					
	・小児在宅医療の研修会及び外出イベント(第12回もーやっこジュニアの広場)の開催 日 時 : 令和7年11月15日(土) 13:30~16:00 場 所 : 瀬戸蔵 参加人数 : 約170人(ボランティア含む) 内 容 : 研修の実施や講演会、映画鑑賞、支援している保護者同士の交流 医療的ケア児のきょうだいに遊びの場を提供					
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
医療介護福祉総合ネットワークに登録した医療的ケア児の登録者数	人	34	36	36	38	
実施結果・今後の方針等	・医療的ケア児等支援者育成研修会(もーやっこジュニアの広場)では、ケアに関する研修や講演会の実施、映画鑑賞、保護者の交流、医療的ケア児のきょうだいに遊びの場の提供があり、どの内容も医療的ケア児やそのご家族、支援者等に有意義な事業となっている。保護者を含めた他の医療的ケア児とのつながりや情報共有の場は、医療的ケア児支援のために今後も必要な事業と考えているため継続して進めていきたい。					
	・医学の発展により、医療的ケア児は今後も増えてくることが予想される。在宅医療・介護連携システム(もーやっこネットワーク)は医療的ケア児が地域で安心して在宅生活を送るための有効なツールであると考えており、引き続き利用促進に努めていきたい。					

3 款 民生費

【社会福祉課】

【社会福祉課】						
事業名	障害者相談支援					
総合計画の位置付け	③-3a ②-1g、②-1h、③-3b					
事業概要	瀬戸市障がい者相談支援センターにおいて、障害者の相談に応じ、情報提供や福祉サービスの利用調整など必要な援助を行った。 また、やすらぎ障がい者相談支援センターと瀬戸市障がい者相談支援センターが連携することで障害者等と関係機関をつなぐ役割を果たした。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	112,782,000 円	45,162,000 円	45,106,256 円	38,899,520 円	0 円	6,206,736 円
主な実施内容	障害者相談支援事業業務委託費【瀬戸市障がい者相談支援センター分】 障害者相談支援事業業務委託費【やすらぎ障がい者相談支援センター分】					36,523,520 円 2,376,000 円
具体的な内容等	瀬戸市障がい者相談支援センターでは、障害者のための相談窓口の設置、情報提供等の基本相談支援、障害福祉サービス利用のための計画相談支援、障害理解の推進、虐待対応及び虐待防止に関する取組、「やすらぎ障がい者相談支援センター」との連携などの業務を行った。 障害福祉サービス利用に向けた計画相談支援では、計画書の作成を行い、その作成した計画が適切であるかモニタリング期間ごとに検証し、必要に応じて見直し等を行い、効果的な支援になるよう努めた。 また、相談等を通じて、障害者ひとりひとりのニーズに合った支援となるよう、きめ細かいサービスを提供した。 「やすらぎ障がい者相談支援センター」との連携では、相談者を福祉サービス利用につなげる等の実績も出てきている。					
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
障害者計画相談支援利用者数		人	767	740	714	760
瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数 (のべ人数)		人	5,514	3,600	4,706	3,800
実施結果 ・ 今後の方針等	・瀬戸市障がい者相談支援センターの相談内容は、年々複雑化、複合化しているため、相談体制のさらなる強化が必要である。 ・業務量に対して人員（相談員 5 名+事務員 1 名）が不足している状態であったため、令和 7 年度より相談員の増員のため予算を増額したが採用に至らなかった。引き続き令和 8 年度も募集を続ける。 ・「やすらぎ障がい者相談支援センター」との連携を強化することで、サービス利用等の支援体制の構築ができる。					

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	交通料金補助金					
総合計画の位置付け	③-3a ③-3c、②-1g、②-1h					
事業概要	・障害者の社会参加の促進を目的に施設入所等を除く市内在住の身体障害者(1,2級)、知的障害者(療育A判定)及び精神障害者(1級)を対象に、タクシー利用券(1枚500円×3枚/1か月)又は自動車燃料費助成券(10リットル/1か月)を交付した。また、福祉自動車を利用する者に対し、福祉タクシー利用券(1枚1,000円×3枚/1か月)を交付した。 ・就労移行支援又は就労継続支援を利用している者のうち公共交通機関等を利用して通所している者に対し、障害者就労支援交通費助成金として交通費の一部助成を行った。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	124,740,000 円	34,482,000 円	36,844,720 円	34,344,094 円	0 円	2,500,626 円
主な実施内容	交通料金補助金(タクシー利用券 565 人、自動車燃料費助成券 1,665 人、福祉タクシー利用券 75 人)				32,144,194 円	
	障害者就労支援交通費助成金(151 名に対し上限 2,000 円まで補助)				2,199,900 円	

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者移動支援推進						
総合計画の位置付け	③-2a ③-2d、③-2f						
事業概要	高齢者の生きがいづくり及び介護予防と連動した移動支援のあり方を検討し、フレイル予防のための外出機会の創出に取り組んだ。						
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	7,017,000 円	1,439,000 円	623,590 円	396,870 円	0 円	226,720 円	
主な実施内容	委員報償費 委託料					75,120 円 321,750 円	
具体的な内容等	高齢者のフレイル予防のために外出機会の創出を目的に、地域団体や NPO 法人に委託し、移動支援事業を実施した。						
	実施団体	実施内容	実施日		参加者数		
	地域団体	買い物ツアー	12 月 9 日		8 人		
			12 月 23 日		6 人		
			1 月 27 日		8 人		
			2 月 10 日		5 人		
			2 月 24 日		8 人		
			小計		35 人		
	NPO 法人	送迎付きのイベント・買い物ツアー	10 月 20 日		22 人		
			12 月 24 日		14 人		
			2 月 9 日		12 人		
			小計		48 人		
	合計					83 人	
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
外出機会の創出		回	13	44	8	50	-
1 回あたりの参加者数		人	7.77	8	10.4	8	-
実施結果・今後の方針等	地域団体では、市内にあるスーパー等（3 か所）への買い物ツアーを実施した。また、NPO 法人により、送迎付きのイベントや買い物ツアーを実施した。フレイル予防推進のためには、地域における外出機会の創出が必要であることから、実施団体の増加に向け、周知を図る。						

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	一般管理〔認知症個人賠償責任保険〕					
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a、③-2b					
事業概要	高齢化に伴い、認知症の方が増加している社会環境を踏まえ、認知症の方が加入する個人賠償責任保険費用を負担し、ひとり歩きをしてしまう認知症の方やその家族が安心して暮らすことができる社会の実現に取り組んだ。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,326,000 円	442,000 円	442,000 円	410,790 円	0 円	31,210 円
主な実施内容	認知症個人賠償責任保険事業					410,790 円

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名		高齢者保健事業・介護予防一体的実施					
総合計画の位置付け		③-1a ③-1b、③-1c、③-1d、③-1e					
事業概要		令和2年4月に医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律が施行され、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」制度が開始となった。 市では令和3年度から、後期高齢者の医療保険者である愛知県後期高齢者医療広域連合から本事業を受託しており、引き続き、庁内においては国保年金課、健康課、高齢者福祉課が連携し、高齢者の保健事業と国民健康保険等の保健事業、介護保険制度における介護予防事業を制度の枠組みを超えて取り組むことで健康増進・フレイル予防に努めた。					
事業費		一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
		中期事業計画		当初予算		決 算	
		計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
		17,484,000 円	8,829,000 円	4,898,000 円	2,682,546 円	0 円	2,215,454 円
主な実施内容		需用費（保健指導啓発用リーフレット、パンフレット印刷費等） 委託料（糖尿病性腎症重症化予防個別支援） 役務費（受診勧奨通知等）					882,912 円 1,641,750 円 122,744 円
具体的な内容等		後期高齢者の健診（質問票含む）、医療、介護データの分析、対象者の抽出を行い、健康課題解決のための取組として個別通知、訪問等のハイリスクアプローチを実施。また、通いの場等の高齢者が多く集まる場において、医療専門職によるフレイル予防に注目したポピュレーションアプローチを実施した。 【ハイリスクアプローチ】 ①糖尿病性腎症の重症化予防 健診・医療受診勧奨の実施・・・コントロール不良（未治療）疑い26名（うち受診者8名） 治療中断疑い19名（うち受診者1名） 個別保健指導勧奨・・・コントロール不良（治療中）152名（うち希望者11名） ②生活習慣病（高血圧）の重症化予防 健診・医療受診勧奨の実施・・・コントロール不良（未治療）疑い117名（うち受診者11名） 治療中断疑い46名（うち受診者6名） ③口腔 後期高齢者歯科健康診査の結果、口腔機能低下疑いのある36名中24名に個別保健指導を実施。 【ポピュレーションアプローチ】 ①通いの場等へのアプローチ 高齢者が集まる通いの場等でフレイル予防の普及啓発、健康教育、健康相談、質問票によるフレイルチェック、骨密度測定や口腔機能測定器を用いた身体機能測定等を実施。（145回、延べ2,556人参加） ②地域支援事業（一般介護予防事業）への接続 健康診査の結果等、KDBから抽出した口腔機能低下や身体的フレイルのリスク保有者に対し、一般介護予防事業への参加勧奨を実施。シニア世代のスポーツ健康カレッジへ8名接続（参加者の35%）、大人のオーラルケア教室へ8名接続（参加者の11%） 【庁内等との連携】 国保年金課、健康課、高齢者福祉課の担当者にてワーキンググループを年4回実施。					
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
ポピュレーションアプローチの実施回数		回	132	100	145	100	
実施結果 今後の方針等		令和7年度はポピュレーションアプローチの新たな取り組みとして、「出張！フレイルチェック&健康ミニ相談」を高齢者が日常的に立ち寄る駅前や店舗で行い、健診・医療に無関心な市民へのアプローチ（受診率向上）、フレイル状態の把握等に繋げることができた。 令和8年度は、ハイリスクアプローチの取組について「口腔、糖尿病性腎症重症化予防、生活習慣病（高血圧）重症化予防」の3つの項目に加え「低栄養と身体的フレイル」の2項目を追加するとともに、複数回訪問によるきめの細かいアウトリーチを行い、量の拡大と質の向上に努める。 ポピュレーションアプローチについては、認知症対策として健康づくりボランティアへの知識普及・啓発の実施や出張型の健康相談の個所数を1か所から3か所とし、気軽に相談できる環境づくりの場を拡大する。					

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	子ども医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1d、②-1i					
事業概要	子育て家庭の医療費負担を軽減し、子どもの福祉増進及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進するため、入通院ともに高校3年生（学生以外を含む）までの医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,110,312,000 円	836,904,000 円	822,689,166 円	779,008,724 円	0 円	43,680,442 円
主な実施内容	子ども医療費支給【県補助対象】(助成件数 101,235 件) 子ども医療費支給【市単独対象】(助成件数 187,176 件)					233,786,748 円 535,793,194 円

【国保年金課】

事業名	障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	心身障害者の福祉増進を図るため、心身障害者の入通院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	721,768,000 円	279,011,000 円	295,751,000 円	277,418,577 円	0 円	18,332,423 円
主な実施内容	障害者医療費支給【県補助対象】(助成件数 41,754 件)					275,835,870 円

【国保年金課】

事業名	母子・父子家庭等医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1i、②-1k					
事業概要	母子家庭の母及び父子家庭の父並びにこれらの家庭の児童並びに父母のいない児童の医療費負担を軽減し、健康の保持及び生活の安定を図るとともに、福祉の増進を図るため、母子・父子家庭等の入通院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	183,480,000 円	88,324,000 円	88,324,000 円	80,283,509 円	0 円	8,040,491 円
主な実施内容	母子・父子家庭等医療費支給【県補助対象】(助成件数 24,149 件)					79,181,533 円

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	精神障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	精神障害者の健康保持のため、精神疾患等の入院医療費自己負担分の全額または一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	415,885,000 円	125,784,000 円	140,326,927 円	139,827,455 円	0 円	499,472 円
主な実施内容	精神障害者医療費支給【県補助対象】(助成件数 14,406 件) 精神障害者医療費支給【市単独対象】(助成件数 40,492 件)					59,031,910 円 78,978,827 円

【国保年金課】

事業名	後期高齢者福祉医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	高齢者の医療の確保に関する法律による医療の一部負担金の支払いが困難な高齢者の健康保持増進を図るため、入院医療費自己負担分の全額を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	908,654,000 円	298,295,000 円	311,627,817 円	306,210,664 円	0 円	5,417,153 円
主な実施内容	後期高齢者福祉医療費支給【県補助対象】(助成件数 92,022 件)					302,842,653 円

【国保年金課】

事業名	後期高齢者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d					
事業概要	国民保健の向上及び高齢者の福祉増進を目的に、75 歳以上の高齢者及び 65 歳から 74 歳までの一定の障害のある方に対する適切な医療の確保を図った。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,189,548,000 円	1,787,087,000 円	1,894,874,090 円	1,889,964,055 円	0 円	4,910,035 円
主な実施内容	後期高齢者医療給付費負担金(被保険者数 24,099 人)					1,756,351,518 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子どもの権利擁護委員						
総合計画の位置付け	②-1d						
事業概要	権利侵害を受けた子どもを適切かつ速やかに救済するために、設置している「子どもの権利擁護委員」（附属機関）が、子どもの権利侵害についての相談体制や子どもの権利の周知についてを議題とする会議を行った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	2,160,000 円	720,000 円	720,000 円	220,000 円	0 円	500,000 円	
主な実施内容	子どもの権利擁護委員報酬				220,000 円		
具体的な内容等	相談対応 相談者 0 人 相談対応件数 0 回 擁護委員会議の開催 5 月 2 日：今年度の取り組みについて 7 月 4 日：子どもの権利の周知、相談体制について 10 月 9 日：子どもの権利の周知状況等について 2 月 26 日：次年度に向けて						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
子どもの権利相談者数		人	2	12	0	12	
実施結果 今後の方針等	子どもの権利擁護については、子どものたちとの信頼関係の基に子どもの権利を守ることが重要である。子どもの権利について広く周知を図り、理解促進に努めていく。						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営[子ども・若者会議]						
総合計画の位置付け	②-11						
事業概要	令和3年度から子どもたちで運営する「子ども・若者会議」を後方支援しながら開催している。令和4年9月に制定した「子どもの権利条例」の中で「子どもの意見表明の場」として位置付けている。 また、せともの祭で瀬戸商工会議所女性会の協力の下、子どもの権利及び子どもの権利条例の周知活動を行った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1,668,000 円	166,000 円	166,000 円	27,310 円	0 円	138,690 円	
主な実施内容	子ども・若者のチャレンジ応援事業					27,310 円	
具体的な内容等	子ども・若者会議 小学生から高校生までの子ども・若者会議委員が、実行委員のメンバーを中心に、大学生のサポーターの力を借りながら、自主的に運営し、様々なテーマについて話し合いをおこなった。 話し合われたテーマは以下のとおり。						
	開催日		内容				
	1 回目	令和7年8月7日	・次期瀬戸市将来計画（今と15年後の自分の思う「幸せ」について） ・子ども・若者会議運営（Tシャツ制作、子どもの権利周知方法）				
	2 回目	令和7年12月26日	・子どもの権利条例すごろくのブラッシュアップ				
	3 回目	令和8年3月25日	・来年度会議の方針 ・委員募集方法 ・子どもの権利条例すごろく				
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
子ども・若者の意見表明の機会		回	3	3	3	3	
実施結果 今後の方針等	子ども・若者会議は、子どもの意見の表明の場として瀬戸市子どもの権利条例で位置づけ、子ども・若者による主体的な運営がなされるようになった。 今後も、子ども・若者が活発に意見を表明できる場として機能するよう子ども・若者を支えていく。						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	育児講座					
総合計画の位置付け	②-3e ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	子育ての不安を軽減し、親と子の健全な心の交流を図るとともに、子育てに関する情報を収集できる機会を提供することを目的として、各種専門講師による育児講座を開催した。講義や実技、交流を通じ子どもと子育て世代を支援した。 予定していた年間 12 回の講座を開催し、193 名の参加者に育児について学ぶ機会及び保護者のリフレッシュの機会を提供することができた。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	582,000 円	171,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容					58,400 円	
	報償費（講師謝礼）				106,573 円	
	需用費（教材費）					

【こども未来課】

事業名	ブレイルーム運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-3b、②-3g					
事業概要	瀬戸市福祉保健センター(やすらぎ会館)にブレイルームを設置し、児童の健全育成と子育て支援を行った。児童の遊び場、親子の集いの場を提供するとともに、子育て相談や子ども・保護者向けの各種講座を実施した。また、地区社協の実施する子育てサロン等と連携し地域の子育て支援に努めた。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	40,977,000 円	14,344,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容					14,309,416 円	
	委託料					

【こども未来課】

事業名	病児保育					
総合計画の位置付け	②-1d					
事業概要	病気のため集団保育等が困難な生後 6 か月から小学校 3 年生の子どもを陶生病院敷地内の病児保育施設において保育した。令和 7 年度利用者 223 名。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	55,803,000 円	20,081,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容					17,067,380 円	
	委託料				1,674,466 円	
	使用料及び賃借料					

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	母子家庭等自立支援給付金支給					
総合計画の位置付け	②-1k					
事業概要	母子家庭の母または父子家庭の父の雇用の安定及び就職の促進を図り、経済的な自立を支援することを目的に、生計を支えるための十分な収入を得ることに役立つ各種講座や各種学校等の受講料等の一部、または養成機関で修業するための給付金を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 02 目 母子父子福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	14,691,000 円	4,862,000 円	4,862,000 円	1,830,032 円	0 円	3,031,968 円
主な実施内容	母子家庭等自立支援給付金支給 高等職業訓練促進給付金受給者 1 人 高等職業訓練修了支援金 1 人 自立支援教育訓練給付金受給者 2 人					1,680,000 円 50,000 円 100,032 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	放課後学級運営					
総合計画の位置付け	②-1d ②-3f、②-3g					
事業概要	放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性、創造性、社会性を育み地域住民との交流を通して、地域と一体となって子どもを見守った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	207,103,000 円	68,482,000 円	68,482,000 円	65,995,106 円	0 円	2,486,894 円
主な実施内容	委託料					65,993,629 円
具体的な内容等	利用希望する市内すべての小学校の子どもを 14 か所の放課後学級で受け入れをした。(市立の小学校 16 校中 2 校は近隣の学校の放課後学級に送迎にて対応した)					
	実施施設及び登録人数(令和 7 年度実績報告による)					
		施設名	登録人数			
	1	陶原小学校	82 人			
	2	八幡小学校	49 人			
	3	長根小学校	73 人			
	4	原山小学校	57 人			
	5	水南小学校	102 人			
	6	下品野小学校	74 人			
	7	效範小学校	99 人			
	8	幡山西小学校	79 人			
	9	水野小学校	110 人			
	10	掛川小学校	17 人			
	11	東山小学校	102 人			
	12	幡山東小学校	170 人			
	13	西陵小学校	78 人			
	14	にじの丘小学校	253 人			
	合計		1,345 人			
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
放課後学級が楽しいと思う児童の割合		%	95	95	97.3	95
実施結果 今後の方針等	放課後児童の安全・安心な居場所であるとともに、引き続き「放課後の楽しい居場所」として継続していく。					

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a						
事業概要	小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後等に適切な遊び場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図った。なお、運営については公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	755,586,000 円	308,366,000 円	313,176,000 円	311,769,622 円	0 円	1,406,378 円	
主な実施内容	児童クラブ運営委託料 児童クラブ活動補助金				96,364,145 円 215,377,773 円		
具体的な内容等	公設民営の児童クラブ 8 か所を委託し、民設民営の児童クラブ 19 か所に補助金を交付することにより、市内全 27 か所の児童クラブにおいて、放課後児童健全育成事業を行った。 令和 7 年度は、児童クラブの職員に対し、下記のとおり放課後児童支援員の処遇改善を行った。						
	事業		内容		実施結果		
	放課後児童支援員等 処遇改善等事業		児童クラブにおいて育成支援等の事業を行うために人員を配置した場合の賃金改善に必要な費用		児童クラブ 26 か所 42,358,937 円		
	放課後児童支援員 キャリアアップ処遇改善事業		児童クラブが放課後児童支援員に対し経験年数や研修実績等に応じた賃金改善を行っている場合に必要の費用		児童クラブ 19 か所 8,198,481 円		
	放課後児童支援員等 処遇改善事業 (月額 9,000 円相当賃金改善)		放課後児童支援員等の処遇を改善するため必要な費用		児童クラブ 24 か所 9,322,500 円		
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
放課後児童クラブが楽しいと思う児童の割合		%	92.7	97	92.1	97	
放課後児童クラブの待機人数		人	0	0	0	0	
実施結果・ 今後の方針等	令和 7 年度については 27 か所で児童クラブを開設し、安全・安心な放課後児童の居場所を確保した。 今後も待機児童がでないよう事業所間の調整等を行い、保護者が働く児童の安全・安心な居場所を確保する。 また、継続的に児童クラブで働く指導員への処遇改善等を図っていく。						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	子どもの「非認知能力」を育む子育てを習得するための保護者向け講座の実施や子育て中の親への情報提供及び子育て相談などを実施した。 児童に対して健全な遊びと体験の機会を提供することで、健康増進と豊かな情操を育めるよう支援を行い、交通安全に関しては、屋外コースで自転車に乗りながら交通ルールを学んだり、交通安全の知識と意識の醸成に努めてもらえるよう啓発事業や自転車乗り方教室を実施した。 中高生世代向け自習室等の提供を通して、学校や家庭とは異なる第三の居場所としての情報を発信した。異世代交流により中学生・高校生・若者が自らの成長につながる場を創出し、ボランティアとして受け入れた。 職場体験などで来園した中高生に対して、交通コースを利用し自転車交通安全教室を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 04 目 交通児童遊園費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,053,000 円	2,105,000 円	2,105,000 円	1,862,824 円	0 円	242,176 円
主な実施内容	需用費（光熱水費、修繕料等）					1,210,075 円

【こども未来課】

事業名	せとっ子ファミリー交流館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	「子育ての不安感・負担感や孤立感が軽減され、保護者が子育てに喜びを感じることで、子どもが安心して成長できる家庭が増える」こと及び「子どもの成長段階に応じて子どもが自ら考え、チャレンジできるような学びや体験の機会があり、心地の良い居場所がある」ことを目的として交流館の事業運営をした。 親子の遊び場である育児サロンでは、職員が利用者に声掛けし、利用者に寄り添いながら育児相談にも対応した。また、育児サークル支援を行い、保護者同士が繋がりを持てるようにした。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 05 目 せとっ子ファミリー交流館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,754,000 円	3,833,000 円	3,833,000 円	3,256,137 円	0 円	576,863 円
主な実施内容	需用費					1,956,491 円

【保育課】

事業名	地域型保育給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	待機児童の解消を図り、地域の子育て支援機能を維持・確保するために、地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 07 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	401,025,000 円	139,318,000 円	140,493,000 円	135,810,380 円	0 円	4,682,620 円
主な実施内容	地域型保育給付費(市内3施設)					135,810,380 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	施設型給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 07 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	127,720,000 円	45,353,000 円	49,270,000 円	46,486,808 円	0 円	2,783,192 円
主な実施内容	施設型給付費(市内)				33,997,560 円	
	施設型給付費(市外)				12,489,248 円	

3 款 民生費

【保育課】

事業名	地域型保育事業所運営費等補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	保育の質や職員の処遇の向上を図るため、地域型保育事業者の事業に対して補助金を交付した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 07 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	20,833,000 円	7,383,000 円	6,034,000 円	4,646,932 円	0 円	1,387,068 円
主な実施内容	週 40 時間勤務実施費 低年齢児(0・1 歳児)保育促進事業費 オムツ処分費				1,883,232 円 2,039,500 円 124,200 円	
具体的な内容等	19 名定員の地域型保育事業所の運営に対する補助金 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。					
			令和 6 年度		令和 7 年度	
	地域型保育事業所		3 園		3 園	
	地域型保育事業所定員数		57 人		57 人	
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
地域型保育事業所定員数	人	57	57	57	57	
待機児童数	人	7	0	2	0	
実施結果 今後の方針等	地域型保育事業所に対しての補助を適切に実施し、受入体制の確保を図った。今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	私立幼稚園授業料等軽減補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	新制度未移行幼稚園を対象に、子育てのための施設等利用給付及び副食費の徴収免除対象者分の費用を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 07 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,394,169,000 円	462,657,000 円	413,332,870 円	410,234,130 円	0 円	3,098,740 円
主な実施内容	子育てのための施設等利用給付費 実費徴収に係る補足給付					405,778,778 円 4,455,352 円

【保育課】

事業名	子育て支援施設等利用補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	幼稚園の預かり保育事業及び認可外保育施設利用料等について、施設等利用費を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 07 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	76,680,000 円	30,060,000 円	31,530,000 円	27,030,722 円	0 円	4,499,278 円
主な実施内容	施設等利用給付費 (預かり保育) 施設等利用給付費 (認可外施設)					18,120,130 円 8,910,592 円

【保育課】

事業名	民間保育所入所					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	民間保育所を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 民間保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,380,489,000 円	1,572,830,000 円	1,551,865,000 円	1,516,756,300 円	0 円	35,108,700 円
主な実施内容	民間保育所委託費(14 園)					1,516,756,300 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	休日保育								
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a								
事業概要	保育サービスを充実させるため、市内2か所の民間保育園において、休日保育を実施した。								
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 民間保育所費								
	中期事業計画	当初予算	決 算						
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額			
	20,550,000 円	6,850,000 円	6,850,000 円	6,850,000 円	0 円	0 円			
主な実施内容	休日保育事業委託料(2園)				6,850,000 円				
具体的な内容等	認可保育所に入所の児童で、保護者が日曜、祝日に就労等で恒常的に保育が出来ないと認められる場合に「休日保育」利用が可能となる。 実施園は「アスク新瀬戸保育園」、「東保育園」の2園								
	各園月別利用者数(延べ人数)								
	対象月	令和6年度		令和7年度					
	4月	77人		75人					
	5月	119人		113人					
	6月	85人		87人					
	7月	94人		100人					
	8月	76人		111人					
	9月	137人		125人					
	10月	99人		95人					
	11月	119人		123人					
	12月	65人		60人					
	1月	85人		85人					
	2月	113人		115人					
	3月	103人		107人					
	合計	1,172人		1,196人					
	指 標		単位	指標値					
				R6実績値	R7計画値	R7実績値	R8計画値	-	
				休日保育利用者数	人	1,172	1,000	1,196	1,000
実施結果 今後の方針等	令和5年度に東保育園の祝日の定員を10人から20人に変更したことも定着し、令和7年度の利用者数は計画値を上回った。今後も保育園利用者に事業の周知をし、保育サービスの充実を図っていく。								

3 款 民生費

【保育課】

事業名	民間保育所運営費補助金																																						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a																																						
事業概要	民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等の保育ニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付した。																																						
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 民間保育所費																																						
	中期事業計画	当初予算	決 算																																				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																	
	621,354,000 円	169,235,000 円	179,262,000 円	152,024,730 円	0 円	27,237,270 円																																	
主な実施内容	長時間・延長保育実施費 低年齢児(0・1 歳児)保育促進事業費 保育環境改善等事業費				75,622,402 円 19,301,000 円 7,203,000 円																																		
具体的な内容等	民間の保育所運営に対する補助金 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。																																						
	<table><tr><td>民間運営費補助金</td><td>対象園数</td><td>補助金額(円)</td></tr><tr><td>延長保育</td><td>13</td><td>63,583,000</td></tr><tr><td>1 歳児保育加配</td><td>5</td><td>14,913,908</td></tr><tr><td>障害児受入</td><td>2</td><td>6,100,959</td></tr><tr><td>主任保育士専任配置</td><td>1</td><td>668,360</td></tr><tr><td>長時間保育</td><td>5</td><td>12,039,402</td></tr><tr><td>週 40 時間勤務</td><td>14</td><td>13,810,368</td></tr><tr><td>低年齢児(0・1 歳児)保育促進</td><td>13</td><td>19,301,000</td></tr><tr><td>保育士確保</td><td>1</td><td>159,600</td></tr></table>						民間運営費補助金	対象園数	補助金額(円)	延長保育	13	63,583,000	1 歳児保育加配	5	14,913,908	障害児受入	2	6,100,959	主任保育士専任配置	1	668,360	長時間保育	5	12,039,402	週 40 時間勤務	14	13,810,368	低年齢児(0・1 歳児)保育促進	13	19,301,000	保育士確保	1	159,600						
	民間運営費補助金	対象園数	補助金額(円)																																				
	延長保育	13	63,583,000																																				
	1 歳児保育加配	5	14,913,908																																				
	障害児受入	2	6,100,959																																				
	主任保育士専任配置	1	668,360																																				
	長時間保育	5	12,039,402																																				
	週 40 時間勤務	14	13,810,368																																				
	低年齢児(0・1 歳児)保育促進	13	19,301,000																																				
	保育士確保	1	159,600																																				
	保育環境改善等事業費関連																																						
	<table><tr><td></td><td>補助金額(円)</td><td>主な内容</td></tr><tr><td>熱中症対策事業</td><td>3,087,000 円</td><td>保育室エアコン取替など</td></tr><tr><td>感染症対策のための改修整備等事業</td><td>1,029,000 円</td><td>園児用手洗い器改修</td></tr><tr><td>保育環境向上等事業</td><td>3,087,000 円</td><td>外構工事、設備購入など</td></tr></table>							補助金額(円)	主な内容	熱中症対策事業	3,087,000 円	保育室エアコン取替など	感染症対策のための改修整備等事業	1,029,000 円	園児用手洗い器改修	保育環境向上等事業	3,087,000 円	外構工事、設備購入など																					
		補助金額(円)	主な内容																																				
	熱中症対策事業	3,087,000 円	保育室エアコン取替など																																				
感染症対策のための改修整備等事業	1,029,000 円	園児用手洗い器改修																																					
保育環境向上等事業	3,087,000 円	外構工事、設備購入など																																					
<table><tr><th rowspan="2">指 標</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="5">指標値</th></tr><tr><th>R6 実績値</th><th>R7 計画値</th><th>R7 実績値</th><th>R8 計画値</th><th>-</th></tr><tr><td>民間保育所定員数</td><td>人</td><td>980</td><td>1,040</td><td>980</td><td>1,040</td><td></td></tr><tr><td>待機児童数</td><td>人</td><td>7</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							指 標	単位	指標値					R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-	民間保育所定員数	人	980	1,040	980	1,040		待機児童数	人	7	0	2	0								
指 標	単位	指標値																																					
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-																																	
民間保育所定員数	人	980	1,040	980	1,040																																		
待機児童数	人	7	0	2	0																																		
実施結果 今後の方針等	民間保育所 14 園に対し定められた金額を支出し、保育所の体制を整えた。今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。																																						

3 款 民生費

【保育課】

事業名	各園施設整備					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	公立保育園を維持していくため、必要な整備を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	241,393,000 円	194,094,000 円	194,089,612 円	193,807,900 円	0 円	281,712 円
主な実施内容	水南保育園下水道切替・空調設備更新工事 公立保育園空調設備更新(1 期)工事 幡山南保育園大規模改修(建築)工事 幡山南保育園大規模改修(機械設備)工事					26,920,300 円 35,571,800 円 109,153,000 円 12,171,500 円

【保育課】

事業名	保育所管理運営					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a、②-1e					
事業概要	公立保育所において給食の提供をはじめ、乳児保育、延長保育など保護者の保育ニーズに応じた保育体制を整備し、子育て支援を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	813,071,000 円	261,975,000 円	262,749,569 円	254,334,552 円	0 円	8,415,017 円
主な実施内容	給食業務委託料					98,358,480 円

【保育課】

事業名	公立保育所運営					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	低年齢児保育、延長保育、障害児保育などの多様なニーズに対応するため、市内 2 か所の公立保育所の運営を委託した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	598,341,000 円	213,487,000 円	250,796,000 円	217,783,149 円	0 円	33,012,851 円
主な実施内容	公設民営保育所委託料(2 園)					217,783,149 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	異年齢交流					
総合計画の位置付け	②-3b ①-4a、②-1d、②-3e					
事業概要	全公立保育園において定期的に未就園児及びその保護者と園児との交流を図る異年齢交流事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	903,000 円	251,000 円	251,000 円	217,085 円	0 円	33,915 円
主な実施内容	異年齢交流事業用消耗品費 異年齢交流事業に係る団体総合補償制度費用保険料					169,815 円 47,270 円

【児童発達支援センター】

事業名	障害児相談支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-3d、②-3g					
事業概要	心身の発達に要支援及び障害のある児童とその家族を支えるため、障害児の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、情報提供や障害福祉サービスの利用調整などの必要な援助を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	90,672,000 円	30,224,000 円	30,224,000 円	26,790,700 円	0 円	3,433,300 円
主な実施内容	相談業務委託料(NPO 法人サポート&ケア)相談員 5 名					26,790,700 円

【児童発達支援センター】

事業名	家族支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を要する子どもや育児不安のある保護者を対象として、体験型の親子支援教室や講座を開催した。また、継続して必要な支援が受けられるよう、関係機関や施設につないだ。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	14,955,000 円	4,895,000 円	4,965,300 円	4,831,333 円	0 円	133,967 円
主な実施内容	発達障害支援業務報償費(言語聴覚士) 発達障害支援業務報償費(作業療法士) 発達障害支援業務委託費(理学療法士) 発達障害支援業務委託費(心理職) 発達障害支援業務委託費(作業療法士) 親子支援プログラム事業委託費(支援者研修型ペアレント・プログラム講座)					1,932,000 円 147,000 円 152,460 円 1,393,920 円 831,600 円 263,520 円

3 款 民生費

【児童発達支援センター】

事業名	相談支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を必要とする子どもの家族に対し、対象児が適切な支援を受けられるよう、発達や行動特性の理解促進及び支援方法等について、専門的な助言や提案を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,799,000 円	1,826,000 円	1,777,240 円	1,724,407 円	0 円	52,833 円
主な実施内容	発達障害支援業務報償費（言語聴覚士） 発達障害支援業務委託費（心理職）					126,000 円 1,452,000 円

【児童発達支援センター】

事業名	地域支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	保育園や幼稚園、小中学校を訪問し、支援を必要としている子どもに適した支援方法について、訪問先の支援者とともに検討する巡回療育支援事業を実施した。令和7年度は本事業をより機能的に運用することができるよう、巡回療育支援事業のための軽自動車を購入した。また、保護者からの申し出により、訪問支援員が保育園等子どもが集団生活をしている場所を訪問し、集団に適応するための支援や、訪問先の支援者に助言等を行う保育所等訪問支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	7,605,000 円	3,635,000 円	3,641,300 円	3,205,284 円	0 円	436,016 円
主な実施内容	発達障害支援業務報償費（作業療法士） 発達障害支援業務報償費（言語聴覚士） 発達障害支援業務委託費（理学療法士） 発達障害支援業務委託費（心理職） 発達障害支援業務委託費（作業療法士） 軽自動車（巡回療育支援用）購入費					280,000 円 441,000 円 100,100 円 813,120 円 517,440 円 965,180 円

【児童発達支援センター】

事業名	のぞみ学園管理運営					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-1i、②-3d、②-3g					
事業概要	障害児や発達に支援を必要とする就学前の通園可能な子どもに対し、個々の状況に合わせて基本的な生活習慣や、社会生活への適応のための療育を行った。また、事業を行うために不可欠な施設整備に係る大規模改修工事、危険木伐採及び備品購入を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	190,051,000 円	108,402,000 円	113,846,745 円	97,609,136 円	14,192,228 円	2,045,381 円
主な実施内容	賄材料費、光熱水費等 危険木伐採業務委託費 学園バス運行管理等業務、理学療法士、作業療法士、施設点検等委託費 大規模改修工事請負費 調理室工事に伴う備品購入費 ＜物価高騰対応重点支援分＞ （賄材料費 205,000 円）					7,116,282 円 1,518,000 円 9,662,959 円 71,687,772 円 1,642,300 円

3 款 民生費

【児童発達支援センター】

事業名	発達支援室管理運営					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を必要とする子どもやその家族、支援者等に対して、直接的及び間接的な支援として相談や支援教室、研修等を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,472,000 円	1,460,000 円	1,509,915 円	1,412,834 円	0 円	97,081 円
主な実施内容	光熱水費等					913,596 円

3 款 民生費

【こども若者家庭センター】

事業名	子ども・若者支援[子ども・若者センター運営]					
総合計画の位置付け	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d					
事業概要	0歳から概ね39歳の子ども・若者とその家族に対し、気軽な相談から児童虐待・養護等の専門的な相談対応、支援まで含めて切れ目なく行う機関として、令和3年4月に、子ども・若者センターが開設された。①子育て総合相談窓口、②児童虐待等相談対応、③若者相談・支援の3つの機能を一体化し、地域連携を生かしながら包括的な支援を提供した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 子ども・若者費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,733,000 円	5,560,000 円	5,560,000 円	4,447,660 円	0 円	1,112,340 円
主な実施内容	スーパーバイザー等報償費 (会計年度任用職員 24,667,846 円)				1,753,400 円	
具体的な内容等	子ども・若者やその家族が気軽に立ち寄れるパルティセとに設置され、保健師、保育士、社会福祉士、教員、心理士などの専門職が、広く子ども・若者やその家族などの相談に対応するとともに、必要に応じた継続面接、ケース会議などを通じた学校・保育園、母子保健などの関係機関との情報共有や役割分担の調整、見守り体制の構築、食料などの提供、各種福祉事業の紹介や利用支援、地域で支援活動する子ども食堂などの団体へのつなぎ等を行った。また、協議会の設置・運営等を通じ、関係機関のネットワークを維持・強化した。地域で子ども・若者に支援活動を行う団体等に対し、応援金などのサポートを提供し、子ども・若者に身近な場所でのきめ細やかな活動の継続を支えた。					
	1 令和7年度相談対応件数(総数) 3,725 件 (件)					
	①子育て総合相談		②児童虐待等相談対応		③若者相談・支援 (18歳以上)	
	410		3,022		293	
					計	
具体的な内容等	2 令和7年度新規児童虐待相談対応 種別件数 (件)					
	身体的虐待		ネグレクト		心理的虐待	
	76		16		97	
					性的虐待	
					計	
				1		
				190		

指 標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
子ども・若者センター相談者数	人	3,009	2,490	3,725	2,490	
児童虐待死亡数	人	0	0	0	0	
相談・支援につながった若者とその家族の数	人	58	90	490	90	

実施結果 今後の方針等	子ども・若者センター開設により、国の補助事業を活用しながら相談体制が拡充され、認知度の向上、子ども・若者が訪れやすい場所柄もあって、令和3年度以降の相談対応件数総数は、開設前の2倍以上(令和7年度では3,725件)に大きく増加した。 相談対応体制の整備充実に伴い、気軽な相談窓口の活用による早期発見・早期対応や、児童福祉法で市に求められている中度・軽度児童虐待等への専門的で継続的な対応が可能となり、児童虐待の死亡事例発生ゼロを維持している。関係機関・子ども食堂など地域の団体との連携による相談・支援の幅も広がり、相談・支援ニーズの増大に対応してきた。新たに相談・支援につながる子ども・若者と家庭もあり、その健やかな成長につながった。 令和7年度より、児童福祉機能と母子保健機能を一体化し「こども若者家庭センター」として妊娠期を含む0歳から概ね39歳の子ども・若者とその家族に切れ目ない支援を行っていく。また、若者支援を担う春日井若者サポートステーションの常設サテライト事務所である「瀬戸・尾張旭地域若者サポートステーション」がパルティセと内に設置されたことで、より手厚い就労支援が可能となり、「相談・支援につながった若者とその家族の数」が大きく増加した。
----------------	--

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	休日診療					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	休日の一次救急医療を安定的に継続維持するため、休日急病診療所（以下「診療所」という。）を平成 29 年（2017 年）8 月に開設した。 【診療所の概要】 診療科目：内科及び小児科 診療日：日曜日、国民の祝日及び年末年始 指定管理者：瀬戸旭医師会					
事業費	一般会計 04 款 01 項 01 目 保健衛生総務費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,959,000 円	4,655,000 円	4,655,000 円	121,469 円	0 円	4,533,531 円
主な実施内容	役務費 					121,469 円

【健康課】

事業名	予防接種					
総合計画の位置付け	③-1a ②-1c					
事業概要	感染や伝染の恐れのある疾病（結核を含む）の発生及びまん延を予防し、市民の健康の保持に寄与するため、予防接種事業を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 予防費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,141,643,000 円	425,775,000 円	445,472,000 円	410,469,564 円	0 円	35,002,436 円
主な実施内容	予防接種勧奨用通信運搬費、手数料等 予防接種に係る委託料（個別、広域等） 予防接種健康被害者見舞金等 予防接種費用助成金					1,351,359 円 400,931,687 円 6,084,923 円 1,049,514 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	健康づくり推進					
総合計画の位置付け	③-1a ①-4f、③-1b					
事業概要	地域の健康づくりボランティアである「保健推進員」の養成講座を実施した。 せと健康マイレージ事業、女性の健康診査、せといきいき健康グルメ事業、8020・8520・9020 運動事業を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,523,000 円	4,702,000 円	3,402,000 円	2,757,484 円	0 円	644,516 円
主な実施内容	保健推進員養成事業 せと健康マイレージ事業 女性の健康診査 せといきいき健康グルメ事業 8020・8520・9020 運動					9,795 円 303,788 円 2,181,426 円 199,980 円 62,495 円
具体的な内容等	【保健推進員・食生活改善推進事業】 ・地域の健康づくりボランティアである「保健推進員」の養成講座を全 3 回実施し延べ 43 名の参加があった。 内容：保健推進員の基本、運動講座、栄養講話（カードバイキング） ・保健推進員の研修会を実施し、28 名の参加があった。 ・食生活改善推進員のステップアップ研修を 4 回実施し、延べ 88 名の参加があった。 【せと健康マイレージ事業】 ・健康づくりの行動目標を設定し、その取組結果を記録して提出すると、県が発行する健康づくり応援カード「MyCa（まいか）」を受け取ることができ、さまざまなサービスが受けられる健康マイレージ事業を実施した。 ・市独自の付加事業として、企業の協賛により利用者をさらに増やし、主体的な健康づくりができる市民を増やす取組を推進した。より多くの企業に協賛いただけるよう積極的に周知活動に努め、新たに 1 社に協賛いただいた。 【女性の健康診査】 ・職域等で健康診査を受診する機会のない 30 代の女性に対し健康の保持増進を目的とし実施した。 受診者数は 223 名で、うち乳房超音波検査は 96 名であった。 【せといきいき健康グルメ事業】 ・エネルギー量や塩分等健康に配慮したメニューを提供する飲食店を認定し、外食においても健康な食事ができる環境づくりを行った。参加店舗は 6 店舗で実施し、利用者は延べ 1,763 名であった。 【8020・8520・9020 運動】 ・高齢者の歯の健康への意識向上のため表彰等を行った。					
指 標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
女性の健康診査受診率	%	16.2	16	11.6	16	
保健推進員及び食生活改善推進員対象研修会の実施回数	回	16	13	8	14	
せと健康マイレージ事業の協賛企業件数	件	27	27	28	27	
実施結果・今後の方針等	【保健推進員・食生活改善推進事業】保健推進員養成講座は、骨密度測定や体組成測定等の健康チェックや、健康運動指導士による運動教室を盛り込み、積極的に参加いただける内容とした。食生活改善推進員の養成講座は、2 年に 1 回で、令和 8 年度に実施する。 【女性の健診】がんとともに罹患率が高い乳がんの早期発見のため、乳房超音波検査を実施した。健診受付業務を委託し、電子申請から電話での申請に変更したことで受診率が低下したため、次年度は電子申請で実施する。 【せと健康マイレージ】協賛企業数は昨年より増加した。今後も利用者数を増やすとともに、協賛企業数を広く募り、官民連携を継続していく。また、協賛品の配布を郵送から抽選会の実施に切り替え、市民の期待感を高めるとともに、送料の削減に取り組む。 【せといきいき健康グルメ事業】令和 6 年度に参加店舗が追加され、利用者数は前年度より 359 人増加した。第 3 次いきいき瀬戸 21 健康日本 21 瀬戸市計画において、栄養・食生活を重点課題としており、食環境の質の向上を目指し、効果的な事業のあり方を検討していく。					

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	がん検診						
総合計画の位置付け	③-1c ①-4f、②-1b、③-1a						
事業概要	がんの早期発見・早期治療により、がんによる死亡率の低下を目指し、もって市民の健康保持増進を図るために、健康増進法に基づき、各種がん検診を実施した。 また、受診勧奨や精密検査の受診率の向上に向けた取組を行うとともに、精度の高い検診を実施するため、瀬戸旭医師会や公立陶生病院の協力のもと、専門医等で構成されるがん検診精度管理委員会やがん検診評価検討委員会の中でプロセス指標に基づく評価・検討を行った。						
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 健康づくり事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	909,105,000 円	290,663,000 円	280,463,900 円	276,392,929 円	0 円	4,070,971 円	
主な実施内容	検診票・受診勧奨はがき等印刷代等 郵送代 各種がん検診に係る委託料					3,961,261 円 11,611,939 円 260,819,729 円	
具体的な内容等	【検診内容】 厚生労働省が定めている「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（以下「指針」という。）に基づき、胃がん検診、子宮頸がん検診、肺がん検診、乳がん検診、大腸がん検診を医療機関で実施した。また、50 歳以上の男性を対象に、前立腺がん検診を医療機関で実施した。 【クーポン券の送付】 子宮頸がん検診及び乳がん検診は、国の施策に則り、対象年齢の市民に無料で受診可能なクーポン券を送付した。 【受診勧奨】 定期的に受診することががんの早期発見・早期治療に繋がることから、検診の機会を逸することがないように、以下のとおり受診勧奨や周知活動を実施した。 ・がん検診受診率向上に向けたポスターを市役所や商業施設に掲示 ・がん検診受診啓発チラシの作成及び自治回覧等での配付 ・広報へのがん検診受診案内を掲載 ・せとまちテレビ・せとまちラジオにてがん検診案内 ・検診受診対象者全員へ健康診査ガイドの個別通知 ・女性の健康診査の待ち時間に子宮頸がん検診受診勧奨動画を再生 ・未受診者に対してハガキ送付による、受診再勧奨・再々勧奨（コール・リコール） ・市 HP でがん検診について周知 ・LINE、X、瀬戸市安全安心情報メールでがん検診受診勧奨 ・せと健康マイレージ事業にて、がん検診受診でポイント付与 ・瀬戸商工会議所のメールマガジンにてがん検診受診勧奨 ・生命保険相互会社による、訪問活動時のがん検診受診勧奨 ・出張！フレイルチェック&健康ミニ相談にて、がん検診について周知 ・民生委員等に向けてがん検診受診の必要性について周知 【要精密検査と判定された方への対応】 要精密検査と判定された方が精密検査を受けることで、がんの早期発見・治療につながるため、精密検査を受けていない方に受診勧奨通知を送付するとともに、電話での状況確認を行った。 【事業評価】 がん検診精度管理委員会及びがん検診評価検討委員会において、厚生労働省が定める指針及び愛知県が定める「市町村におけるがん検診精度管理のための技術的指針」に基づき、「事業評価のためのチェックリスト」等により実施状況を把握するとともに、要精検率、精検受診率等の「プロセス指標」に基づく評価を実施した。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	R9 計画値
子宮頸がん検診受診率		%	18.2	9.4	8.5	9.4	
検診に基づく大腸がんの発見率（40-74 歳）		%	0.22	0.21 以上	0.19	0.21 以上	
検診に基づく乳がんの発見率（40-74 歳）		%	0.22	0.40 以上	0.53	0.40 以上	
実施結果 今後の方針等	・子宮頸がん検診受診率の指標値（計画値及び実績値）の算出における対象者について、令和 6 年度までは国勢調査を基に算出していたが、県からの通知を受け、令和 7 年度以降は当該年度 4 月 1 日現在の住民基本台帳に登録されている対象者人口を基に算出している。（令和 6 年度は 9.0%） ・乳がん検診におけるがん発見率は、基準値を満たすことができた。 ・大腸がん検診及び乳がん検診のがん発見率については、がん検診精度管理委員会及びがん検診評価検討委員会において、プロセス指標に基づく事業評価について十分に検討しており、引き続き精度の高い検診体制の充実に努めていく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	歯科健康診査					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a					
事業概要	歯の健康への関心を高めることで、むし歯や歯周病による歯の喪失を予防し、歯・口腔の健康保持・増進につなげることを目的に、歯科節目健康診査、二十歳の歯科健口診査を実施した。 歯肉・口腔内衛生状態の問題や口腔機能低下の可能性がある高齢者を把握し、必要な検査や治療につなげることで、口腔機能低下や肺炎等の疾病の予防を図ることを目的として、後期高齢者歯科健康診査を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,346,000 円	3,057,000 円	3,057,000 円	2,393,803 円	0 円	663,197 円
主な実施内容	健診票・受診券ハガキ印刷代 郵送料 歯科節目健康診査委託料 後期高齢者歯科健康診査委託料 二十歳の歯科健口診査委託料					176,084 円 99,599 円 1,207,360 円 522,020 円 388,740 円

【健康課】

事業名	訪問指導					
総合計画の位置付け	③-1b ①-4f、③-1a					
事業概要	市が実施する特定健康診査、後期高齢者歯科健康診査から対象者を把握し、訪問指導を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,983,000 円	358,000 円	358,000 円	304,991 円	0 円	53,009 円
主な実施内容	消耗品費、ガソリン代、車検料 自動車損害保険料 重量税					227,481 円 59,910 円 17,600 円

【健康課】

事業名	肝炎ウイルス検診					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a、③-1b					
事業概要	肝炎対策の一環として、肝炎による健康障害を回避し、症状の軽減や進行を遅延させることを目的として、肝炎ウイルス検診を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	17,760,000 円	5,338,000 円	4,338,000 円	4,179,269 円	0 円	158,731 円
主な実施内容	肝炎ウイルス検診票印刷代等 受診券郵送料 肝炎ウイルス検診に係る委託料					82,995 円 102,122 円 3,994,152 円

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	乳幼児健康診査（3 か月、6 か月、1 歳 6 か月、3 歳）					
総合計画の位置付け	②-1c ③-1c					
事業概要	乳幼児期の成長発達段階における適切な健康チェックを実施するとともに、保護者への保健指導や育児相談の場とした。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	28,095,000 円	9,372,000 円	9,441,080 円	9,337,451 円	0 円	103,629 円
主な実施内容	健診従事の歯科医師等報償費 消毒剤やリネン類等の消耗品購入費 健診の案内通知郵送料 健診従事の医師等委託料					3,744,000 円 269,531 円 336,520 円 4,865,520 円

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]										
総合計画の位置付け	②-1b ②-1c、③-1c										
事業概要	妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成した。また、歯科健診については妊婦産婦を対象として健診費用の助成を行った。										
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費										
	中期事業計画		当初予算		決算						
	計画額(3 次年)		当初予算額		予算現額		支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	276,648,000 円		88,494,000 円		81,374,500 円		79,886,506 円	0 円	1,487,994 円		
主な実施内容	印刷製本費 事務取扱手数料 妊産婦・乳児健康診査、妊産婦歯科健診（委託料） 妊産婦・乳児健康診査(県外受診)（扶助費） 低所得妊婦初回産科受診料支援（扶助費）							501,160 円 343,992 円 76,934,410 円 2,090,944 円 16,000 円			
具体的な内容等	事業名		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		
	妊婦健康診査	1 回目	対象者数	693		653		579		649	
			受診者数	693 (100.0)		649 (99.4)		569 (98.3)		630 (97.1)	
		2 回目	対象者数	706		675		594		671	
			受診者数	568		522		463		500	
		3 回目	対象者数	707		678		599		672	
			受診者数	685		636		563		605	
		4 回目	対象者数	717		672		594		666	
			受診者数	707		626		593		599	
		5 回目	対象者数	727		686		617		689	
			受診者数	676		634		589		582	
		6 回目	対象者数	731		694		622		691	
			受診者数	659		636		583		576	
		7 回目	対象者数	735		699		621		696	
			受診者数	646		618		580		542	
		8 回目	対象者数	732		679		610		679	
			受診者数	670		644		599		582	
		9 回目	対象者数	745		687		614		689	
			受診者数	655		631		581		544	
		10 回目	対象者数	753		692		622		694	
			受診者数	662		635		579		553	
		11 回目	対象者数	753		693		621		695	
			受診者数	611		584		536		502	
		12 回目	対象者数	757		696		623		695	
			受診者数	613		607		526		515	
		13 回目	対象者数	757		695		624		696	
			受診者数	513		645		422		422	
		14 回目	対象者数	758		698		626		696	
			受診者数	370		361		284		296	
	子宮がん検診	対象者数	694		651		580		654		
		受診者数	682		632		558		611		
	新生児聴覚審査	1 回	対象者数	776		713		642		711	
			受診者数	587		653		594		522	
乳児健康診査	1 回目	対象者数	773		717		647		719		
		受診者数	695 (89.9)		671 (93.6)		616 (95.2)		578 (80.4)		
	2 回目	対象者数	839		786		704		763		
		受診者数	571		532		538		486		
産婦健康診査	1 回目	対象者数	764		703		633		699		
		受診者数	680 (89.0)		685 (97.4)		603 (95.3)		570 (81.5)		
	2 回目	対象者数			722		633		702		
		受診者数			498		560		555		
妊産婦歯科検査	1 回	対象者数	678		650		554		646		
		受診者数	277		270		255		273		
指標	単位	指標値									
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-					
妊婦健診（1 回目）受診率		%	98.3	100	97.1	100					
乳児健診（1 回目）受診率		%	95.2	92	80.4	92					
産婦健診（1 回目）受診率		%	95.3	92	81.5	92					
実施結果 今後の方針等	妊婦健診 14 回、新生児聴覚検査 1 回、乳児健診 2 回（1 か月頃、10 か月頃）、産婦健診 2 回、妊産婦歯科健診 1 回について補助券を使用し、医療機関や助産所等で健診を実施した。加えて、多胎児を妊娠した者は、妊産婦健診受診票を追加交付（5 回）し、健診を実施した。										
	令和 6 年から低所得の妊婦について初回産科受診料の助成を行い、経済的負担軽減を図るとともに、妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげた。 今後も妊産婦及び乳児について、必要な健診受診につながるように取り組んでいく。										

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	こんにちは赤ちゃん訪問					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1d					
事業概要	生後間もない赤ちゃんを持つ保護者の育児不安を軽減するため、看護師等の有資格者が乳児の体重測定等健康状態の把握と産婦の健康状態・育児状況の確認、育児相談に応じるとともに、主任児童委員等により子育ての情報提供などの支援を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,144,000 円	993,000 円	993,000 円	791,379 円	0 円	201,621 円
主な実施内容	交通費（旅費）					192,938 円
	消耗品費、燃料費、修繕料（需用費）					472,397 円

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	
産前・産後支援	
総合計画の位置付け	
②-1b ②-1c、②-1d	
事業概要	
虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てのリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターを派遣し支援した。令和6年度からは、委託事業者を派遣し育児・家事支援を行う子育て世帯訪問支援事業を開始した。令和4年度から産後ケアの宿泊型及び通所型、令和5年度から訪問型を開始し、令和6年度からは対象者を見直して産後ケアを必要とする全ての方が利用できる体制を整備し、産後の体調不良や育児不安を抱える方への支援を行った。	
事業費	
一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費	
中期事業計画	
当初予算	
決 算	
計画額(3 か年)	当初予算額
予算現額	支出済額
翌年度繰越額	不用額
7,935,000 円	6,679,000 円
7,580,050 円	7,573,331 円
0 円	6,719 円
主な実施内容	
報償費（産後ケアトレーナー） 委託料【産後ケア（宿泊型・通所型・訪問型）】【子育て世帯訪問支援事業】	
72,000 円 7,494,050 円	
具体的な内容等	
○産前・産後支援事業（ママサポーター派遣事業 ⇒ 子育て世帯訪問支援事業へ移行） 実施状況	
年度	
特定家庭	
一般家庭	
申請者	利用者
利用回数	申請者
利用者	利用回数
令和4年度	5 人
5 人	143 回
令和5年度	5 人
8 人	239 回
1 人	1 人
10 回	0 人
0 人	0 人
0 回	0 人
0 回	0 人
○産後ケア事業 実施状況	
年度	サービス
利用者	利用回数
令和5年度	宿泊型
20	48 回
通所型	2
5 回	訪問型
1	1 回
令和6年度	宿泊型
50	125 回
通所型	7
12 回	訪問型
13	17 回
令和7年度	宿泊型
45	114 回
通所型	23
49 回	訪問型
24	31 回
○子育て世帯訪問支援事業（令和6年度新規事業） 実施状況	
年度	
特定妊婦等	
一般家庭	
申請者	利用者
利用回数（延）	申請者
利用者	利用回数（延）
令和6年度	7 人
6 人	109 回
1 人	1 人
10 回	1 人
1 人	1 人
3 回	1 人
1 人	1 人
3 回	1 人
指 標	
単位	
指標値	
R6 実績値	R7 計画値
R7 実績値	R8 計画値
-	-
利用者の満足度	%
91.7	81
89.6	81
産後、保健師等からの指導・ケアを十分に受ける ことが出来たと思う者の割合	%
85.1	85
84.4	85
実施結果・ 今後の方針等	
母子健康手帳の交付時などに、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援の必要な妊婦には産後ケア事業、子育て世帯訪問支援事業の紹介を行い、利用につなげた。令和6年度から産後ケア事業の対象者を見直し、産後ケアを必要とする全ての方が利用できる体制となり、産後の疲労による休養が必要な方や育児不安のある方の支援につながった。令和7年度は利用施設の拡充や、事業周知の推進などにより利用者数が増加した。今後はさらなる利用拡大を見込み、支援体制の強化や周知方法等検討していく。	

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	不育症治療費助成金					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業概要	不育症に悩む夫婦に対し、不育症治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、少子化対策の充実を図る。 対象者に対して、不育症治療費の本人負担額を夫婦 1 組あたり限度額 15 万円/年度の助成を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	900,000 円	300,000 円	349,370 円	349,370 円	0 円	0 円
主な実施内容	不育症治療費助成金（申請者 4 名）					349,370 円

4 款 衛生費

【こども若者家庭センター】

事業名	出産・子育て応援給付金/妊婦支援給付金[出産・子育て応援給付金]								
総合計画の位置付け	②-1b ①-4a								
事業概要	妊娠期から面談を通じて出産・子育ての相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と妊婦のための支援給付による「経済的支援」を組み合わせ実施している。 令和6年度まで「出産・子育て応援給付金」として実施していたが、子ども子育て支援法の法整備により令和7年度からは「妊婦のための支援給付事業」として実施している。								
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 母子保健事業費								
	中期事業計画	当初予算	決 算						
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額			
	234,000,000 円	65,500,000 円	65,500,000 円	64,300,000 円	0 円	1,200,000 円			
主な実施内容	妊婦支援給付金 出産・子育て応援給付金					60,600,000 円 3,700,000 円			
具体的な内容等	○出産・子育て応援給付金事業および妊婦支援給付金事業の実施状況								
	<伴走型相談支援【妊娠中（妊娠8 か月頃）の方へのアンケート回答結果】>								
		対象者数	回答率	支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	機関連携支援	その他	合計
	令和6 年度	591	89.2%	317	122	82	3	3	527
	令和7 年度	609	87.7%	280	115	120	11	8	534
	<経済的支援【出産・子育て応援給付金の支給実績】>								
	年度	出産応援給付金			子育て応援給付金				
		対象者	支給件数	支給率	対象者	支給件数	支給率		
	令和6 年度	561	543	96.8%	670	650	97.0%		
	令和7 年度	6	2	33.3%	60	69	115.0%		
	※令和7年度は経過措置として実施								
	<経済的支援【妊婦支援給付金の支給実績】>								
	年度	1 回目（母子手帳交付時）			2 回目（赤ちゃん訪問時）				
対象者		支給件数	支給率	対象者	支給件数	支給率			
令和7 年度	695	674	97.0%	503	538	107.0%			

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境基本計画推進					
総合計画の位置付け	②-5g ②-5f、③-4b					
事業概要	瀬戸市環境基本条例に基づく第3次環境基本計画に掲げる施策の実現に向け、計画の推進・計画の効果を高める取組を行った。					
事業費	一般会計 04 款 02 項 01 目 環境衛生総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,845,000 円	5,968,000 円	5,968,000 円	5,766,245 円	0 円	201,755 円
主な実施内容	7 報償費 ・せと環境塾 講師等謝礼 ・自然環境特定地区等自然環境調査員謝礼				253,280 円	
	12 委託料 ・自然環境保護保全地区(下半田川町蛇ヶ洞川エリア)保全活動 ・環境基本計画改定及び生物多様性地域戦略策定				5,404,440 円	

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	ごみ減量促進					
総合計画の位置付け	③-4e ③-4c					
事業概要	ごみ処理費用の適正負担をはじめとした循環型社会の構築を目指した施策を展開し、ごみの減量、排出抑制及び資源化の促進を行った。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 01 目 清掃総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,792,000 円	1,383,000 円	1,383,000 円	1,335,000 円	0 円	48,000 円
主な実施内容	ごみ・資源物啓発チラシ印刷費用 燃えるごみ組成調査業務委託					433,000 円 902,000 円
具体的な内容等	令和 6 年度から令和 15 年度までを計画期間とする瀬戸市一般廃棄物処理基本計画に掲げる基本理念「実践×実感×実現 ごみを減らして資源を循環させるまち せと」の実現に向け、各種取組を実施した。					
	【ごみ処理に関する目標値】					
		A 基準年度 (令和 4(2022)年度)	B 令和 7 年度 実績	C 目標年度 (令和 15(2033)年度)	削減進捗率 B/C	
	総ごみ排出量	38,930t/年	35,126t/年	33,625t/年	71.7%	
	削減量	-	△3,804t/年	△5,305t/年		
	【1 人 1 日あたり排出量の推移】					
		A 令和 6 年度	B 令和 7 年度	削減量 B-A		
	家庭系ごみ排出量 (資源物除く)	499 g/人・日	495 g/人・日	△4 g/人・日		
	ごみ排出量 (資源物含む)	638 g/人・日	626 g/人・日	△12 g/人・日		
	【家庭系燃えるごみの組成調査の実施】 家庭系燃えるごみの組成調査を実施し、さらなるごみ減量と資源化促進に向けた基礎データとして公表した。 ○令和 7 年度調査結果※上位品目のみ					
	順位	品目	組成割合(※)			
	1	調理くず	27.50%			
	2	プラスチック製容器包装	9.78%			
	3	その他紙類	8.84%			
	4	ミックスペーパー	7.96%			
	5	食べ残し	7.37%			
	6	その他プラスチック	6.93%			
	7	その他可燃ごみ	6.74%			
	8	紙おむつ	5.81%			
	9	木・草類	5.24%			
	10	手つかず食品	4.85%			
	11	資源紙類(ミックスペーパー以外)	3.77%			
	12	布類	2.64%			
	※上位項目のみのため組成割合の合計は 100%にならない。					
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
	家庭系ごみ(資源物は除く) 原単位	g	499	423	495	423
ごみ総量(資源物除く、事業系含む)	t	29,649	24,673	29,132	24,673	
実施結果 今後の方針等	各種チラシ、広報及び市民の協力等によるごみ出しルールの周知徹底により、ごみの排出抑制、資源化が進み、令和 7 年度もごみの減量が促進された。しかし、1 人 1 日あたり家庭系ごみ排出量(資源物除く)は令和 6 年度から 7 年度にかけての削減量は△4g に留まっているため、さらなるごみ減量と資源化促進に向けて、引き続き丁寧な啓発を図っていく。 また、家庭系燃えるごみの組成調査によると、家庭系燃えるごみの中にはまだ資源化可能なものや食品ロス等が多く含まれており、これらを減量するため、調査結果を活用し、民間活力等も活かしながら、効果的・効率的な取組を実行していく。					

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	資源ごみ分別処理							
総合計画の位置付け	③-4c							
事業概要	ごみ・資源物の分別収集を実施し、資源化を推進した。							
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費							
	中期事業計画		当初予算		決算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	1,965,419,000 円	604,933,000 円	601,933,000 円	596,736,843 円	0 円	5,196,157 円		
主な実施内容	瀬戸市指定ごみ袋購入 可燃ごみ収集運搬業務委託(債務負担行為 R4～R8) びん・缶・ペットボトル収集運搬業務委託(債務負担行為 R4～R8) 紙類・古布収集運搬業務委託(債務負担行為 R4～R8) 廃棄物総合管理システム業務委託(債務負担行為 R3～R7) ペットボトル圧縮梱包処理業務委託 びん処理業務委託 プラスチック製容器包装圧縮梱包処理業務委託 プラスチック製容器包装収集運搬業務委託 瀬戸市指定袋・粗大ごみ処理券流通管理等業務委託 剪定枝資源化業務委託 資源物臨時収集拠点業務委託				36,201,000 円 207,397,630 円 90,810,060 円 75,674,280 円 39,600,000 円 14,306,732 円 7,004,962 円 30,755,912 円 35,068,000 円 14,889,600 円 16,897,898 円 7,392,000 円			
	■令和 7 年度の市指定ごみ袋の購入枚数は以下のとおり。 【市指定ごみ袋購入実績】							
具体的な内容等	種別		可燃		不燃		合計	
			45L	30L	20L	40L		20L
	歳出	枚数(枚)	3,750,000	800,000	25,000	100,000	12,500	4,687,500
		金額(円)	29,287,500	5,412,000	200,750	1,155,000	145,750	36,201,000
	歳入額(円)		燃えるごみ・燃えないごみ処理手数料				88,113,020	
	■令和 7 年度のプラスチック製容器包装及び剪定枝等、資源物臨時拠点収集の収集実績は以下のとおり。 【プラスチック製容器包装】							
			令和 7 年度	令和 6 年度	比較			
	収集量	人口(※1)	124,812 人		125,786 人	△974 人(↓)		
		委託収集	632.4 t		694.6 t	△62.2 t(↓)		
		資源 RC	66.6 t		68.9 t	△2.3 t(↓)		
合計		699.0 t		763.5 t	△64.5 t(↓)			
1 人 1 日当たりの量		15.34 g/人・日		16.63 g/人・日	△1.29 g/人・日(↓)			
再商品化量(※2)		618.6 t		674.5 t	△55.9 t(↓)			
残渣率		11.5%		11.7%	△0.2%(↑)			
※1 令和 7 年度の人口は令和 8 年 4 月 1 日現在の人口、令和 6 年度の人口は令和 7 年 4 月 1 日現在の人口。 ※2 再商品化量とは、残渣(プラスチック製容器包装以外の混入物で焼却処理されるもの)を除いたもので再生事業者に引き渡す量を指す。(↑: 向上 ↓: 低下)								
【剪定枝等(剪定枝、草、竹)】 ※家庭系のみ								
種別		令和 7 年度	令和 6 年度	比較				
件数	戸別収集(予約※1)	1,199 件	1,630 件	△431 件(↓)				
	拠点回収(※2)	4,406 件	4,699 件	△293 件(↓)				
	合計	5,605 件	6,329 件	△724 件(↓)				
収集量	戸別収集(予約※1)	61.9 t	64.0 t	△2.1 t(↓)				
	拠点回収(※2)	248.8 t	239.7 t	+9.1 t(↑)				
	合計	310.7 t	303.7 t	+7.0 t(↑)				
※1 戸別収集は各年 6 月から 11 月まで実施。 ※2 拠点回収はクリーンセンターにおいて通年実施。(↑: 向上 ↓: 低下)								
【資源物臨時拠点収集】								
拠点	品野支所	水野支所	祖母懷公民館	幡山支所	新郷地域交流 C	平町公園	合計	
人数	2,530 人	3,589 人	475 人	3,607 人	648 人	1,812 人	12,661 人	
割合	20.0%	28.3%	3.8%	28.5%	5.1%	14.3%	100.0%	
収集量(※)	—	—	—	—	—	—	61.3 t	
※各拠点別の収集量は計量していない。								
指標	指 標	単位	指標値				—	
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値		
			ごみの資源化率					
			家庭系ごみ量(資源物除く)					
実施結果・今後の方針等	令和 7 年度における家庭系ごみ量は、市民の協力、資源分別施策の実施等によって着実に減少傾向となっている。資源物の分別施策として、プラスチック製容器包装の収集を行い、およそ 699.0 トンを収集したが、収集量及び 1 人 1 日当たりの量どちらも減少した。また、令和 5 年度から開始している剪定枝等の予約による戸別収集及びクリーンセンターでの拠点回収並びに支所等市内 6 カ所における資源物臨時拠点収集の実施によって、市民のごみ・資源物の排出利便性の向上を図り、資源化の促進を図った。今後さらなる資源化促進のため、令和 9 年度から開始するプラスチック製容器包装の週 2 回収集をはじめとして、官民連携可能性の模索、プラスチック使用製品との一括収集等について検討していく。							

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境美化促進					
総合計画の位置付け	③-4c ③-4b、③-3d					
事業概要	ごみ減量及び環境美化のための地域清掃など、市民の取組に対して支援した。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,429,000 円	1,215,000 円	1,215,000 円	1,170,444 円	0 円	44,556 円
主な実施内容	地域清掃用ごみ袋購入 地域清掃臨時収集委託					998,844 円 171,600 円

【環境課】

事業名	資源リサイクルセンター管理運営					
総合計画の位置付け	③-4c ③-4e、③-4b、③-2f					
事業概要	市民の環境への関心を高め、ごみの減量及び資源化を推進することを目的とし、リサイクルできる資源物の適正な分別と市民に直接対話しながら分別指導を行うことができた。 令和 7 年度の施設利用者数は 152,568 人（令和 6 年度 158,941 人）であった。 また、令和 7 年度のふれあい収集を利用した世帯数は、626 世帯（令和 6 年度 577 世帯）であった。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 03 目 資源リサイクルセンター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	28,428,000 円	9,190,000 円	9,190,000 円	9,039,117 円	0 円	150,883 円
主な実施内容	消耗品：保管用コンテナ、容器包装プラスチック受入用ネット、ペットボトル受入用ネットの追加、公用車用スタッドレスタイヤ購入等					1,757,621 円

6 款 農林水産業費

【農林課】

事業名	アグリカルチャー推進										
総合計画の位置付け	①-1e ①-2c、②-2e										
事業概要	農業者・農業関係団体等と連携して、学校給食への地元食材の提供や安心安全な地元農産物の流通推進などの地産地消、農業体験を通じた食育の推進及び地元農畜産物を使用した加工品開発などに取り組んだ。										
事業費	一般会計 06 款 01 項 03 目 農業振興費										
	中期事業計画		当初予算		決 算						
	計画額(3 か年)		当初予算額		予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額		
	7,913,000 円		3,417,000 円		3,417,000 円		2,312,401 円		0 円 1,104,599 円		
主な実施内容	瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会負担金								2,200,000 円		
具体的な内容等	○瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数										
	品目	米	玉ねぎ	キャベツ	白菜	里芋	大根	葉ねぎ	ヤーコン	アレッタ	合計
	回数	11	18	15	4	1	3	3	2	2	59
	○瀬戸市推奨農産物「せとのもの」認証件数										
	品目										
	なす、白菜、ヤーコン 計 3 件										
	○地域特産物の開発支援件数										
	品目										
	地元食材を使った新メニューの土産品（野菜たっぷり白あんかけやきそばのあん、ホルモンがっつり黒あんかけやきそばのあん）										
	○瀬戸農業塾の開催 令和 7 年度入塾生 9 名										
○市民農園整備事業 市民農園：全 14 か所、69 区画、16,802㎡を整備。 令和 7 年度末時点での利用区画数は 50 区画。											
指 標		単位	指標値								
			R6 実績値		R7 計画値		R7 実績値		R8 計画値		－
瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数		回	69		66		59		66		
地域特産物の開発支援件数		件	2		1		1		1		
道の駅瀬戸しなの（地域振興施設内）における瀬戸市産農産物の売上金額		千円	41,178		56,500		41,669		56,500		
実施結果・今後の方針等	瀬戸市産農畜産物の学校給食については、猛暑の影響により農作物の収穫量が減少する中でお米、玉ねぎ、キャベツなどの農産物の提供を行った。今後もこれらの農産物の供給を軸に、安心安全な地元産食材の提供を継続していく。農産物直売所における市内農作物等の売上金額については、農業者や産直販売所が連携し、生産・供給の改善を図り年間を通して地元農産物を提供することで、売上金額の増加に向けて取り組んでいく。また、担い手の育成にも取り組んでいく。										

6 款 農林水産業費

【農林課】

事業名	道の駅管理運営					
総合計画の位置付け	①-1e ①-3a、①-3b					
事業概要	来訪者と地域住民のふれあいによる賑わいの創出や地産地消をはじめとした新たな生産活動等との連携の拠点となる道の駅瀬戸しなのの管理・運営を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 道の駅費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	48,420,000 円	16,146,000 円	16,914,800 円	16,801,548 円	0 円	113,252 円
主な実施内容	施設修繕（合併処理浄化槽） 備品購入（厨房内食器洗浄機、プレハブ冷凍庫） 指定管理料（地域振興施設を除く） 土地賃借料					1,768,800 円 2,259,180 円 11,152,000 円 1,496,796 円

【維持管理課】

事業名	農道整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農道及び市街化調整区域内未認定道路の維持修繕を行うとともに、農業振興地域内の未改良道路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 06 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	36,811,000 円	12,305,000 円	12,305,000 円	11,948,378 円	0 円	356,622 円
主な実施内容	舗装補修及び側溝修繕 農道及び市街化調整区域内未認定道路舗装整備					8,161,208 円 2,446,530 円

【維持管理課】

事業名	ため池整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業用ため池の貯水機能を保持するとともに、適正な維持管理のため、修繕等を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 06 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	30,900,000 円	2,600,000 円	2,600,000 円	2,566,300 円	0 円	33,700 円
主な実施内容	ため池施設修繕 ため池環境整備業務委託					968,000 円 999,900 円

6 款 農林水産業費

【維持管理課】

事業名	用排水路整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業用水利施設の用排水路機能を維持するため、用排水路の維持修繕を行うとともに、農業生産基盤の機能向上を図るため、用排水路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 06 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	103,501,000 円	47,440,000 円	47,440,000 円	46,997,135 円	0 円	442,865 円
主な実施内容	用排水路修繕及び取水施設修繕 用排水路浚渫土砂・草刈処理等 水北町地内排水路整備工事 権道路池排水路改修工事					29,012,695 円 1,570,800 円 2,090,000 円 13,260,500 円

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	地域産業振興						
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a、①-1c						
事業概要	国、県及び地域経済団体（商工会議所、金融機関等）と連携して、瀬戸市地域産業振興会議を中心に、市内企業の経営基盤強化及び人材確保支援事業に取り組み、地域経済の活性化を図った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	49,689,000 円	10,961,000 円	14,461,000 円	14,460,300 円	0 円	700 円	
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金				14,000,000 円		
具 体 的 な 内 容 等	1 瀬戸市地域産業振興会議の項目別決算額と主な事業						
	項目		決算額	主な事業			
	(1) 産業支援・交流事業	13,371,210 円	① コーディネーター等による定例相談及び企業訪問 ② 販路拡大事業補助金 ③ 職場環境づくり応援事業補助金 ④ 新商品発掘・創出支援事業（せともん“ど”セレクション） ⑤ スタートアップ連携事業補助金				
	(2) 産学・産産連携事業	1,297,100 円	① 新事業展開・技術開発費助成事業 ② 名古屋工業大学連携 ③ インキュベーション施設との連携				
	(3) 人材育成・雇用促進事業	950,000 円	① セミナー・講習会の開催 ② インターンシップ支援事業				
	2 主な事業の実施内容						
	(1) 産業支援・交流事業						
	① コーディネーター等による定例相談及び企業訪問 商工会議所による経営相談等（353 件）やコーディネーターによる相談業務（166 件）や企業訪問（113 件）を実施。						
	② 販路拡大事業補助金 国内の展示会・見本市等に出展する場合に出展費用の一部の助成に加え、技術 PR 用動画の作成費用の一部を助成。利用件数 25 件。						
	③ 職場環境づくり応援事業 多様な従業員の働きやすい職場環境を整え、生産性向上や雇用定着・確保の促進を図るために要する費用の一部を助成。利用件数 3 件。						
	④ 新商品発掘・創出支援事業（せともん“ど”セレクション） 瀬戸商工会議所と連携し、新商品発掘・創出事業に係る費用の一部を助成。利用件数 10 件。						
	⑤ スタートアップ連携事業補助金 市内事業者の経営課題の解決や生産性向上を図るため、革新的なアイデアやスキームを持つスタートアップとのオープンイノベーションによる連携事業に係る費用の一部を助成。利用件数 3 件。						
	(2) 産学・産産連携事業						
	① 新事業展開・技術開発費助成事業 市内事業者が行う新事業展開、新製品・新技術の研究及び開発に対して、大学・公的研究機関等との技術開発を目的とする共同研究、委託研究、材料や製品の分析、測定等を行う依頼試験に要した経費の一部を助成。利用件数 2 件。						
	② 名古屋工業大学連携事業 市内企業への就業を促進するため、名古屋工業大学と連携し、企業見学会を実施。参加者数 63 名。						
	③ インキュベーション施設との連携 オープンイノベーション拠点である STATION Ai に入居し、市内事業者の経営課題解決や生産性向上に資する革新的なアイデアを持つスタートアップとの連携創出や情報収集を図った。						
	(3) 人材育成・雇用促進事業						
	① セミナー・講習会の開催 商工会議所において生成 AI や経営基礎力向上などに関する各種講習会を実施。参加者数 205 名。						
	② インターンシップ支援事業 名古屋産業大学等と連携し、市内企業へのインターンシップ導入支援を実施。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
産業支援センターせと相談件数		件	184	240	279	240	
セミナー等参加者数		人	401	432	458	432	
補助金交付件数		件	43	43	45	43	
実施結果 今後の方針等	「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用促進等に取り組んだ。引き続き、令和 7 年 7 月から新たに入居した STATION Ai におけるスタートアップとの連携強化を推進し、効果的な支援の実施に向け支援メニューを展開するとともに、市内事業者の課題解決や市内における取引拡大及び雇用促進を目指し、交流事業及び雇用対策を強化していく。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	企業立地促進奨励金					
総合計画の位置付け	①-1a ①-1b、①-1c					
事業概要	産業振興及び雇用拡大を目的とした企業立地を促進するため、市内において、事業所を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,168,717,000 円	219,929,000 円	214,216,000 円	213,466,000 円	0 円	750,000 円
主な実施内容	立地促進奨励金					213,466,000 円
具体的な内容等	1 交付実績					
	名称		交付内訳			
	立地促進奨励金	令和元年度	指定奨励事業者	4 社	43,056,000 円	
		令和2年度	指定奨励事業者	5 社	20,061,000 円	
		令和3年度	指定奨励事業者	10 社	133,807,000 円	
		令和4年度	指定奨励事業者	2 社	13,827,000 円	
		令和5年度	指定奨励事業者	1 社	2,715,000 円	
	2 奨励金の概要					
	(1) 立地促進奨励金 新たに取得した土地、家屋、償却資産の固定資産税相当額と都市計画税相当額を最長5年間（上限10億円）交付するもの。					
	(2) 雇用促進奨励金 新規雇用する正社員1名につき25万円を乗じた額（1回限り、上限750万円）を交付するもの。なお、市内に住所を要する等の一定要件を満たすことが必要。					
	3 令和7年度の指定状況 新たに事業所を新設又は増設する2事業者を指定。					
	指 標		単位	指標値		
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
企業立地促進奨励金指定事業者数		社	4	2	2	2
実施結果 今後の方針等	市外からの企業誘致や市内企業の投資を促進するため、事業を実施し、当初の目的どおり成果を得た。企業立地促進奨励金については、市外からの企業誘致や市内企業の投資促進において、大きな成果を得ているが、市内における誘致可能な産業用地の状況を踏まえ、用地の確保に向けた取組と企業ニーズに沿った支援のあり方を検討する。					

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	IT・スタートアップ企業等誘致補助金					
総合計画の位置付け	①-1a ①-1c、①-1g					
事業概要	今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を図るため、市内に進出する IT・スタートアップ企業に対し、事業所の新增設等にかかる費用の一部を助成する事業。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,000,000 円	1,100,000 円	100,000 円	0 円	0 円	100,000 円
主な実施内容	IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金					0 円
具体的な内容等	1 奨励金の概要 (1) 事業所賃借料奨励金 市内の空きオフィス、空き店舗、空き家等において事業所の新設又は増設を行う場合に、事業所の賃借料の 2 分の 1 (上限 5 万円/月) を最長 3 年間交付するもの。 (2) 雇用促進奨励金 新たに雇用を行う場合及び正規社員が市内に転入した場合に、1 名につき 25 万円を乗じた額を交付するもの。 2 その他 令和 3 年度から、これまでの「ソフトウェア業」「情報処理・提供サービス業」「インターネット附随サービス業」「デジタルコンテンツ業」のいずれかの事業を行う事業者に加え、創業 8 年以内の中小企業者で「人工知能 (AI)・ロボット」「次世代自動車」「航空宇宙」「環境・新エネルギー」「健康長寿」「先端素材・ナノテクノロジー・バイオテクノロジー」関連分野の事業を行うスタートアップ事業者を対象に追加。					
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
IT・スタートアップ企業等誘致補助金指定事業者数		社	0	1	0	1
実施結果 今後の方針等	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金については、平成 29 年 10 月から制度の運用を始め、令和 3 年度からは新産業分野のスタートアップ企業を対象に加えた IT・スタートアップ企業進出促進奨励金として事業を実施し、令和 7 年度末現在でこれまで 2 社 (3 事業所) を指定している。今後、奨励金の交付対象要件の見直しや国、県等の関係機関とも連携しながら、一層の周知を図り、制度の効果的な運用を図っていく。					

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	市内企業再投資促進補助金														
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a、①-1b、①-1c														
事業概要	地域経済の中核となっている企業の市外への流出を防止し、さらなる地域経済の発展、雇用基盤の拡充を図るため、長年にわたり市内に工場等を立地してきた企業の市内での再投資に愛知県と連携して補助金を交付した。														
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費														
	中期事業計画	当初予算	決 算												
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額									
	686,235,000 円	154,115,000 円	136,977,000 円	133,154,000 円	0 円	3,823,000 円									
主な実施内容	市内企業再投資促進補助金				133,154,000 円										
具体的な内容等	1 交付実績														
	<table><tr><td colspan="3">交付内訳</td></tr><tr><td>令和 4 年度認定事業者</td><td>1 社</td><td>117,977,000 円</td></tr><tr><td>令和 6 年度認定事業者</td><td>1 社</td><td>15,177,000 円</td></tr></table>						交付内訳			令和 4 年度認定事業者	1 社	117,977,000 円	令和 6 年度認定事業者	1 社	15,177,000 円
	交付内訳														
	令和 4 年度認定事業者	1 社	117,977,000 円												
	令和 6 年度認定事業者	1 社	15,177,000 円												
2 補助金の概要															
瀬戸市内に 20 年以上立地する工場等を有する企業で、工場、研究所の新増設を行う企業に対して、土地を除く固定資産取得費用の 10%（市 5%、県 5%）、最大 10 億円（市 5 億円、県 5 億円）を交付するもの。															
指 標		単位	指標値												
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-								
市内企業再投資促進補助金指定事業者数		社	1	2	1	2									
実施結果 今後の方針等	愛知県と連携しながら、制度の効果的な運用を行い、市内企業の再投資を支援していく。														

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	瀬戸焼振興						
総合計画の位置付け	①-3e ①-1d、①-1f、①-3b、①-3d						
事業概要	瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値及び認知度向上や後継者育成等に取り組んだ。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	35,359,000 円	10,251,000 円	12,251,000 円	12,234,230 円	0 円	16,770 円	
主な実施内容	瀬戸焼振興協会負担金 陶器の日事業実行委員会負担金 伝統的工芸品産業振興協会負担金 日本貿易振興機構負担金 やきもの産地交流・連携推進協議会負担金					11,500,000 円 368,900 円 50,000 円 200,000 円 100,000 円	
具体的な内容等	○ 瀬戸焼振興協会 本市の持つやきものの歴史・文化を始めとした地域資源を有効活用し、陶磁器産業の産地力向上を目標とした瀬戸焼振興ビジョンを、産地一体となって推進していくことを目的とした組織。陶磁器関連産業の振興について、瀬戸焼振興協会を中心に「瀬戸焼振興ビジョン」に基づく各種事業を実施した。						
	事業名		内容				
	瀬戸焼振興ビジョン推進事業 「瀬戸焼及び産地の価値・魅力の訴求」 「技術・伝統の継承・育成」 「稼ぐ力の強化」		せとやきっず検定連動事業				
			実践型授業～my 瀬戸焼皿をつくって瀬戸を食べよう～				
			瀬戸焼の国内見本市出展による販路開拓・PR 事業				
			瀬戸焼産地海外バイヤー招聘プログラム				
			姫路城全国陶器市出展による瀬戸焼 PR 事業				
	展示会開催及び出展事業		第 5 回「魅せるテーブルコーディネートコンテスト」				
			国際芸術祭「あいち 2025」瀬戸陶芸協会関連事業				
	瀬戸焼で暮らしを楽しもう条例関連事業		第 64 回せと陶祖まつり「瀬戸の若手作家市 2025」開催事業				
			「やきものワールド 2026」出展事業				
	瀬戸焼の付加価値向上を目指した実践型事業開発セミナー及び PR 事業		各種イベントにおける瀬戸焼の PR				
			大阪・関西万博「中部のホンモノ体験エリア」出展				
			新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用した「Session 瀬戸」等の実施				
	○ 陶器の日事業実行委員会 生活者の陶磁器製品に対する関心を高め、需要の喚起と拡大を図り、陶磁器業界の振興と地域経済の発展に資することを目的として、やきものマイスター検定や陶器の日フォトコンテスト等の実施。						
	○ 伝統的工芸品産業振興協会 伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とし、伝統的工芸品に関する人材育成事業、需要開拓及び展示会等の実施。						
	○ 日本貿易振興機構 貿易・投資促進と開発途上国研究を通じ、日本の経済・社会のさらなる発展に貢献することを目的として、貿易や投資に関する相談、セミナーや商談会等の実施。						
○ やきもの産地交流連携推進協議会 東海地区のやきもの産地のやきもの産業及び文化の振興並びにまちづくりを共同で進めることを目的とした組織において、勉強会や研究会の開催のほか、首都圏での PR を実施し、各産地の知名度向上等を図った。							
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
瀬戸焼の認知度向上		%	13.9%	-	-	16.3%	
せとまちツクリテ・人材バンク登録者数（陶磁器関係）		件	125	145	125	158	
実施結果 今後の方針等	瀬戸市の陶磁器産業振興の指針である「瀬戸焼振興ビジョン」を基に、目標としている「陶都瀬戸の産地力向上」に向けて瀬戸焼振興協会を中心に各種事業を実施し、瀬戸焼の市内外への PR や愛着醸成等を図った。今後も引き続き、陶磁器関連産業の付加価値及び認知度向上や後継者育成等に取り組める事業を展開していく。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	ツクリテ支援						
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e						
事業概要	地域の賑わい創出を図るため、若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」を中心市街地に置き、ツクリテの創作活動や交流ネットワークづくり等の支援を行った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	23,085,000 円	4,079,000 円	4,079,000 円	3,865,137 円	0 円	213,863 円	
主な実施内容	コーディネーター委託料等 ツクリテ連携イベント関係委託料				2,503,050 円 474,925 円		
具体的な内容等	○ 専任コーディネーター3名による相談業務						
	○ ツクリテ公開講座（計1回）						
	名称		開催日時		参加者数		
	・ツクリテ座談会「瀬戸ツクリテの未来を考える＃0」		R8.3.26		合計 46 名		
	○ ツクリテセンター企画展（計8回）						
	展示内容		期間		その他		
	『新世紀工芸館・染付工芸館研修生展示』 『瀬戸ツクリテの手仕事 in グローバルゲート出展者 PR 展示』 『国際芸術祭あいち 2025 運動企画「わたしの原点」』 『国際芸術祭あいち 2025 運動企画「ツクリテ個展」』 「第1期：阿部未来」 「第2期：八七ツユキ」 「第3期：小林勇輝」 『瀬戸ツクリテの手仕事 in 渋谷ヒカリエ出展者 PR 展示』 『飾るを楽しむ』		R7.5.28-R7.6.15 R7.6.25-R7.7.27 R7.9.6-R7.9.21 R7.9.26-R7.10.12 R7.10.17-R7.11.2 R7.11.7-R7.11.23 R7.11.29-R7.12.14 R8.1.24-R8.2.15		網具屋 SETORe と の連携		
	○ ツクリテセンターツクリテ自主企画展（計2回）						
	展示内容		期間		その他		
	『はぐれみおおか「matka ～あたらしい旅路を、祝して～」』 『Land of Pottery -瀬戸体感陶器市- PR 展示』		R8.2.25-R8.3.15 R8.3.25-R8.4.19		-		
	○ ツクリテ出展事業						
	場所		期間		出展者数		
	グローバルゲート（名古屋市）		R7.7.26-R7.7.27		11 名		
	渋谷ヒカリエ（東京都渋谷区）		R7.12.12-R7.12.14		10 名		
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
せとまちツクリテ・人材バンク登録者数		件	227	前年+20	232	前年+20	
せとまちツクリテセンターInstagram フォロワー数		人	1,983	前年+100	2,045	前年+100	
実施結果 今後の方針等	平成 29 年 6 月に開設した「せとまちツクリテセンター」において、専任のコーディネーター3名を配置し、「情報の提供と発信」・「ツクリテ同士や市内外の方とのネットワークの構築」・「活動の機会の提供」などにより、ツクリテの創作活動を支援し、市内への定着促進を図った。 また、市外及び関東圏における PR を図るためグローバルゲート及び渋谷ヒカリエに出展し、ものづくりのまち瀬戸市とツクリテの魅力を発信した。 今後、さらなるツクリテ同士の連携を深めるとともに、ツクリテの自主的な活動の支援を継続していく。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	日本遺産魅力発信推進						
総合計画の位置付け	①-3a ①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、③-5d						
事業概要	六古窯の日本遺産 PR 事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	2,330,000 円	761,000 円	761,000 円	753,560 円	0 円	7,440 円	
主な実施内容	六古窯日本遺産活用協議会負担金 六古窯サミット 2025 in 備前参加旅費					500,000 円 104,520 円	
具体的な内容等	○ 六古窯日本遺産活用協議会 福井県越前町、愛知県瀬戸市、愛知県常滑市、滋賀県甲賀市、兵庫県丹波篠山市及び岡山県備前市が、日本遺産に認定された六古窯の活用に向けた相互の連絡調整を円滑に行い、一体的な事業の展開を図ることを目的に設置された組織。						
	○ 実施事業（六古窯日本遺産活用協議会）						
	名称			期間等			
	「大阪・関西万博 いのちの遊び場 クラゲ館」におけるワークショップ開催			R7. 7. 9			
	「ツーリズム EXPO ジャパン 2025」への出展			R7. 9. 28-R7. 9. 29			
	「日本遺産フェスティバル in 倉敷」への出展			R7. 10. 25-R7. 10. 26			
	「日本遺産マルシェ」への出展			R8. 2. 14-R8. 2. 15			
	共創ネットワーク事業 ・オンラインセミナー&交流会の実施			R8. 3. 26			
	○ 実施事業（市単独）						
	名称			期間等			
	「せともの祭」子ども陶芸展における展示（六古窯各産地の PR 展示）			R7. 9. 13-R7. 9. 14			
	「陶のまち瀬戸のお雛めぐり」における展示（六古窯産地の PR 展示）			R8. 1. 31-R8. 3. 8			
	○ 六古窯サミット 2025 in 備前への参加 備前市美術館のグランドオープン等にあわせ、日本遺産六古窯活用協議会構成自治体が相互の友好と連携を深め、共通の地域資源である六古窯を活用した文化振興と産業振興を目的として、情報交換や交流を深める場として開催。 開催に伴い、企画展「日本六古窯の未来」が実施され、瀬戸市から 3 名の作家が出品し、サミット当日はパネルディスカッションへ参加。						
指標	指 標	単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
	日本遺産の認知度アップ	%	40.91	前年比+2%	46.16	前年比+2%	
実施結果・今後の方針等	六古窯日本遺産活用協議会において、大阪・関西万博や日本遺産関連イベントでの活動を通して、瀬戸焼の魅力 PR を実施した。また、6 市町の連携を高め、効果的に事業を進めていくことを目的として取組を始めた共創ネットワーク事業では、オンラインでのセミナー及び交流会により、各産地事業者の意見交換を行うなどし、各産地における共通の課題を共有することで、連携して解決する機運を高めた。 引き続き、産地を越えて連携強化を図るとともに、日本遺産のまちとしての PR や本市での六古窯サミット開催に向けて、さらなる魅力発信に取り組んでいく。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	起業・創業支援																					
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、①-2d																					
事業概要	地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者等に対して、創業するために必要となる知識を学べる機会である「せと・しごと塾」等を提供した。																					
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費																					
	中期事業計画	当初予算	決 算																			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																
	6,600,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	1,739,947 円	0 円	260,053 円																
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金					1,739,947 円																
具体的な内容等	○ せと・しごと塾 地域の需要や課題をビジネスの視点でとらえた「地域ビジネス」の創業に必要な知識を、座学と実践の両面から学ぶ機会を提供し、起業家を輩出する環境づくりを行った。 第 17 期概要 開催期間 令和 7 年 7 月 3 日（木）～11 月 14 日（金） 卒塾数 13 名（男性 5 名 女性 8 名） 内容 座学 15 日 15 コマ 実学 事業概要発表会（ 8 月 29 日（金） 3 分間の事業 PR） 事業計画発表会（11 月 14 日（金） 5 分間の事業 PR）																					
	○ セミナー等																					
	<table><tr><th>名称</th><th>開催日</th><th>参加者数</th><th>内容</th></tr><tr><td>起業セミナー</td><td>令和8年3月6日(金)</td><td>22 名</td><td>・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介</td></tr><tr><td>せと・創業カフェ(1回目)</td><td>令和7年12月22日(月)</td><td>6 名</td><td>・ AI活用講座 ・ 交流会</td></tr><tr><td>せと・創業カフェ(2回目)</td><td>令和8年3月18日(水)</td><td>10 名</td><td>・ 100の視点で自分を知る 強み発見ワークショップ ・ 交流会</td></tr></table>						名称	開催日	参加者数	内容	起業セミナー	令和8年3月6日(金)	22 名	・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介	せと・創業カフェ(1回目)	令和7年12月22日(月)	6 名	・ AI活用講座 ・ 交流会	せと・創業カフェ(2回目)	令和8年3月18日(水)	10 名	・ 100の視点で自分を知る 強み発見ワークショップ ・ 交流会
	名称	開催日	参加者数	内容																		
	起業セミナー	令和8年3月6日(金)	22 名	・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介																		
せと・創業カフェ(1回目)	令和7年12月22日(月)	6 名	・ AI活用講座 ・ 交流会																			
せと・創業カフェ(2回目)	令和8年3月18日(水)	10 名	・ 100の視点で自分を知る 強み発見ワークショップ ・ 交流会																			
○ 創業支援事業 創業相談に実績がある創業支援マネージャーが、産業支援センターせとにおいて創業相談を行い、創業希望者や創業者への助言及び指導を実施した。（年間 42 日）																						
指 標		単位	指標値																			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値																
入塾者数		人	21	20	13	20																
創業支援相談マネージャー相談者数		人	81	48	71	48																
実施結果 ・ 今後の方針等	約半年間のカリキュラムで、起業に関する基本的な知識を学ぶための「せと・しごと塾」を開催し、13名が入塾した。卒塾生を含めた新規開業者は9名で合計198名となっており、起業における機運は高まっている。引き続き座学の内容等カリキュラムの見直しを随時行い、起業における機運を醸成していく。																					

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	ツクリテ支援補助金																							
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e																							
事業概要	ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行った。																							
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費 <table border="1"> <tr> <th>中期事業計画</th><th>当初予算</th><th colspan="4">決 算</th></tr> <tr> <th>計画額 (3 か年)</th><th>当初予算額</th><th>予算現額</th><th>支出済額</th><th>翌年度繰越額</th><th>不用額</th></tr> <tr> <td>5,400,000 円</td><td>900,000 円</td><td>900,000 円</td><td>787,000 円</td><td>0 円</td><td>113,000 円</td></tr> </table>						中期事業計画	当初予算	決 算				計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	5,400,000 円	900,000 円	900,000 円	787,000 円	0 円	113,000 円
中期事業計画	当初予算	決 算																						
計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																			
5,400,000 円	900,000 円	900,000 円	787,000 円	0 円	113,000 円																			
主な実施内容	家賃補助(新規 3 件)				787,000 円																			
具体的な内容等	補助金の内訳 【家賃補助】 <table border="1"> <tr> <th>事業名称</th><th>補助金交付件数</th><th>補助金額</th></tr> <tr> <td>工房家賃補助事業</td><td>3 件</td><td>787,000 円</td></tr> </table>						事業名称	補助金交付件数	補助金額	工房家賃補助事業	3 件	787,000 円												
事業名称	補助金交付件数	補助金額																						
工房家賃補助事業	3 件	787,000 円																						
指 標	単位	指標値																						
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-																		
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	2	2	3	2																			
実施結果 今後の方針等	ツクリテの創作活動に対する資金を一部補助することで、市内外のツクリテが市内に工房を構えたことにより、ツクリテの市内定着につながった。 補助金交付要綱の要件等を整理し、ツクリテが効果的に活用できるよう制度の見直しを図る。																							

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	商業団体等事業費補助金					
総合計画の位置付け	①-1d					
事業概要	中小商業及びサービス業の振興を図るため、商店街等の商業団体が実施する賑わい創出事業等に対して、事業費の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	20,700,000 円	6,900,000 円	6,900,000 円	5,740,000 円	0 円	1,160,000 円
主な実施内容	げんき商店街事業 (2 団体)					4,365,000 円
	街路灯等電灯料補助事業 (9 団体)					1,375,000 円

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金						
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d、①-2a、①-2d						
事業概要	中心市街地の商店街への出店を促すため、家賃、改装費の一部を補助することにより、中心市街地の活性化及び創業・起業促進を図った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 03 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	11,700,000 円	3,300,000 円	1,575,000 円	1,025,000 円	0 円	550,000 円	
主な実施内容	改装費補助(1 件) 家賃補助(新規 1 件、継続 2 件)					500,000 円	
						525,000 円	
具体的な内容等	補助金の内訳						
	【改装費補助】						
	業種（大分類）		補助金交付件数		補助金額		
	宿泊業・飲食サービス業		1 件		500,000 円		
	【家賃補助】 () 内は、令和 7 年度新規分						
	業種（大分類）		補助金交付件数		補助金額		
	卸売業、小売業		1 件 (0 件)		105,000 円 (0 円)		
	宿泊業・飲食サービス業		2 件 (1 件)		420,000 円 (310,000 円)		
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
補助金交付件数（新規分）		件	3	3	2	3	
実施結果 今後の方針等		本補助金については、令和 7 年度に改装費補助 1 件、家賃補助 1 件の新規交付件数があり、中心市街地商店街における空き店舗の解消及び起業促進につながっている。					

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	信用保証料補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-2c					
事業概要	中小企業の振興を図るため、愛知県信用保証協会の信用保証を得て金融機関から融資を受けた中小企業者に対して、信用保証料の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 04 目 商工金融費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	69,000,000 円	23,000,000 円	30,000,000 円	29,846,500 円	0 円	153,500 円
主な実施内容	信用保証料補助金(補助 408 件)					29,846,500 円

【商工観光課】

事業名	中小企業者事業資金利子補給補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-2c					
事業概要	中小企業の振興を図るため、株式会社日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 04 目 商工金融費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,600,000 円	1,200,000 円	1,200,000 円	492,900 円	0 円	707,100 円
主な実施内容	中小企業者事業資金利子補給補助金(補助 18 件)					492,900 円

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	せとまち人材応援助成金						
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c、①-1f、①-2b						
事業概要	若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材を確保することを目的として、大学などを卒業後、市内企業に就職する学生が借り入れた奨学金の返還金の一部を助成した。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 雇用対策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	5,040,000 円	1,980,000 円	1,433,000 円	1,432,900 円	0 円	100 円	
主な実施内容	せとまち人材応援助成金					1,432,900 円	
具体的な内容等	1 交付実績						
	交付内訳						
	平成 30 年度認定	6 人	936,700 円	令和 7 年度交付終了			
	令和元年度認定	3 人	496,200 円	令和 8 年度交付終了			
	2 助成金の概要						
	大学などを卒業後、市内で就職して定住する方を対象に、在学中に借り入れた奨学金の返還金額の一部（1 年間に返還した奨学金（利息を除く元金のみ対象）に 3 分の 2 以内を乗じて得た額、初年度 上限 10 万円、2 年度目以降 上限 20 万円）を 6 年間助成するもの。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）		人	13	11	9	3	
実施結果・今後の方針等	認定者へ奨学金の返還金の一部を助成することにより、若者の市内における就職及び定着を図った。令和 5 年度にせとまち人材応援助成金基金の使途を奨学金返還に要する費用の助成に加え、将来の地域産業の担い手となる若者を支援できるよう条例を見直し、就職・移住マッチング奨励金交付要綱を制定し、若者の市内における就職及び定着を図る取組を強化している。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	就職・定住マッチング奨励金[瀬戸市就職・定住マッチング奨励金]														
総合計画の位置付け	①-1d														
事業概要	若者の市内における就職及び本市への定住・移住を促進し、本市の産業を担う人事を確保することを目的として、せとまちマッチングリストに登録のある市内企業に就職し、市内へ定住・移住した若者に奨励金を交付した。														
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 雇用対策費														
	中期事業計画	当初予算	決 算												
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額									
	11,000,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	1,200,000 円	0 円	800,000 円									
主な実施内容	就職・定住マッチング奨励金					1,200,000 円									
具体的な内容等	1 交付実績														
	<table><tr><td colspan="3">交付内訳</td></tr><tr><td>令和 7 年</td><td>就職・定住者</td><td>12 人</td><td colspan="3">1,200,000 円</td></tr></table>						交付内訳			令和 7 年	就職・定住者	12 人	1,200,000 円		
	交付内訳														
	令和 7 年	就職・定住者	12 人	1,200,000 円											
2 奨励金の概要															
学生と市内企業を LINE でマッチングする「せとまちマッチング」を利用し、就職かつ市内事業所に勤務することとなった方で、市内に移住してきた方（もともと瀬戸市在住の方を含む）に対して 10 万円の瀬戸市就職・定住マッチング奨励金を交付するもの。															
指標		単位	指標値												
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-								
瀬戸市就職・定住マッチング奨励金の受給者数		人	9	20	12	20									
実施結果・今後の方針等	せとまちマッチングリストに登録のある市内企業に就職し、市内へ定住・移住した若者に奨励金を交付することにより、若者の市内における就職及び定着を図った。 「せとまちマッチング」の PR に取り組むことで学生と市内企業の登録数を増やし、企業見学会などの情報の共有や就職後のミスマッチ解消、市内企業の認知度向上を図り、若者の市内における就職及び定着を図る取組を強化している。														

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	まるっとミュージアム推進						
総合計画の位置付け	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e						
事業概要	「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」を基に、本市への誘客策を推進するとともに、国際芸術祭「あいち 2025」との連携事業や愛知万博 20 周年記念事業など、本市のさらなる活性化を見据えたプロモーションを国内外に展開した。 また、ジブリパーク周遊観光促進事業や市内宿泊施設との連携による回遊促進を図り、「日本遺産のまち瀬戸市」ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光誘客と地域経済の活性化に繋げた。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 まるっとミュージアム推進費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	110,287,000 円	36,959,000 円	37,073,194 円	36,956,819 円	0 円	116,375 円	
主な実施内容	瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会負担金					32,832,000 円	
具体的な内容等	○瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会で実施した主な取組						
	名称	概要					
	国際芸術祭「あいち 2025」の開催に伴う市内の回遊性を高める取組の展開	国際芸術祭「あいち 2025」来場者に対し、芸術祭の展示作品だけでなく、まちなかの賑わいやおもてなしを感じていただくことを目的に、市内の回遊性を高めるための事業を企画し、おもてなしマップを作成したほか、愛知県と連携し、WEB ページ『国際芸術祭「あいち 2025」全体広域マップ』を用いたプロモーションを展開した。 また、来場者の利便性向上と市内周遊を促進するため、期間限定でシェアサイクルの導入を行った。					
	愛知県や鉄道会社と連携した PR 及びインバウンドを含めた広域的なプロモーションの実施	旅行商品の造成に繋げる誘客促進を目的に、愛知県や鉄道会社と連携し、「大阪・関西万博」や「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」での PR をはじめ、インバウンドを含めた広域的なプロモーションを展開するとともに、旅行会社を対象とした観光商談会に参加した。					
	愛知県が掲げる『あいち「ツウ」リズム』と連動した、瀬戸市ならではの「ものづくり体験」や飲食店の情報発信及び情報更新	従来の体験パンフレットを見直し、「選ぶ・予約する・体験する」を意識した内容へ刷新した「せとのかたち」を発行した。 また、グルメパンフレット「おいしいせと」を改訂し、「おいしいせと vol.3」として発行した。従来の「せとカフェ時間」「せとめし」に加え、新設の「夜も楽しむ瀬戸ごはん」等を掲載した他、決済方法・席数・予約可否・貸し切り可否等の項目の追加により、地元おすすめ店情報の発信を強化した。					
	ジブリパーク周遊観光促進事業及び愛知万博 20 周年記念事業	ジブリパーク周遊観光促進事業として、ジブリパークの見学と瀬戸市のまちなかの散策がセットになった訪日外国人向けバスツアーを毎週木曜日に旅行会社と連携して実施したほか、「鈴木敏夫とジブリ展(愛知展)」開催を記念した愛知県内周遊スタンプラリーへの参画や「鈴木敏夫とジブリ展 チケットタイアップキャンペーン」への参画を行った。 また、愛知万博 20 周年記念事業として、愛知万博 20 周年を記念し、当時を振り返るパネルの展示や、愛知・名古屋観光誘客協議会主催の『旅ろっ！愛知ぐるっとツアー』への参画を行った。					
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
市観光情報公式ホームページの閲覧数		件	1,007,030	732,000	923,777	733,000	
国内旅行商品の年間造成数		ツアー	169	140	172	150	
観光ツアーの国内外年間客数		人	4,317	12,000	5,306	13,000	
実施結果・今後の方針等	国内旅行商品の年間造成数・催行数とも前年とほぼ同数(令和 7 年度造成数 172、催行数 122、令和 6 年度造成数 169、催行数 136)となり、コロナ禍前を上回るツアー実績(令和元年度造成数 152、催行数 111)を達成した。 また、瀬戸観光案内所の訪問者数は国際芸術祭開催の効果もあり、前年度(令和 6 年度 34,539 人)を大きく上回る入込数(令和 7 年度 41,110 人)があり、本市への観光誘客と地域経済の活性化に繋げることができた。 今後の方針としては、新たに策定した「瀬戸市観光推進指針 2026-2030」に沿った取組を検討、実施し、本指針の基本理念の実現を目指す。また、愛知県・鉄道会社・旅行会社等と引き続き連携し、観光誘客に向けたプロモーションを展開するなど、市内の回遊性を高める取組を展開するほか、本市の魅力の発信を図りながら、「日本遺産のまち瀬戸市」ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光誘客や持続可能な観光の推進、地域経済の活性化を目指す。						

7 款 商工費

【商工観光課】

事業名	陶祖まつり協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	せと陶祖まつり負担金を支出するとともに、協賛会の一員としてせと陶祖まつりを実施した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,900,000 円	1,300,000 円	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	せとものフェスタ事業負担金 せと陶祖まつり負担金					550,000 円 750,000 円

【商工観光課】

事業名	せともの祭協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	せともの祭負担金を支出するとともに、協賛会の一員としてせともの祭を実施した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	39,294,000 円	13,090,000 円	13,090,000 円	13,032,573 円	0 円	57,427 円
主な実施内容	せともの祭負担金					13,000,000 円

【商工観光課】

事業名	ノベルティ・こども創造館管理運営					
総合計画の位置付け	①-3a ①-3c、③-5d					
事業概要	セトノベルティの技術を学び、伝え、創造性を育てることを目的として、こどもから大人まで幅広い世代を対象としたノベルティに関連するプログラムを提供し、施設の管理運営を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 11 目 ノベルティ・こども創造館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	37,426,000 円	11,928,000 円	11,928,000 円	11,055,540 円	0 円	872,460 円
主な実施内容	給湯設備修繕 施設清掃業務委託 エレベーター保守業務委託 来館者用駐車場賃借料 外壁改修工事(西面) 外壁改修工事(北西面) 夏祭り実行委員会負担金					682,000 円 495,000 円 600,600 円 1,200,000 円 1,122,000 円 1,084,600 円 771,722 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	民間木造住宅耐震診断					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された旧耐震基準の木造住宅について、所有者の申込みに基づき、専門家による耐震診断を実施した。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,673,000 円	1,892,000 円	1,468,000 円	1,419,400 円	0 円	48,600 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震診断 30 件×47,200 円					1,416,000 円

【都市計画課】

事業名	民間建築物耐震化促進補助金					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	耐震診断の結果、倒壊等の危険性があると診断された木造住宅の耐震化のため、改修費の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	48,320,000 円	8,550,000 円	4,200,000 円	3,300,000 円	0 円	900,000 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震改修費補助金 1,150,000 円×1 件 民間木造住宅耐震改修費補助金 (障害者施策分) 1,350,000 円×1 件 木造住宅解体工事費補助金 200,000 円×4 件					1,150,000 円 1,350,000 円 800,000 円

8 款 土木費

【建設課】

事業名	品野曽野線整備						
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b						
事業概要	下品野小学校に通う児童等の安全を確保するため、歩道整備工事を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	56,920,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	0 円	0 円	2,000,000 円	
主な実施内容	なし						
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 7 年度	・ 愛知県の交差点改良工事に伴う関連工事が発生しなかったため、事業なし。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	～平成 29 年度	・ 用地測量及び通学路対策としてカラー舗装を行った。					
	平成 30 年度	・ 路線測量及び道路詳細設計を行った。					
	令和元年度	・ 用地取得 4 件 (A=198.10 m ²) 買収を行った。 ・ 物件移転補償 (N=5 件) を行った。					
	令和 2 年度	・ 用地取得 2 件 (A=152.41 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=2 件) を行った。					
	令和 3 年度	・ 用地取得 1 件 (A=45.12 m ²) 買収。 ・ 事業区域の半分 L=80m道路改良実施。					
	令和 4 年度	・ 用地取得 2 件 (A=64.78 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=1 件) を行った。					
	令和 5 年度	・ 用地取得 1 件 (A=68.07 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=1 件) を行った。					
	令和 6 年度	・ 埋蔵文化財調査の報告書を作成。 ・ 残区間の工事 (L=76m) を実施し完了。					
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
事業計画（測量・設計）進捗率		%	-	-		-	
事業用地取得率		%	-	-		-	
道路整備率		%	100	100	100	100	
実施結果 今後の方針等	隣接する愛知県が施行する「品野町 6 丁目交差点改良工事」と連携を図りながら残工事区間の整備を進め、令和 6 年度に事業完了した。県事業との関連工事は今後発生しない見込み。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	幡中南菱野線整備						
総合計画の位置付け	①-5a						
事業概要	工業用地や周辺施設へのアクセス道路となる市道幡中南菱野線の道路改良工事を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	169,500,000 円	50,807,000 円	50,000,000 円	48,906,000 円	0 円	1,094,000 円	
主な実施内容	幡中南菱野線道路改良工事					48,906,000 円	
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 7 年度	・ 幡中南菱野線道路改良工事（L=185m）を行い、車道部を先行して供用を開始した。					
	令和 8 年度以降	・ 引き続き、幡中南菱野線道路改良を南に延伸するとともに、山口出来町線との交差点部の整備を実施予定。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	令和元年度	・ 用地取得 12 件(A=1,956.23 m ²)買収を行った。 ・ 道路築造工事に先立ち排水路の暗渠化（L=74m）を行った。					
	令和 2 年度	・ 用地取得 6 件(A=720.22 m ²)買収を行った。 ・ 幡中南菱野線外 1 路線道路改良工事のうち道路築造完了部分(L=289m)の供用開始を行った。					
	令和 3 年度	・ 幡中南菱野線に交差する山口出来町線の道路改良を 158m 行った。					
	令和 4 年度	・ 幡中南菱野線外交差点改良工事（L=214m）を行い、供用開始を行った。 ・ 用地取得 1 件（A=167.41 m ² ）買収。 ・ 物件移転補償（N=1 件）を行った。					
	令和 5 年度	・ 幡中南菱野線道路改良工事（L=126m）を行い、供用開始を行った。 ・ 用地取得 1 件（A=56.97 m ² ）買収。					
	令和 6 年度	・ 幡中南菱野線道路改良工事（L=144m）で排水路の整備を行った。					
	指標		単位	指標値			
				R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
事業計画（測量・設計）進捗率		%	-	-		-	-
事業用地取得率		%	-	-		-	-
道路整備率		%	59	80	59	100	-
実施結果 今後の方針等	過年度整備した排水路設置箇所の舗装等実施し、先行して車道部の供用を開始した。 令和 8 年度には、歩道整備及び南への延伸工事を実施し本線整備の完了を目指す。 令和 9 年度に山口出来町線との交差点の整備を実施し、事業完了の予定。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	萩殿春雨線整備					
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b、③-4j					
事業概要	県事業である塩塚線整備工事との調整を行うとともに、萩殿春雨線道路改良工事に着手した。					
事業費	一般会計 8 款 2 項 2 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	145,500,000 円	93,000,000 円	72,000,000 円	20,473,000 円	51,527,000 円	0 円
主な実施内容	萩殿春雨線道路改良工事（前払金）(R7⇒R8 繰越)					20,000,000 円

【維持管理課】

事業名	道路橋りょう予防保全					
総合計画の位置付け	①-5b ①-5a					
事業概要	既存道路施設を点検し、これに基づく予防保全により、経済的かつ効果的に施設の安全性を維持した。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 03 目 道路橋りょう維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,159,360,000 円	228,930,000 円	500,498,200 円	319,935,000 円	165,000,000 円	15,563,200 円
主な実施内容	原山町歩道橋補修工事 寺前橋外 2 橋橋梁補修工事 南弁天橋外 1 橋橋梁補修工事 駒前線外 1 路線舗装整備工事 神屋線舗装整備工事 沓掛橋外 87 橋橋梁定期点検業務委託 松山東山線外 4 路線舗装工法選定業務委託					54,106,800 円 46,264,900 円 33,115,500 円 46,538,800 円 42,038,700 円 14,581,600 円 4,980,800 円

【維持管理課】

事業名	交通安全施設等設置					
総合計画の位置付け	③-4j ①-5b					
事業概要	歩行者の安全確保と交通の利便性向上を図るため、防護柵、カーブミラー等の整備及び修繕を行った。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 04 目 交通安全施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	135,324,000 円	35,208,000 円	53,208,000 円	52,993,329 円	0 円	214,671 円
主な実施内容	防護柵、カーブミラー等修繕工事 防護柵、カーブミラー等整備工事及び道路区画線設置工事					20,011,688 円 24,974,521 円

8 款 土木費

【建設課】

事業名	河川・排水路整備					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b					
事業概要	治水対策及び河川・排水路の流下能力・環境の向上を図るため、排水路の整備を行った。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 02 目 河川排水路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	408,990,000 円	135,524,000 円	394,524,000 円	237,719,900 円	130,000,000 円	26,804,100 円
主な実施内容	品野町 3 丁目外地下排水路整備工事（推進）(R6⇒R7 繰越)					237,444,900 円

【維持管理課】

事業名	河川維持[河川環境整備]					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b、③-4b、③-4i					
事業概要	河川等の環境を維持するため、河川や調整池の清掃、浚渫及び草刈を実施した。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 03 目 河川排水路維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	414,900,000 円	31,800,000 円	134,800,000 円	123,389,200 円	0 円	11,410,800 円
主な実施内容	水無瀬川環境整備業務委託 木ノ下川河川改修工事(R6→R7 繰越) 河川浚渫工事(水無瀬川、木ノ下川) 紺屋田川河川改修工事 新田屋敷川河川改修工事					8,932,000 円 44,718,300 円 36,328,600 円 17,917,900 円 12,625,800 円

【維持管理課】

事業名	排水路維持					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b、③-4b、③-4i					
事業概要	排水機能を保持するため、既設排水路等の適正な維持管理のための修繕等を行った。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 03 目 河川排水路維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	193,475,000 円	37,325,000 円	55,325,000 円	55,157,256 円	0 円	167,744 円
主な実施内容	河川排水路修繕等 河川、排水路の樹木伐採・草刈等 河川排水路環境整備工事等					44,046,211 円 5,999,400 円 4,854,300 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定					
総合計画の位置付け	②-5c ①-5d、①-5e					
事業概要	瀬戸市都市計画基本図修正業務委託において、市内全域の基本図及び総括図を作成した。 瀬戸市駅前広場基本計画等策定業務委託において、瀬戸市駅及び瀬戸口駅北口駅前広場の基本計画を作成した。 瀬戸市都市計画マスタープラン改訂業務委託において、令和 8 年度改訂完了に向け、全体構想までを作成した。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	63,117,000 円	41,373,000 円	41,031,636 円	40,569,303 円	0 円	462,333 円
主な実施内容	令和 7 年度瀬戸市都市計画支援システム運用業務委託 瀬戸市都市計画基本図修正業務委託 瀬戸市駅前広場基本計画等策定業務委託 瀬戸市都市計画マスタープラン改訂業務委託					827,200 円 19,781,300 円 4,776,200 円 14,949,000 円
具体的な内容等	○ 令和 7 年度瀬戸市都市計画支援システム運用業務委託について					
	目的			令和 7 年度の主な実施内容		
	都市計画区域及び区域区分、地域地区等の都市計画情報について、市民に分かりやすく確実に情報提供を行うため、市ホームページ上において、システムを運用するもの。			常に最新の情報が提供できるようにシステムの運用を行った。		
	○ 瀬戸市都市計画基本図修正業務委託について					
	目的			令和 7 年度の主な実施内容		
	都市計画法第 14 条の規定による都市計画の図書としての総括図等を作成するもの。			令和 6 年度に行った瀬戸市航空写真撮影業務委託の成果を基に都市計画基本図、総括図等の作成を行った。		
	○ 瀬戸市駅前広場基本計画等策定業務委託について					
	目的			令和 7 年度の主な実施内容		
	駅前広場の配置機能の見直しを行い、基本計画の策定を行うもの。			瀬戸市駅前広場及び瀬戸口駅北口駅前広場の必要面積を算出し、施設配置案の作成を行った。		
	○ 瀬戸市都市計画マスタープラン改訂業務委託について					
	目的			令和 7 年度の主な実施内容		
	本市の将来の都市像や地域のまちづくりの方針を定める都市計画マスタープランを改訂するもの。			現況把握、アンケート調査による市民意向の把握、都市づくりの課題整理を行い、全体構想の検討を行った。		
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
立地適正化計画策定地区数	地区	-	-	-	-	
都市計画道路の見直し	区間	19/33	15/33	19/33	17/33	
実施結果 今後の方針等	瀬戸市駅前広場は、必要面積算定、施設配置などの基本計画を行ったため、今後は都市計画変更に必要な公安協議のための基本設計を進める予定。都市計画マスタープラン改訂は、全体構想まで作成したため、今後は地域別構想を策定し、令和 8 年度末に完成予定。					

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	空家等対策					
総合計画の位置付け	①-2d ①-2e、②-4c、②-4d					
事業概要	空家等の相談会の開催や空家情報バンクの運営を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,532,000 円	844,000 円	844,000 円	429,187 円	0 円	414,813 円
主な実施内容	空家等相談会 10,000×1 名×2 回					20,000 円
	空家バンクサイト管理費					399,300 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	菱野団地再生計画推進						
総合計画の位置付け	③-3h ②-5c						
事業概要	菱野団地再生計画に基づき、エリアマネジメント団体の自発的活動と持続的な運営に向け、各種プロジェクトを実施するとともに他団体と協力した活動も行った。						
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1,599,000 円	185,000 円	185,000 円	75,388 円	0 円	109,612 円	
主な実施内容	菱野団地再生計画推進協議会委員報償・交通費				75,388 円		
具体的な内容等	エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化を目指して各種プロジェクトを継続し、中学校、大学コンソーシアム等他団体との連携した活動も行った。また住民バスの運行を行った。						
	○ 令和7年度の主な活動実績						
	プロジェクト		開催日等		概要		
	大学コンソーシアムせと新しい文化創造プロジェクト						
	多文化共生フェスタ		R7.9.20		エリアマネジメント団体が主体となり、住民が多様な文化に直接触れ、相互理解を深める貴重な機会を創出した		
	中央広場再整備ワークショップ		R7.11.30 R7.12.14		近隣3大学研究室とエリアマネジメント団体が昨年度に整備した中央広場にあるベンチ等を、住民の方が活用しやすいものに再整備した。		
	他団体との連携プロジェクト						
	光陵中学校による光陵フェスティバル		R7.11.8		アントレプレナーシップ（起業家精神）教育の一環として、中学生が団地内で実施したフェスティバルに協力した。		
	草刈って花咲かそプロジェクト		年2期実施 (夏、秋)		市から委託を受け団地内の草刈りを行った。		
	子どもカフェ		毎月2回		学校や家庭で様々な悩みを抱える子どもたちの息抜きや気分転換のために自由に集える場所を提供した。		
	住民バスプロジェクト						
住民バス		月～土		地域住民が運転手となりバスを運行し、団地内の生活交通の確保を行った。			
指標	指 標	単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
	再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	%	93	100	93	100	
	再生に向けた中・長期計画の進捗率	%	60	40	70	40	
実施結果・今後の方針等	令和7年度は、エリアマネジメント団体が中心となって外国籍住民も多く居住する地域性もふまえ、多文化共生イベントなどを実施した。また、中央広場に近隣3大学研究室と連携しベンチ等を再整備した。今後は、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化のための支援方策を検討し、団地再生プロジェクトを継続する。						

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	景観形成助成金					
総合計画の位置付け	①-5c ①-3c					
事業概要	平成 22 年に策定した景観計画において、より積極的な景観形成を図る景観重点地区に洞地区を指定した。目標景観像の「やきものづくりの伝統と文化が薫る美しく誇り高き洞地区」に向けて、景観形成基準を設定し、住民による景観に特に配慮した建物や外壁などの整備に対して整備費用の一部の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	景観形成助成金 1 件					1,000,000 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	中水野駅地区区画整理/中水野駅周辺土地区画整理組合補助金〔中水野駅区画整理〕						
総合計画の位置付け	②-5b ②-4c、②-5a、②-5c、②-5j						
事業概要	愛知環状鉄道中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりを推進するため、愛知県知事からの土地区画整理組合設立認可を受けて、土地区画整理事業として調査業務及び設計業務を進めた。						
事業費	一般会計 08 款 04 項 02 目 区画整理事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1,806,449,000 円	273,900,000 円	172,480,000 円	23,288,000 円	149,192,000 円	0 円	
主な実施内容	都市構造再編集中支援事業整備計画策定業務委託 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業組合設立総会運営支援業務委託 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業都市計画決定図書作成業務委託 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業 2 号調整池・樋門詳細設計業務委託 (翌年度繰越額 38,587,000 円) 中水野駅周辺土地区画整理組合補助金 (翌年度繰越額 110,605,000 円)					2,772,000 円 2,134,000 円 2,827,000 円 0 円 15,555,000 円	
具体的な内容等	<u>都市構造再編集中支援事業整備計画策定業務委託</u> (1) 都市再生整備計画の策定 対象事業の概要を整理し、計画の目標と目標を定量化するための指標を検討し、都市再生整備計画書を作成する						
	<u>瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業組合設立総会運営支援業務委託</u> (1) 組合設立総会運営支援業務 組合設立総会運営支援（権利調査、議案書発送事務、総会運営補助、議事録作成等）を行う						
	<u>瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業都市計画決定図書作成業務委託</u> (1) 都市計画決定図書の作成 用途地域変更案及び地区計画案を作成する						
	<u>瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業 2 号調整池・樋門詳細設計業務委託</u> (1) 地質調査業務 樋管詳細設計に必要なボーリング、原位置試験、サンプリング、室内試験等を行う (2) 設計業務 2 号調整池・樋門の詳細設計を行う						
	<u>中水野駅周辺土地区画整理組合補助金</u> (1) 調査設計業務 ①事業計画関連業務、②測量、③工事設計を行う (2) 上水道基本設計業務 現況の把握・資料収集し、基本方針を確認し、管網解析を行い、配置計画案を作成する (3) 埋蔵文化財発掘調査 埋蔵文化財の発掘調査を行う						
指標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
事業進捗率		%	75	100	100	100	
実施結果 今後の方針等	令和 7 年度は、組合が設立され、埋蔵文化財発掘調査や工事設計業務等を進めた。 今後も組合と連携して、効率的・効果的に事業を推進し、住みたいまち誇れるまちの早期実現を図る。						

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名		公共交通維持・活性化					
総合計画の位置付け		①-5e ①-5g					
事業概要		令和元年6月に策定した瀬戸市地域公共交通網形成計画に基づき、市内基幹バス(しなの線、水野循環線・みずの坂線、赤津線)、コミュニティバス(下半田川線、曾野線、上半田川線、片草線、岩屋堂線、本地線、上之山線、こうはん線)、菱野団地住民バスの運行を行った。					
事業費	費	一般会計 08 款 04 項 03 目 輸送対策費					
		中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
				予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
		710,867,000 円	230,765,000 円	238,306,364 円	236,571,893 円	0 円	1,734,471 円
主な実施内容		市内基幹バス運行負担金 国庫補助金(フィーダー系統) コミュニティバス運行負担金 菱野団地住民バス運行負担金					170,483,000 円 -2,527,000 円 64,193,844 円 2,719,000 円
具体的な内容等		○ 令和7年度の運行実績					
		路線名	利用者数	1 便当たりの 利用者数	市負担金	収支率	
		市内基幹バス(計)	569,072 人	9.64 人	16,796 万円	39.7%	
		しなの線(旧瀬戸北線)	235,276 人	10.53 人	6,058 万円	48.8%	
		水野循環線・みずの坂線	126,683 人	7.55 人	4,061 万円	37.8%	
		赤津線	207,113 人	10.85 人	6,677 万円	29.6%	
		コミュニティバス(計)	99,660 人	4.37 人	6,419 万円	13.3%	
		下半田川線	3,724 人	2.02 人	1,385 万円	8.3%	
		曾野線	9,413 人	3.28 人			
		上半田川線	1,681 人	1.64 人	1,372 万円	9.8%	
		片草線	985 人	0.96 人			
		岩屋堂線	1,277 人	1.25 人			
		デマンド型運行おかえり号	4,341 人	2.42 人			
		本地線	6,577 人	2.67 人	892 万円	7.2%	
		上之山線	37,398 人	5.79 人	1,432 万円	19.2%	
		こうはん線	34,264 人	7.95 人	1,292 万円	18.8%	
		その他(バス停修繕等)	-	-	46 万円	-	
		菱野団地住民バス	16,868 人	10.03 人	272 万円	-	
指標		単位	指標値				-
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	
コミュニティ交通の合計収支率		%	12.4	15.0	13.3	15.0	
実施結果 今後の方針等		令和7年度と令和6年度を比較すると、市内基幹バスの利用者や収支率は微減し、コミュニティバスの利用者や収支率は向上した。 今後は、利用者の利便性を向上させるための様々な方策を検討し、利用者、収支率のさらなる向上を目指す。					

8 款 土木費

【建設課】

事業名		陣屋線整備					
総合計画の位置付け		①-5a ①-5d、②-5c					
事業概要		道路交通網の充実を図るため、都市計画道路陣屋線の橋梁架設工事及び電線共同溝整備工事を行った。					
事業費		一般会計 08 款 04 項 04 目 街路事業費					
		中期事業計画		当初予算		決 算	
		計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
		1,547,600,000 円	572,500,000 円	610,299,081 円	459,859,624 円	137,970,000 円	12,469,457 円
主な実施内容		陣屋線道路改良工事 (R6⇒R7 繰越) 陣屋線(第 1 期工区)電線共同溝整備工事 (R6⇒R7 繰越) 土地開発公社買戻し 陣屋線道路改良工事 (前払金) (R7⇒R8 繰越)				70,439,900 円 52,042,500 円 83,828,272 円 72,600,000 円	
具体的な内容等		○事業概要					
		年度		概要			
		令和 7 年度		・ 陶栄橋(下流側)の架設工事が完了。 ・ 陶栄橋(上流側)の架設工事に着手した。			
		令和 8 年度以降		・ 事業用地取得件数残り 4 件買収予定。 ・ 引き続き、都市計画道路十三橋線までの道路築造工事及び電線共同溝整備工事を実施予定。			
		【参考】これまでの事業概要					
		年度		概要			
		令和 2、3 年度		・ 用地取得 16 件 (A=1,641.95 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=14 件)を行った。 ・ 第 2 期工区内の排水路工事等を行った。			
		令和 4 年度		・ 用地取得 20 件 (A=1,384.88 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=19 件)を行った。 (公社予算での取得分 13 件、A=582.24 m ² 含む) ・ 第 2 期工区の道路改良工事を 160m行った。(第 1 期工区の完了区間と合わせて、330m を供用開始した) ・ 樋管詳細設計を行った。			
		令和 5 年度		・ 用地取得 4 件 (A=403.44 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=5 件)を行った。 (公社予算での取得分 4 件、A=403.44 m ² 含む) ・ 陶栄橋架替工事に支障となる樋管の移設工事を行った。 ・ 陶栄橋橋梁詳細設計及び電線共同溝予備設計を行った。			
		令和 6 年度		・ 事業用地 2 件 (A=139.19 m ²)を買収した。 ・ 上記用地取得に際し物件移転補償 (N=2 件)を行った。 (公社予算での取得分 2 件、A=139.19 m ² を含む。) ・ 電線共同溝詳細設計を行った。 ・ 陶栄橋(下流側)の架設工事及び陣屋線 (第 1 期工区) 南側の電線共同溝整備工事を行った。			
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	R9 計画値
事業計画 (測量・設計) 進捗率		%	100	-	-	-	-
事業用地取得率		%	95	100	93	100	-
道路整備率		%	32	34	32	34	-
実施結果 今後の方針等		陶栄橋(下流側)の架け替えが完了し、陶栄橋(上流側)の架け替えに着手した。令和 12 年度完了に向けて、引き続き道路築造及び電線共同溝整備を進めていく。また、3 期事業区間の実施に向けて、準備を進める。					

8 款 土木費

【建設課】

事業名	公園施設整備					
総合計画の位置付け	②-5a					
事業概要	公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 05 目 公園事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	579,419,000 円	191,463,000 円	214,533,000 円	212,928,717 円	0 円	1,604,283 円
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕 都市公園指定管理料 公園・緑地 樹木剪定伐採・草刈等 環境整備業務委託 公園等ストック再編工事（五位塚地区） 都市公園 安全・安心対策事業					10,900,010 円 28,200,000 円 61,312,557 円 13,022,200 円 56,360,000 円
具体的な内容等	公園施設の補修・改築を行い、施設の長寿命化を図った。 除草、樹木の剪定・伐採を行い、公園の安全確保及び環境維持に努めた。					
	○ 要望に対する処理状況					
	分 類	要 望 数	処 理 数			
	都市公園	193 件	186 件			
	ちびっこ広場・児童遊園等	195 件	185 件			
	合 計	388 件	371 件			
指 標		単位	指標値			
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値
市民からの要望に対する処理率		%	96	98	96	98
実施結果 今後の方針等	市民等からの要望に対する処理率については、概ね目標を達成することができた。今後も公園の適切な整備、管理に努める。					

8 款 土木費

【建設課】

事業名	都市緑化推進事業補助金					
総合計画の位置付け	②-5f					
事業概要	愛知県が実施する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」に基づく間接補助事業として、民有地の緑化(緑の街並み推進事業)に対し助成した。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 06 目 緑化推進事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	33,300,000 円	10,000,000 円	7,900,000 円	5,387,000 円	0 円	2,513,000 円
主な実施内容	瀬戸市緑の街並み推進事業補助金(4 件)					5,387,000 円

9 款 消防費

【消防総務課】

事業名	消防・救急装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h ③-4g					
事業概要	複雑多様化する災害に対応するため、隊員の知識・技術の向上を図るとともに、各種消防資機材の維持管理を行った。また、救命率を向上させるため、救急救命士を養成するとともに、各種研修制度(検討会、検証会)を通じ、継続的に救急救命士のスキルアップを図った。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	174,757,000 円	59,928,000 円	59,815,781 円	58,197,581 円	0 円	1,618,200 円
主な実施内容	車両、資機材修理整備 愛知県消防学校、消防大学校派遣等 救急救命士の教育(養成含む) 消防・救助・救急隊員教育					5,426,407 円 2,766,703 円 2,017,280 円 284,060 円

9 款 消防費

【消防総務課】

事業名	消防指令業務共同運用 [名古屋市等との消防指令業務共同運用]							
総合計画の位置付け	③-4h 行政-h							
事業概要	令和 7 年度から開始された名古屋市等の 8 消防本部（局）による消防指令業務の共同運用に係る本市分の経費を負担した。							
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費							
	中期事業計画	当初予算	決 算					
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	634,684,000 円	75,739,000 円	75,779,759 円	69,857,466 円	0 円	5,922,293 円		
主な実施内容	消防指令業務に係る整備事業負担金（共同指令センター改修） 消防指令業務共同運用負担金 消防救急デジタル無線維持管理費					5,778,086 円 60,349,753 円 2,181,868 円		
具体的な内容等	1 指令管制システム開発整備について (1) 指令管制システムの開発・整備 指令業務の共同運用に必要な指令管制システムの開発・整備工事に係る負担金を支出したもの。 指令管制システムは、3 か年での整備工事を実施したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 8,250,000,000 円）】							
	令和 4 年度		令和 5 年度	令和 6 年度	合計			
	16,418,338 円		114,928,362 円	197,020,050 円	328,366,750 円			
	(2) システム工事監理事業 指令業務の共同運用に必要な指令管制システムの開発・整備工事の監理業務に係る負担金を支出したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 47,300,000 円）】							
	令和 4 年度		令和 5 年度	令和 6 年度	合計			
	774,508 円		328,367 円	779,761 円	1,882,636 円			
	(3) 共同指令センター整備 消防指令業務共同運用に必要な共同指令センターの整備工事に係る負担金を支出したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 376,349,252 円）】							
	令和 4 年度 (設計)		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	合計		
	414,410 円		7,336,881 円	3,255,800 円	5,778,086 円	16,785,177 円		
	2 消防救急デジタル無線設備整備について 消防指令業務共同運用に必要な消防救急デジタル無線設備整備に係る負担金を支出したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 55,770,000 円）】							
令和 5 年度 (基本調査)		令和 6 年度 (実施設計)	合計					
1,137,715 円		2,786,241 円	3,923,956 円					
3 スケジュール								
	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8	令和 9	令和 10	令和 11
指令管制システム開発・整備	←		→					
共同指令センター整備工事	←			→				
消防救急デジタル無線設備整備		基本調査	実施設計		←			→
指 標	単 位	指標値						
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-		
	指令管制システムの開発整備進捗率	%	100.0	-	-	-		
	共同指令センター改修に係る進捗率	%	63.9	100.0	100.0	-		
	消防救急デジタル無線の整備工事に係る進捗率	%	0	33	0	66		
実施結果 今後の方針等	名古屋市等の 8 消防本部（局）による共同指令センターの共同整備、消防指令業務共同運用及び消防救急デジタル無線維持管理に要した経費のうち、本市分の経費を負担した。 引き続き関係市町村と調整しながら、消防救急デジタル無線設備整備を着実に進めるとともに、安全・安心な地域づくりとして、消防力の強化を目的に、名古屋市等との新たな消防の連携・協力体制の構築を推進する。							

9 款 消防費

【予防課】

事業名	火災予防・防災指導						
総合計画の位置付け	③-4i ③-4g、③-4h						
事業概要	住宅用火災警報器の設置促進及び応急手当の普及啓発を実施するとともに、自主防災組織等の支援を実施する。						
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	11,721,000 円	3,916,000 円	4,803,000 円	4,708,146 円	0 円	94,854 円	
主な実施内容	住宅用火災警報器設置促進 応急手当普及啓発 地域防災力強化資器材整備				112,634 円 351,328 円 1,735,250 円		
具体的な内容等	1 住宅用火災警報器設置促進 令和元年度から令和 6 年度まで実施した全戸訪問調査の結果を分析し、火災時に逃げ遅れる可能性が高い高齢者世帯に絞った設置支援事業（住宅用火災警報器無償配布モデル事業、住宅用火災警報器取付け支援事業）を実施した。						
	【令和 7 年度の実績】						
	(1) 住宅用火災警報器設置促進事業の実績						
	住宅用火災警報器無償配布モデル事業による配布世帯		100 世帯				
	住宅用火災警報器取付け支援事業による設置世帯		19 世帯				
	(2) 普及啓発活動 せとまちナビ、HP に掲載、ポスターの作成・掲示、自治会での組回覧、火災発生場所周辺地域へのチラシ配布など						
	2 応急手当普及啓発 心肺蘇生法や止血、負傷者の搬送方法などの応急手当てに必要な知識・技術について、救命講習等を通じ、普及啓発している。						
	【令和 7 年度の実績】						
	講習の実施回数		受講者数（延べ）				
	119 回		2,960 名				
	3 地域防災力強化資器材整備 地域防災を担う自主防災組織に対し、防災資機材の整備を支援した。						
	【令和 7 年度の実績】						
	自主防災組織名		整備支援した内容				
	上半田川自警団		小型動力ポンプ				
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
住宅用火災警報器条例適合率		%	69.0	64.0	60.7	66.0	
救命講習受講者数		人	前年度+2,640	前年度+3,000	前年度+2,960	前年度+3,000	
実施結果 ・ 今後の方針等	火災予防対策として、高齢者世帯への「無償配布モデル事業」及び「取付け支援事業」を展開し、住宅用火災警報器の適合率向上を推進するとともに、救命講習等の実施により、市民等へ応急手当の知識・技術の習得を図った。 引き続き、住宅用火災警報器の設置及び適正な維持管理を促進するほか、多角的な広報活動を展開することで、火災・救急予防に向けた普及啓発を強化していく。 また、地域防災力の向上を担う自主防災組織に対しても継続した支援を実施していく。						

9 款 消防費

【消防総務課】

事業名	消防団装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h ③-4i					
事業概要	消防団を充実強化し、地域防災力の向上を図るため、消防団員が消防活動するために必要な資機材や、活動の拠点となる分団詰所の整備をした。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 02 目 非常備消防費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	85,690,000 円	27,747,000 円	27,754,600 円	24,865,627 円	0 円	2,888,973 円
主な実施内容	消防団退職報奨金 分団詰所、車両及び資機材等整備 消防団活動装備消耗品 消防団装備の基準に伴う整備（防火衣）					3,626,000 円 2,002,633 円 4,171,763 円 1,393,700 円

【消防総務課】

事業名	消防水利整備					
総合計画の位置付け	③-4h 行政-b					
事業概要	消防水利を充実させるため、消火栓・防火水槽の設置及び維持管理をした。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	91,590,000 円	35,726,000 円	40,859,000 円	38,115,699 円	0 円	2,743,301 円
主な実施内容	消火栓設置費負担金 消火栓維持管理費負担金 防火水槽耐震化					11,946,000 円 17,904,761 円 4,290,000 円

【消防総務課】

事業名	消防装備整備					
総合計画の位置付け	③-4h					
事業概要	複雑多様化する災害に対して、迅速・的確に対応できるよう、車両、資機材の消防装備を整備した。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	437,545,000 円	74,498,000 円	300,780,420 円	300,176,171 円	0 円	604,249 円
主な実施内容	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型) (瀬戸 1) 救助工作車Ⅱ型 (瀬戸 46) CD-1 型消防ポンプ自動車 (東明分団車) 高規格救急自動車及び高度救命処置資器材 (救急瀬戸 2) 事務連絡車 (瀬戸東 62) 無人航空機一式 空気呼吸器一式					70,378,000 円 157,300,000 円 23,650,000 円 37,994,000 円 5,297,600 円 1,599,843 円 2,507,450 円

10 款 教育費

【教育政策課】

事業名	
菱野団地小中一貫校整備	
総合計画の位置付け	
②-2b	
事業概要	
施設分離型小中一貫校として「ひしのこどもまんなかスクール」を理念とし、子ども一人ひとりの多様な幸せ(Well-being)を中心に、誰一人取り残されない多様な学び合いの場を地域とともに作り上げ、まちづくりにつなげるための学校づくりを実施した。	
事業費	
一般会計 10 款 01 項 03 目 小中一貫校整備費	
中期事業計画	
当初予算	
決 算	
計画額(3 か年)	
当初予算額	
予算現額	
支出済額	
翌年度繰越額	
不用額	
2,533,438,000 円	
611,369,000 円	
682,973,485 円	
638,196,868 円	
0 円	
44,776,617 円	
主な実施内容	
八幡小学校校舎長寿命化改良・増築工事(Ⅱ期) 萩山小学校(特別支援学校)長寿命化改良工事調査・設計業務委託(Ⅱ期) みつば小学校通学路整備費	
520,360,985 円 17,656,931 円 28,139,100 円	
具体的な内容等	
長寿命化のために必要な校舎の調査設計業務及び工事を行った。 通学児童の安全確保のために必要となる通学路整備を行った。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。	
工事	
内容	
実施場所	
長寿命化改良 (大規模改修)	
・学校施設の長寿命化のため、工事に必要な調査設計を行うもの	
・学校施設の長寿命化のため、工事を行うもの	
その他整備	
・通学児童の安全確保のため、通学路整備に必要な整備(通学路整備・樹木伐採)を行うもの	
萩山小学校(瀬戸特別支援学校)校舎(Ⅱ期)	
八幡小学校校舎(Ⅱ期工事)	
八幡小学校北門	
菱野台地内	
萩山台地内	
原山台地内	
指 標	
単位	
指標値	
R6 実績値	
R7 計画値	
R7 実績値	
R8 計画値	
-	
適正規模の児童生徒数の割合	
%	
50.8	
-	
54.9	
80.0	
-	
実施結果 今後の方針等	
施設分離型小中一貫校の開校に向けて、統合する校舎の長寿命化に必要な工事及び通学路整備に必要な工事を実施した。今後も引き続き、小中一貫校整備に向けて計画的に実施していく。	

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	子どもの居場所づくり推進						
総合計画の位置付け	②-2d ②-1c、②-3g						
事業概要	不登校等、支援を必要とする子どもの社会的自立に資するため、子どもが安心して主体的に過ごし、将来の自立につながる力を身に付けるための「こどもまんなか」の居場所として、オアシス 21、せと“ここ”ほっとルームを設置する。相談員、生活・学習支援員、心のアドバイザーを活用するとともに、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー及び関係機関と連携し、子どもや保護者からの相談等に対応し、支援する。 また、学級診断アセスメント（Q-U）を活用することで、学級集団の状況の把握を行い、担任等の指導の方向性も確認する。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	52,318,000 円	14,773,000 円	14,773,000 円	13,487,361 円	0 円	1,285,639 円	
主な実施内容	心の相談事業（中学校ブロック毎巡回） 心理相談事業 学級集団アセスメント調査手数料 （会計年度任用職員：生活・学習支援員 99,444,465 円）					3,535,000 円 1,614,000 円 5,870,400 円	
具体的な内容等	○スクールカウンセラーによる学校での相談（対象は児童生徒、保護者、教職員） 年間約 3,200 件の相談を受けており、相談内容としては、小学校では家庭、心身の健康・保健、発達障害等についてが多く、中学校では、友人関係、家庭、心身の健康・保健についてが多い。 ○学級集団アセスメント（Q-U）の実施 学級集団アセスメント（Q-U）を年 2 回実施することにより、児童生徒一人ひとりについての理解と対応方法、学級集団の状態を客観的な視点から把握することができ、定期的の実施することで児童生徒の変容を把握することができる。						
	事業		概要			実施回数	
	オアシス相談		心のアドバイザーによる教育相談を行う。			年 50 回	
	学校巡回相談		心のアドバイザーが各小学校を巡回して面接相談を行う。			小学校 16 校× 1 回	
	保護者懇談会		不登校児童生徒の保護者が、互いの悩みごとを共有したり、心のアドバイザーからのアドバイスを受ける。			年 3 回	
	不登校の調査・研究、啓発活動		長期欠席児童・生徒の状況を集約し、定期的に市内各校に報告するとともに、いじめ・不登校対策推進協議会の開催や各研修会を実施する。			毎月	
	子育て講演会					1 回	
	○子どもの居場所 せと“ここ”ほっとルーム 生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供、子どもや家庭の状況により、関係機関へのつなぎを行う等、包括的な支援を行う。令和 5 年度に光陵、水無瀬、南山、にじの丘中学校内へ、令和 6 年度に幡山、品野、水野中学校内及びオアシス 21 へ子どもの居場所を開設し、不登校児童生徒のみならず、子どもや家庭の困難の予防・早期発見等により、必要な支援を行っている。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
不登校である小学校児童の割合		%	2.7	1.2	3.2	0.9	
不登校である中学校生徒の割合		%	7.7	5.8	7.3	5.3	
実施結果・今後の方針等	コロナ禍の影響もあり、全国的の不登校児童生徒の増加状況と同様、本市においても増加していたが、中学校については、ほっとルームの設置による効果から、不登校である生徒の割合が減少している。このことに対応するために、学級集団アセスメント調査（小 4～6 年、中 1～3 年）を年 2 回実施し、学級集団や個々の児童生徒の状況を客観的に把握することで教員の指導の方向性を検証した。 また、令和 5 年度から、「せと“ここ”ほっとルーム」を 7 中学校内及びオアシス 21 に開設し、不登校のみならず、子どもや家庭の困難の予防や早期発見につなげている。 さらに、令和 7 年度は、スクールソーシャルワーカー 1 名の正規（常勤）雇用を行い、問題を抱える児童生徒が置かれた環境に働きかけるとともに、保護者や教職員等へ支援・相談・情報提供を行った。						

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	学校支援						
総合計画の位置付け	②-2d ②-1g、②-2k、②-3g						
事業概要	各学校の実情に応じ、学校生活において個別の支援を必要とする児童生徒をサポートすることを目的とし、特別支援教育支援員や学校サポーターの配置により児童生徒の学校生活の補助し、児童生徒をサポートした。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	23,436,000 円	6,102,000 円	6,102,000 円	5,301,079 円	0 円	800,921 円	
主な実施内容	学校サポーター謝礼 小学校運動促進事業委託費 (会計年度任用職員：特別支援教育支援員 40,707,079 円)					5,043,490 円 150,000 円	
具体的な内容等	○学校における支援（人員配置）						
	配置	概要				人数	
	特別支援教育支援員	障害による教育上特別の支援を必要とする児童等の学校生活の補助を行うため、特別支援教育支援員を配置した。				24 名	
	学校サポーター	児童生徒の学校生活の補助を行うため、学校サポーターを配置した。				83 名	
	○特別支援教育の推進 特別支援学級や通常学級で支援を必要としている児童生徒は、年々増加傾向にあり、特別支援教育支援員を配置することで、児童生徒一人ひとりが充実した学校生活を送ることができる環境を整える。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
特別支援教育支援員の数		人	21	23	24	23	
実施結果 ・ 今後の方針等	学校生活において個別の支援を必要とする児童生徒をサポートする特別支援教育支援員および学校サポーターを引き続き配置した。また、学校における合理的配慮のため、安心して学校生活ができるよう保護者等との調整を行った。						

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	せと・まるっとキャリア教育推進					
総合計画の位置付け	②-2a ①-1f、②-2b					
事業概要	瀬戸市の児童生徒が健全な人生観、社会観、仕事観を持ち、進路を主体的に決定していく力を育むためのキャリア教育を推進する環境づくりを進めた。					
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	瀬戸キャリア教育推進協議会負担金					4,000,000 円

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	小中一貫教育推進						
総合計画の位置付け	②-2b ②-2c、②-3g、②-4a						
事業概要	義務教育 9 年間を見通した教育目標を定め、連続性・系統性に配慮した教育を行うことで、児童生徒の「確かな学力」の定着や向上を図るとともに、小中学校相互に乗り入れ授業を行うことで、児童生徒への理解を深め、発達段階に応じたきめ細かい指導を行った。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	4,710,000 円	1,040,000 円	1,040,000 円	855,853 円	0 円	184,147 円	
主な実施内容	協働型課題解決学習 (会計年度任用職員：非常勤講師 15,027,056 円)					855,853 円	
具体的な内容等	○中学校ブロック毎のテーマに沿った協働型課題解決学習 中学校ブロック内の小中学校が共通の目標の下、連携して児童生徒を育てていく取組を行った。SDGs の視点を取り入れながら、協働型課題解決学習を進めて確かな学力の向上につなげた。						
	中学校ブロック	テーマ					
	水無瀬	地域と共に生きる私 ～ 水無瀬の町に生まれ育って～					
	南山	自分が好きで、他と認め合うことのできる児童生徒をめざして ～HST(ハッピースマイルタイム)の活動を通して～					
	幡山	互いに認め合い、支え合える児童・生徒の育成を目指して ー地域と交流及び共同学習の推進を通してー					
	品野	ずっと我慢できるまちづくり					
	光陵	感謝と思いやりの気持ちを素直に表せる子どもの育成 ～キャリア教育を軸とした取り組みを通して～					
	水野	ともに学ぼう 水野の仲間 ～見直そう 地域の防災～					
	にじの丘	「にじ学ステップアップ・チャレンジ」 ～自分らしい生き方と自己実現～					
	瀬戸特別支援学校	特色ある活動を通した地域交流 ～小学校や中学校、高等学校、地域の方々と～					
	○乗り入れ授業 7 つの中学校ブロックにおいて、「乗り入れ授業」を実施するための後補充者として非常勤講師を配置した。 中学校教諭が小学校で専門教科の授業を行い、子どもたちの学ぶ意欲や中学校への期待感を高めた。 また、小学校教諭が中学校に出向き、子どもたちの成長の見守りや情報交換を行うなど、発達段階に応じたきめ細かい指導につなげた。						
	○学校における支援（人員配置） 小中一貫教育の推進及び個別指導に対応するため、非常勤講師を 22 名配置した。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童生徒の割合（小学校）		%	82.9	90.0	81.2	90.0	
「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童生徒の割合（中学校）		%	83.4	90.0	82.6	90.0	
実施結果・今後の方針等		中学校ブロックが連携して協働型課題解決学習に取り組み、小中一貫教育を推進しており、小中学校双方の乗り入れ授業により、教員の理解が促進され、9 年間を見通した系統的な教育活動が定着してきた。今後も引き続き取組を推進していく。					

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	コミュニティ・スクール推進/学校運営協議会委員[コミュニティ・スクール推進]						
総合計画の位置付け	②-3f ②-2b、②-2d、②-2f、②-2g、②-2h、②-3a、②-3g						
事業概要	地域における緩やかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを行った。地域連携担当教職員や地域学校協働活動推進員が連携の窓口となり、学校と地域の双方向の連携・協働を行い、教育目標達成に向けた取組を行った。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	18,748,000 円	4,758,000 円	4,249,530 円	3,827,120 円	0 円	422,410 円	
主な実施内容	地域学校協働活動推進員謝礼 地域未来塾 (会計年度任用職員：コミュニティ・スクール 4,198,213 円) (学校運営協議会委員報酬 1,635,750 円)				2,141,490 円 1,468,839 円		
具体的な内容等	○コミュニティ・スクールの設置 本市のコミュニティ・スクールは、学校運営協議会と地域学校協働本部を同時に設置することとしており、令和7年度の品野中学校ブロックへの設置で、市内全小中・特別支援学校への設置を完了した。						
	設置中学校ブロック	設置学校名			設置完了年		
	水無瀬中学校	水無瀬中学校、陶原小学校、長根小学校			長根小(令和元年) 水無瀬中、陶原小(令和2年)		
	南山中学校	南山中学校、效範小学校、水南小学校、東山小学校			令和4年		
	幡山中学校	幡山中学校、幡山東小学校、幡山西小学校			令和5年		
	光陵中学校	光陵中学校、原山小学校、萩山小学校、八幡小学校、瀬戸特別支援学校、瀬戸特別支援学校光陵校舎			令和3年		
	水野中学校	水野中学校、水野小学校、西陵小学校			令和6年		
	にじの丘中学校	にじの丘中学校、にじの丘小学校			令和2年		
	品野中学校	品野中学校、下品野小学校、品野台小学校、掛川小学校			令和7年		
	○地域学校協働活動推進員の配置(設置校に各2名程度) コミュニティ・スクールを円滑に行うため地域学校協働活動推進員を配置しており、地域連携担当教職員とともに、地域と学校の連携・協働の推進のための協議会の運営と協働活動の調整を行った。						
○地域未来塾 地域学校協働活動の一つとして、中学生を対象に、家庭での学習が困難だったり、学習習慣が十分に身につけていなかったりする生徒への学習支援を、大学生や教員経験者などの協力により7中学校で実施した。水無瀬、幡山、にじの丘、品野、水野中学校ブロックでは、開催場所を公民館や交流センターとして調整を行い、地域とともに開催した。							
		開催学校	開催回数	学生サポーター等支援者数			
		水無瀬中学校	3 回	7 名			
		南山中学校	21 回	16 名			
		幡山中学校	4 回	12 名			
		光陵中学校	31 回	13 名			
		にじの丘中学校	2 回	11 名			
		水野中学校	11 回	10 名			
		品野中学校	2 回	9 名			
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
コミュニティ・スクールが設置された中学校ブロック数		ブロック	6	7	7	7	
実施結果・今後の方針等		コミュニティ・スクールを中学校ブロック毎に設置するための準備をすることは、地域と学校が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うこととなる。令和7年度までに全7中学校ブロックへのコミュニティ・スクール(学校運営協議会・地域学校協働本部)の導入が完了し、全中学校ブロックで、学校と地域が学校の教育目標達成に向けた協働活動を行った。また、地域学校協働活動の一つとして実施する地域未来塾についても、学生や教員経験者の協力を得て、全中学校で開催することができた。					

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	小学校施設整備						
総合計画の位置付け	②-2b						
事業概要	児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行った。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施した。						
事業費	一般会計 10 款 02 項 03 目 学校建設費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1,823,716,000 円	1,663,784,000 円	1,908,269,380 円	723,960,198 円	1,153,145,297 円	31,163,885 円	
主な実施内容	にじの丘学園校舎増築工事 屋内運動場空調設備設置工事 幡山東小学校土砂災害防止対策工事詳細設計 幡山東小学校土砂災害防止対策工事・工事監理				379,832,200 円 116,256,653 円 7,876,000 円 113,664,000 円		
具体的な内容等	教室不足解消のため校舎の増築工事を行った。 熱中症対策のため屋内運動場の空調設備設置工事に着手した（R8 年度への継続事業）。 土砂災害防止対策に必要な詳細設計を実施完了し、工事に着手した（R8 年度への継続事業）。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。						
	工事	内容			実施場所		
	修繕	・ 築 40～50 年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの			各小学校校舎、体育館、プール等		
	増築工事	・ 教室不足解消のため普通教室棟の増築を行うもの			にじの丘小学校		
	その他整備	・ 学校施設の土砂災害対策に必要な詳細設計を行うもの			幡山東小学校		
		・ 学校施設の土砂災害対策に必要な工事及び工事監理を行うもの			幡山東小学校		
		・ 屋内運動場について空調設備設置及び断熱改修工事を行うもの			各小学校屋内運動場		
委託・工事 （繰越となっているもの）	・ 屋内運動場について空調設備設置及び断熱改修工事を行うもの（再掲）			各小学校屋内運動場			
	・ 学校施設の土砂災害対策に必要な工事及び工事監理を行うもの（再掲）			幡山東小学校			
	・ 教育環境向上のため、照明の LED 化改修工事を行うもの			下品野小学校			
	・ 学校敷地内の防犯対策のため、防犯カメラの更新を行うもの			各小学校			
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数		校	4	5	5	5	
実施結果・ 今後の方針等	教室不足解消のため校舎の増築工事を行った。また、土砂災害特別警戒区域に立地する学校施設の土砂災害防止対策に必要な設計及び工事、並びに、熱中症対策のため各小学校において屋内運動場の空調設備及び断熱改修を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。						

10 款 教育費

【教育政策課】

事業名	中学校施設整備					
総合計画の位置付け	②-2b					
事業概要	児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行った。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施した。					
事業費	一般会計 10 款 03 項 03 目 学校建設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	315, 296, 000 円	943, 962, 000 円	1, 074, 865, 000 円	155, 271, 450 円	908, 006, 653 円	11, 586, 897 円
主な実施内容	屋内運動場空調設備設置工事					99, 143, 347 円
具体的な内容等	熱中症対策のため屋内運動場の空調設備設置工事に着手した（R8 年度への継続事業）。今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。					
	工事	内容			実施場所	
	修繕	・ 築 40～50 年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの			各中学校校舎、体育館、プール等	
	その他整備	・ 屋内運動場について空調設備設置及び断熱改修工事を行うもの			各中学校屋内運動場	
	委託・工事（繰越となっているもの）	・ 屋内運動場について空調設備設置及び断熱改修工事を行うもの（再掲） ・ 教育環境向上のため、照明の LED 化改修工事を行うもの ・ 学校敷地内の防犯対策のため、防犯カメラの更新を行うもの			各中学校屋内運動場 水無瀬中学校 南山中学校 品野中学校 各中学校	
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	校	2	2	2	2	
実施結果 今後の方針等	熱中症対策のため各中学校において屋内運動場の空調整備及び断熱改修を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。					

10 款 教育費

【コミュニティ推進課】

事業名	地区公民館等管理運営 [地区公民館管理運営]					
総合計画の位置付け	③-5a ③-3d、③-3c、③-3h					
事業概要	地域住民自らの生活文化の向上、生涯学習の推進、福祉の増進に加え、住民同士の交流促進のため、瀬戸市公民館（14 館）の施設管理、運営を行った。					
事業費	一般会計 10 款 05 項 02 目 地区公民館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	188,904,000 円	67,603,000 円	67,440,200 円	64,873,830 円	0 円	2,566,370 円
主な実施内容	瀬戸市公民館（14 館）指定管理料 祖母懐公民館屋根シート防水修繕 山口公民館内部壁塗装修繕 長根公民館アスベスト分析調査					62,690,000 円 770,000 円 737,000 円 187,000 円

10 款 教育費

【図書館】

事業名		図書館施設整備					
総合計画の位置付け		③-5b ②-1d、③-5a					
事業概要		図書館活用計画に基づき、「大人がゆっくり楽しめる、子どもと一緒に楽しめる」図書館を目指し、施設の整備を進めており、不同沈下対策補強・補修工事とともに本館リニューアルのため瀬戸市立図書館長寿命化工事中である。					
事業費		一般会計 10 款 05 項 03 目 図書館費					
		中期事業計画	当初予算	決 算			
		計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
		495,000,000 円	318,339,000 円	300,919,000 円	86,024,000 円	214,556,000 円	339,000 円
主な実施内容		「瀬戸市立図書館長寿命化工事」 <令和 7 年度改修工事の主な内容> ①内部（床、壁、天井等）及び（外壁、屋上防水等）の改修 ②断熱改修及び建具の改修 ③照明器具の LED 化 ④電気設備の改修 ⑤バリアフリー改修（館内エレベーターの設置） ⑥間取り、書架の再配置 ⑦不同沈下対策補強・補修工事					8,214,145 円
具体的な内容等		令和 7 年 4 月、長寿命化工事中において、施設構造上の不備があることが発覚したため令和 8 年 8 月 31 日まで図書館を長寿命化工事に伴う特別臨時休館とした。 ただし、情報ライブラリー、地域図書館は通常通り開館。 図書館活用計画に基づき、ソフト面の充実を図るため以下のような取組を行った。また、文部科学省の委託事業「図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業」の採択を受け、読書を通じた地域の活性化を目指し、読書への関心を高めるための交流の場を創出した。					
		講座・行事名	開催日等	講座・行事名	開催日等	講座・行事名	開催日等
		環境絵本の読み聞かせ	5/10	夏休みこども理科教室	7/30	図書館めぐり	11/5
		高校生ミーティング	7/15	大人の朗読会	7/12, 8/23, 10/4, 12/13 2/28	読書の祭典 part2	11/16
		本棚編集ワークショップ	7/28, 8/4, 8/12,	本棚アップサイクルワークショップ	10/11, 12	林ともみ氏講演会	11/29
		図書館づくりのワークショップ	2/14			読み聞かせボランティア入門&ステップアップ講座	1/28
		寺子屋図書館	7/22, 24, 25 29, 31, 8/1 8/4~8/8 8/18~8/22 8/25~8/29	ネット情報におぼれない学び方	10/24	図書館づくりのワークショップ	2/14
				高校生ビブリオバトル	10/26	絵本作家の読み聞かせ	2/28
				今村翔吾講演会	11/2	職員、ボランティアによるおはなし会	130 回開催 1055 人参加
		戦争体験者のおはなしを聞く会	7/23	本のリサイクル市	11/3, 3/14	映画上映会	月 1 回
		※特別臨時休館中はおはなし会や映画上映会はパーティセとを使用し事業を継続している。					
指 標		単位	指標値				-
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	
図書館の来館者数		人/日	584	-	-	700	
図書館運営サポーターの登録者数		人	15	15	15	15	
実施結果 今後の方針等		本館長寿命化工事による休館中の間も、地域図書館やパーティセと情報ライブラリーと連携し継続的な図書館サービスの提供に努めた。また、令和 7 年 10 月には市内 8 校目の地域図書館が長根小学校に開館し、全中学校区内に地域図書館が設置されたことで、各地域に身近な読書環境の充実を図ることができた。パーティセと情報ライブラリーや地域図書館の利用が拡大しており、学校が地域に開かれた図書館として広がっている。引き続き図書館活用計画に基づき、「大人がゆっくり楽しめる、子どもと一緒に楽しめる」図書館づくりを展開し、「幅広い知と親しみ教養を磨く」蔵書構成を念頭に利用者のための図書館運営に取り組む。					

10 款 教育費

【スポーツ課】

事業名	体育施設整備					
総合計画の位置付け	②-2j ②-1i、②-3g、③-1a、③-5a、③-5c					
事業概要	利用者の利便性を向上させるため、市民がより快適・安全に利用できるようスポーツ施設を整備した。					
事業費	一般会計 10 款 06 項 03 目 体育施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	168,274,000 円	21,684,000 円	21,684,000 円	20,198,970 円	0 円	1,485,030 円
主な実施内容	市民公園野球場ファウルボール改修工事 瀬戸市体育館自家発電設備修繕工事 体育館第 1 競技場バスケットゴール (1 対) 備品購入					1,980,000 円 3,575,000 円 10,428,000 円

国民健康保険事業特別会計

【国保年金課】

事業名	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）						
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d						
事業概要	糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。 また、若年世代の健診（生活習慣病予防健診）の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進や医療費適正化の促進を図った。						
事業費	国民健康保険事業特別会計 04 款 01 項 01 目 疾病予防費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	83,194,000 円	25,751,000 円	25,751,000 円	21,219,518 円	0 円	4,531,482 円	
主な実施内容	生活習慣病予防健診 がん検診自己負担金助成 糖尿病性腎症重症化予防事業					4,082,557 円 3,810,000 円 4,881,376 円	
具体的な内容等	生活習慣病予防健診						
	短期人間ドック受診者数					173 人	
	がん検診自己負担金助成						
	がん検診等受診者数（うち国民健康保険被保険者）						
	胃がん検診					1,369 人	
	大腸がん検診					2,432 人	
	子宮頸がん検診					600 人	
	肺がん検診					2,827 人	
	肝炎ウイルス検診					5 人	
	合計受診者					7,233 人	
	糖尿病性腎症重症化予防事業						
	受診勧奨者数 （健診結果が基準値以上の受診勧奨者のうち、医療機関に受診した者の数）					23 人のうち 17 人	
	保健指導者数	個別支援				15 人	
		グループ支援				前期 12 人	
						後期 13 人	
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
個別指導等で保健指導を受けた者の、検査数値の維持改善割合		%	88.9	42	92.5	44	
実施結果 ・ 今後の方針等	令和7年度における検査数値の維持改善割合は、計画値以上の成果を得ることができた。 しかし、本市において、糖尿病を罹患している者の割合は、増加傾向にあり県と比較すると高い有病率となっている。そのため、今後もしっかりつけ医と連携を図りながら、保健指導を実施していく必要がある。 また、国保加入者のうち30歳代を対象にした短期人間ドックの実施やがん検診等の自己負担に対する助成を行うことで、一人でも多くの方が健診（検診）を受診することができ、受診することで健康に対する意識の向上に繋がることから、今後も健康課と連携を図りながら、健診（検診）の周知を図っていく。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防・生活支援サービス〔介護予防・日常生活支援総合事業〕						
総合計画の位置付け	③-1e ③-2a、③-2d						
事業概要	65歳以上の高齢者（要支援1・2の認定を受けた方、事業対象者）を対象に、訪問型サービス、通所型サービスを実施し、高齢者の自立した日常生活の支援を行った。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 01 項 01 目 介護予防・生活支援サービス事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1,360,534,000 円	409,265,000 円	415,265,000 円	413,360,694 円	0 円	1,904,306 円	
主な実施内容	介護予防・生活支援サービス事業				413,360,694 円		
具体的な内容等	【内訳】						
	事業類型		R7 事業費				
	訪問型	介護予防訪問サービス	58,618,950 円				
		生活支援訪問サービス	17,721,720 円				
	通所型	介護予防通所サービス	326,360,778 円				
		生活支援通所サービス	10,659,246 円				
	事業類型		内容	年間利用件数			
				R5	R6	R7	
	訪問型	介護予防訪問サービス	ホームヘルパーが訪問し、身体介護（食事、入浴、排せつの介助）や生活援助を行うサービス	2,527	2,915	3,369	
生活支援訪問サービス		ホームヘルパー又は介護予防・生活支援員が訪問し、身体介護を伴わない生活援助を行う1回当たり1時間未満のサービス	2,381	2,045	1,693		
通所型	介護予防通所サービス	介護事業所による機能向上のための体操や身体介護を受けられるサービス	10,281	10,942	11,726		
	生活支援通所サービス	介護事業所による食事や入浴を行わない半日（2～3時間）のサービス	688	767	732		
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
生活支援訪問サービス年間利用件数		件	2,045	3,500	1,693	3,600	-
生活支援通所サービス年間利用件数		件	767	220	732	230	-
実施結果・今後の方針等	介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防サービス利用者は増加し、一方で、生活支援サービス利用者は微減となった。引き続き、「介護保険の手引き」を事業所等に配布し、窓口等で説明するなど、適切な介護サービスの利用を促すとともに、要支援者等に対する効果的な支援を行う。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防普及啓発〔介護予防・日常生活支援総合事業〕					
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-2d					
事業概要	民間事業者・NPO 法人等と連携した「大人の充活！ワンコイントレーニング」、瀬戸歯科医師会、愛知県歯科衛生士会、地域包括支援センターの連携による「介護予防教室（口腔）」を開催するなど、地域資源を活用した介護予防に取り組んだ。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,473,000 円	3,955,000 円	3,955,000 円	3,677,100 円	0 円	277,900 円
主な実施内容	大人の充活！ワンコイントレーニング委託料 介護予防・日常生活支援総合事業普及啓発用パンフレット作成 介護予防教室（口腔）委託料 シニア世代のスポーツ健康カレッジ委託料					1,728,000 円 149,600 円 743,400 円 1,000,000 円
具体的な内容等	・「大人の充活！ワンコイントレーニング」は、フレイル予防を目的に、運動機能の向上、栄養の改善、認知機能の低下予防に向けた教室を実施した。					
	【実績】					
		R6	R7			
	教室開催数	132 回	144 回			
	参加者数（延べ人数）	1,319 人	1,234 人			
	・「介護予防教室（口腔）」は口腔機能の維持向上を目指し、市内 7 か所の地域包括支援センターにより開催した。（教室開催数 7 回（7 包括×3 日間開催））					
	【実績】					
		R6	R7			
	参加者数（実人数）	82 人	63 人			
	参加者数（延べ人数）	222 人	165 人			
	・「シニア世代のスポーツ健康カレッジ」は、名古屋学院大学と連携し、健康や介護予防に係る専門家による健康運動教室、水中運動教室を実施した。					
	【実績】					
		R6	R7			
	参加者数（実人数）	実施なし	46 人			
	参加者数（延べ人数）	実施なし	325 人			
指 標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
大人の充活！ワンコイントレーニング開催数	回	132	144	144	144	-
介護予防教室（口腔）開催数	回	7	7	7	7	-
シニア世代のスポーツ健康カレッジ参加者数	人	0	80	46	80	-
実施結果 ・ 今後の方針等	「大人の充活！ワンコイントレーニング」については、前期、後期ともに 12 クール（1 クール 6 教室）の講座を実施した。 「介護予防教室（口腔）」は、地域包括支援センター（7 か所）において、瀬戸歯科医師会及び愛知県歯科衛生士会との連携により、口腔機能チェックや講話、口腔機能向上訓練等を実施した。 「シニア世代のスポーツ健康カレッジ」は、前期は名古屋学院大学（全 6 回）、後期はパルティセと（全 10 回）で実施した。 今後も引き続き地域資源を活用し、様々な介護予防を身近な地域で提供し、多様化する市民のニーズを把握しながら、ニーズに対応できるよう事業を実施する。					

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	地域介護予防活動支援					
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-2d、③-3d、③-3e、③-3h					
事業概要	地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組んだ。 地域の介護現場や通いの場などで活躍する高齢者人材を育成するため「元気高齢者サポーター養成講座」を実施した。 市内在住で 65 歳以上であれば身体状況に関わらず、誰でも参加できる通いの場を市内 3 か所（新郷、萩殿、菱野台）で開催した。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	22,140,000 円	7,172,000 円	7,172,000 円	6,815,432 円	0 円	356,568 円
主な実施内容	地域はつらつ講座 委託料（7 地域包括支援センター） 元気高齢者サポーター養成講座委託料 サロン・まごころ（通いの場事業）委託料					75,000 円 195,000 円 6,415,632 円
具体的な内容等	○地域はつらつ講座 地域の組織（老人クラブ、サロンなど）や企業からの依頼により、地域包括支援センター職員が講師として出向き、介護保険制度の説明や介護予防に関する講座を実施した。 【実績】					
		R6	R7			
	講座実施回数	24 回	15 回			
	参加者数	447 人	265 人			
	○元気高齢者サポーター養成講座 養成講座を 1 回開催し、地域の介護現場や通いの場等で活躍する高齢者人材の育成を行った。 【実績】					
		R6	R7			
	参加者数	14 人	8 人			
	○サロン・まごころ 高齢者の年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく誰でも一緒に参加することができる通いの場を充実させることにより、地域において介護予防、自立支援に資する取組を進め、住み慣れた地域で生きがいをもって生活できる地域づくりを推進した。 【実績】					
	令和 7 年度	通いの場				
		結（新郷連区）	ひだまり（祖母懷連区）	ふれ・愛（原山台連区）		
実施回数	49	48	50			
実人数	10	5	11			
延べ人数	445	120	268			
(R6 延べ人数)	340	227	251			
指標	単位	指標値				
		R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
サロン・まごころ年間参加者数	人	818	1,700	833	1,700	-
元気高齢者サポーター養成事業受講者数	人	14	20	8	20	-
実施結果・今後の方針等	「地域はつらつ講座」の参加者数は前年度（447 人）より減少した。 「元気高齢者サポーター養成講座」参加者数は、前年度（14 人）より減少した。 「サロン・まごころ」は利用者数（延べ人数）が、前年度（818 人）より増加した。 引き続き社会資源一覧等を活用しながら、事業の周知を進める。					

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	地域リハビリテーション活動支援					
総合計画の位置付け	③-2a ③-1a					
事業概要	身近な地域で介護予防に取り組む契機となるよう地域サロン等応援事業を実施し、介護予防に取り組む地域団体等へ講師派遣を行った。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,678,000 円	1,110,000 円	1,110,000 円	398,000 円	0 円	712,000 円
主な実施内容	地域サロン等報償費 (49 回)					398,000 円

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	認知症総合支援						
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a、③-2b						
事業概要	認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて認知症初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して認知症の方やその家族の支援を行った。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 03 項 05 目 認知症総合支援事業費						
	中期事業計画	当初予算	決算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	39,786,000 円	12,765,000 円	12,765,000 円	11,898,900 円	0 円	866,100 円	
主な実施内容	認知症初期集中支援チーム委託料 認知症初期集中支援チームサポート医報償費 認知症地域支援推進員委託料 認知症ケアパス作成費					7,000,000 円 368,600 円 4,032,000 円 498,300 円	
具体的な内容等	○認知症初期集中支援チーム 認知症の早期診断、対応を目的とし、認知症サポート医、保健師、社会福祉士又は介護福祉士等の多職種の医療と福祉の専門職で構成。 初期の段階から対応することで介護者の不安感、負担感の軽減が図れるとともに、当事者にとっては認知症サポート医や精神科の医師に相談することで専門的な助言がもらえるため、早期の支援に繋げることができる。						
	区分		R6	R7			
	症例数（新規）		8 件	5 件			
	症例会議数（新規）		16 回	9 回			
	モニタリング回数（新規）		42 回	104 回			
	○認知症地域支援推進 認知症地域支援推進員（2 名）を配置し、認知症の方や家族への相談支援、認知症に関する普及啓発、支援機関との連携等を行った。 認知症の進行状況に合わせて、「いつ」「どこで」「どのような」医療・介護サービスが利用できるかをまとめた、認知症ケアパスをリニューアルした。						
指標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）		回	42	60	104	60	
認知症初期集中支援チームの症例会議数		回	16	23	9	23	
実施結果・今後の方針等	認知症初期集中支援チームでは、医療・介護専門職・認知症地域支援推進員が連携し、5 件の新規ケースの支援を行った。 今後も、様々な地域の機関との連携を図り、高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備・拡大する。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者見守りシステム構築						
総合計画の位置付け	③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、③-4i						
事業概要	ひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築・運用することにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることを目的とし、ICT を活用したひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置した。						
事業費	介護保険事業特別会計 04 款 01 項 01 目 保健福祉事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	50,238,000 円	16,746,000 円	16,746,000 円	15,716,756 円	0 円	1,029,244 円	
主な実施内容	高齢者見守りシステム体制整備事業 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業					13,736,756 円 1,980,000 円	
具体的な内容等	ICT を活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築・運用し、ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置し、日常生活を通じて見守りを行った。 ・ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材（冷蔵庫の開閉に基づき行う見守り事業）を設置（設置数 68 件） ・導入費用を市が負担し、その後の管理費用(通信費)を利用者が負担。 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業では、台帳を電子データ化し、「瀬戸旭も一やっこネットワーク」と連携させて情報登録することで、災害時等に備えた支援体制を整備した。						
指 標		単位	指標値				
			R6 実績値	R7 計画値	R7 実績値	R8 計画値	-
見守りシステム登録件数		件	68	350	68	450	-
災害時支援台帳兼高齢者世帯票登録件数		件	12,015	15,000	11,517	15,000	-
実施結果・ 今後の方針等	見守りシステム登録件数が、伸び悩んでいる。利用者本人の生活を変えることなく、見守りができることを説明しながら利用促進を図るとともに、高齢者の集まる場等で直接周知する等、周知方法について検討する。 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業については、登録すべき対象者の要件について関係各課と協議を行い、整備を進める。						

水道事業会計

【水道課】

事業名	水道老朽管布設替					
総合計画の位置付け	②-5h					
事業概要	総延長で 760 km 超に及ぶ水道管路の老朽化に対応するため、計画的に更新を行った。					
事業費	水道事業会計 01 款 01 項 01 目 整備事業費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,584,000,000 円	626,000,000 円	626,000,000 円	274,435,700 円	243,510,000 円	108,054,300 円
主な実施内容	下水道関連大坂町地区配水管布設替工事		工事延長 L=152m		22,253,000 円	
	白坂町地内老朽管布設替工事		工事延長 L=251m		16,830,000 円	
	広之田住宅北丘線外老朽管布設替工事		工事延長 L=1,518m		133,023,000 円	
	瀬戸新居線外老朽管布設替工事		工事延長 L=205m		50,256,800 円	
	上品野減圧弁老朽管布設替工事 (R7→R8 繰越分)		工事延長 L=238m		52,072,900 円	
	下水道関連京町・山脇町地区配水管布設替その 1 工事		工事延長 L=484m		131,865,000 円	
	下水道関連京町・山脇町地区配水管布設替その 2 工事		工事延長 L=384m		111,645,000 円	

下水道事業会計

【下水道課】

事業名	西部処理区管渠整備					
総合計画の位置付け	②-5j ②-5g					
事業概要	瀬戸市公共下水道事業計画に基づき下水道を整備するため、西部処理区域内の管渠工事を行った。					
事業費	下水道事業会計 01 款 01 項 01 目 管路建設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,088,290,000 円	1,295,100,000 円	1,214,119,000 円	966,442,684 円	187,500,000 円	60,176,316 円
主 な 実 施 内 容	大坂町地区汚水管渠その 1 工事			(工事延長 L=1,048m)		125,112,900 円
	大坂町地区汚水管渠その 2 工事			(工事延長 L=1,150m)		95,561,400 円
	京町地区汚水管渠その 1 工事			(工事延長 L=556m)		63,254,400 円
	京町地区汚水管渠その 2 工事			(工事延長 L=737m)		95,937,600 円
	瀬戸川右岸汚水 1 号幹線工事			(工事延長 L=448m)		132,737,000 円
	上松山町地区舗装復旧その 1 工事			(舗装工 A=5,254 m ²)		54,202,500 円
	上松山町地区舗装復旧その 2 工事			(舗装工 A=5,325 m ²)		40,673,600 円
	今林町地区 (今林町) 舗装復旧工事			(舗装工 A=8,391 m ²)		68,129,600 円
	八幡町地区舗装復旧工事 (週休 2 日)			(舗装工 A=4,878 m ²)		37,638,700 円

【下水道課】

事業名

西部浄化センター整備

総合計画の位置付け

②-5j ②-5g

事業概要

面整備区域拡張による汚水量の増加に対応するため、水処理施設の増設が必要となり、4-1 系水処理施設の建設工事を行った。

事業費

下水道事業会計 01 款 01 項 03 目 処理場建設改良費

中期事業計画	当初予算	決 算			
計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3, 215, 000, 000 円	1, 735, 000, 000 円	2, 890, 395, 000 円	1, 906, 728, 000 円	888, 447, 000 円	95, 220, 000 円

主な実施内容

瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事（土木建築工事）（前年度繰越）

560, 000, 000 円

瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事（機械電気工事）（前年度繰越）

595, 395, 000 円

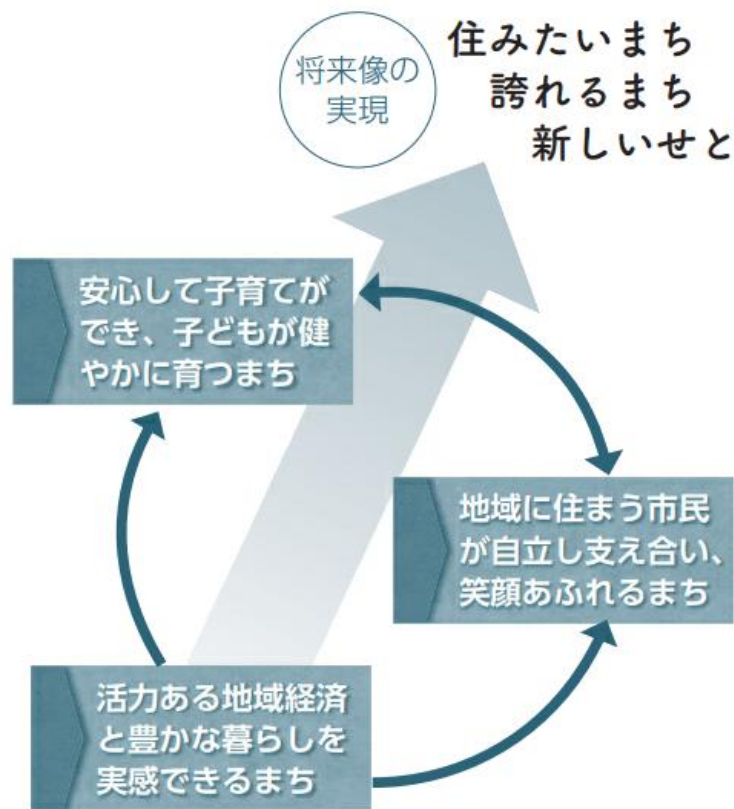
瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事（機械電気工事）

751, 333, 000 円

（翌年度繰越額 888, 447, 000 円）

3 第6次瀬戸市総合計画における成果説明

第6次瀬戸市総合計画では、将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現するために3つの都市像を掲げ、各都市像を達成するための政策を展開しています。総合計画の推進にあたり、分野横断的な政策を展開することにより、将来像・都市像の実現を目指します。



<都市像①> 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

多種多様な製造業を中心とする地域産業の活性化、次世代産業や新産業の創出、伝統産業の観光資源としての活用などにより地域経済の振興や雇用の創出、企業活動の活性化を目指します。

また、都市基盤の整備などによって、生活における利便性や暮らしの豊かさを市民が実感できるまちを目指します。

<都市像②> 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

誰もが子育てしやすい環境づくりや、様々な世代の市民が子育てに関わる地域づくりなどに取り組み、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制を確立して、安心して子育てができるまちを目指します。

また、魅力ある学校教育の実現によって、子どもが様々な人とつながり支えられながら、自分らしく、生き抜く力を持って健やかに成長していくことができるまちを目指します。

<都市像③> 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

第5次瀬戸市総合計画を通して培ってきた地域力や市民活動をはじめとする市民力を活かし、市全体で超高齢社会を支えるシステムを構築します。

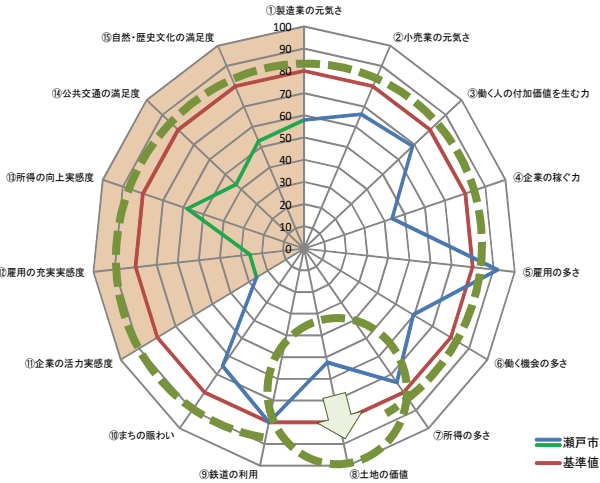
また、地域や市民が協働して課題の解決に取り組み、安全・安心で、誰もがいきいきと心豊かに、笑顔で暮らしていくことができるまちを目指します。

令和7年度は、第6次瀬戸市総合計画の中から重点的に取り組む事業として13政策・35施策に係る事業を抽出し、その成果等についてとりまとめました。

<評価指標※>

※将来像を実現するために掲げられた3つの都市像の達成状況を明らかにするもの。

統計調査などから得られる「都市の実情を示す指標」とアンケート調査に基づく「市民の実感を示す指標」を組み合わせ、都市像ごとにバランスよく、かつ、近隣や県内他市と比較しても優れた水準となることを目指します。



将来像

「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現するため

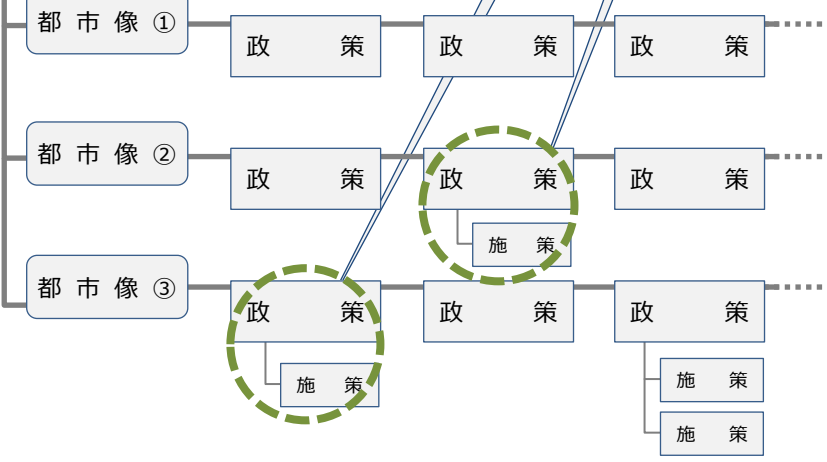


都市像ごとの評価指標により
現状と課題を明らかにする

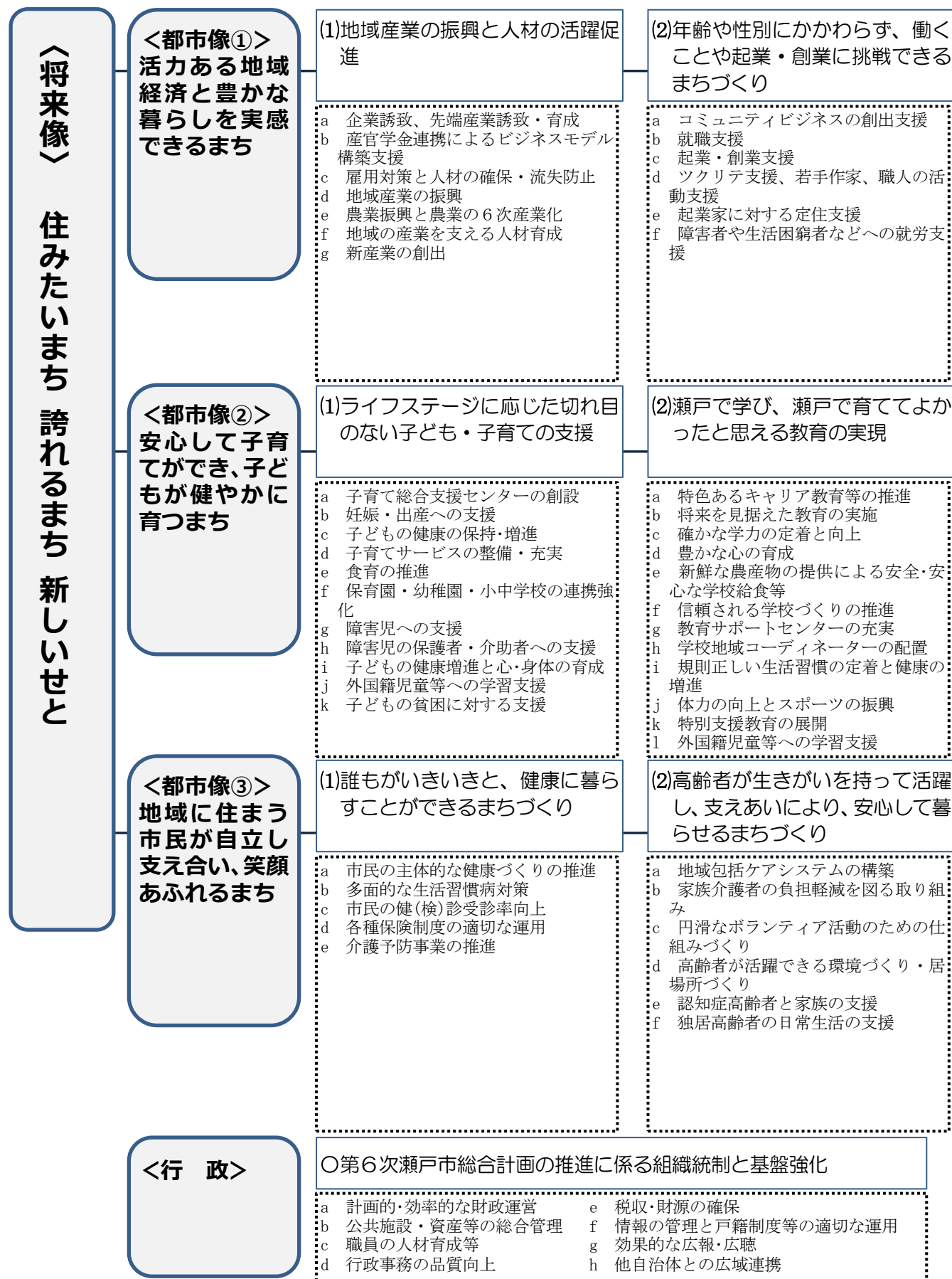


重点的に取り組むべき
政策・施策を抽出して実施

将来像
住みたいまち 誇れるまち 新しいせと



(1) 施策の体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(3)多世代が子育てに関わることでできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

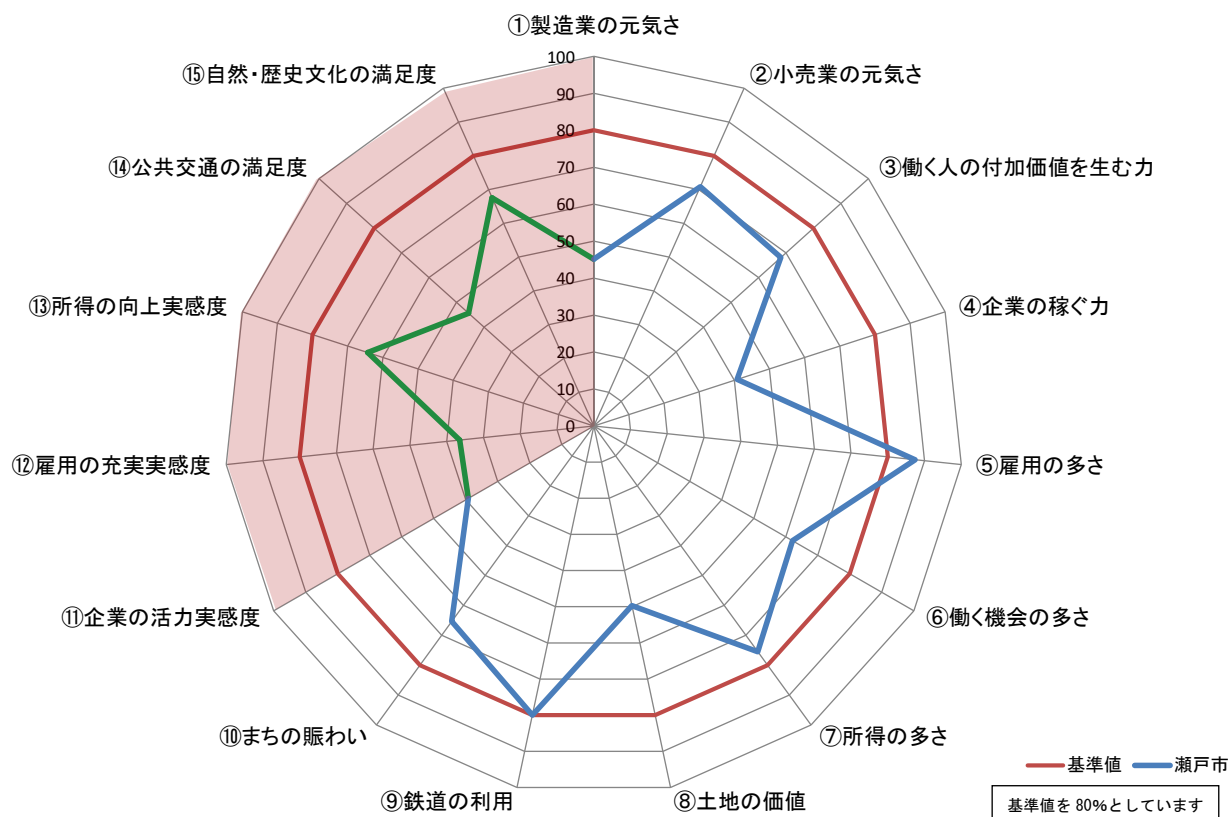
(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 都市像ごとの成果説明

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像1の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「製造業の元気さ」「働く人の付加価値を生む力」といった地域経済の活力を示す指標の向上を目指し、企業立地の促進や市内中小企業への積極的な支援、市内中小企業とスタートアップ企業との連携強化に取り組みました。今後も効果的な地域産業の振興を推進します。

「雇用の多さ」「働く機会の多さ」「所得の多さ」といった雇用の機会、起業・創業に関する指標の向上を目指し、将来の産業の担い手となる人材の確保・育成にも取り組みました。今後も、起業・創業の支援やデジタル人材の育成を推進します。

「まちの賑わい」「公共交通の満足度」「自然・歴史文化の満足度」などの指標の向上を目指し、市民生活の利便性向上に向けた取組や、本市の認知度拡大や定住促進に向けた積極的なシティプロモーションを展開しました。今後も、公共交通の活性化や、瀬戸市の魅力を発信することにより、人口の創出や定住を促進する取組を推進します。

<都市像指標の状況>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標(★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均※1)	432,387(R6)	767,021(県平均※1)
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均※1)	815,383(R3)	920,240(県平均※1)
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	9,291(R5)	10,911(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	9,491(R5)	18,620(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均※1)	46,247(R3)	42,323(県平均※1)
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均※2)	0.80(R7)	1.03(県平均※2)
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※1)	3,544(R5)	3,755(県平均※1)
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均※1)	60,400(R7)	97,180(県平均※1)
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	7,475,713(R6)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均※1)	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	24.5(R7)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	22.8(R7)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	64.3(R7)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	34.2(R7)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	67.6(R7)	80.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

<都市像1における政策・施策の成果>

<政策1> 地域産業の振興と人材の活躍促進



①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成

【施策の内容】

産業振興及び雇用拡大を図る企業や今後の成長が見込まれる先端産業分野の企業誘致を促進することで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	02	企業立地促進奨励金	213,466,000 円	①-1a ①-1b、①-1c	78

【実施結果・今後の方針】

市外からの企業誘致や市内企業の投資を促進するため、事業を実施しました。

今後、市内における誘致可能な産業用地の状況を踏まえ、用地の確保に向けた取組と企業ニーズに沿った支援のあり方を検討します。

①-1d 地域産業の振興

【施策の内容】

「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。

地域産業における生産性向上の取組、人材確保、販路開拓などを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	02	市内企業再投資促進補助金	133,154,000 円	①-1d ①-1a、①-1b、①-1c	80
07	01	02	地域産業振興	14,460,300 円	①-1d ①-1a、①-1c	77
07	01	05	せとまち人材応援助成金	1,432,900 円	①-1d ①-1c、①-1f、①-2b	89
07	01	05	就職・定住マッチング奨励金[瀬戸市就職・定住マッチング奨励金]	1,200,000 円	①-1d	90

【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出、創業支援等の多岐に渡る事業を実施しました。また、新たに入居した STATION Ai におけるスタートアップ企業と市内中小企業との連携強化に取り組みました。さらに奨学金の返還金の一部を助成するとともに、就職・定住マッチング奨励金を交付し、若者の市内における就職及び定着を図る取組を強化しました。

今後も関係機関との調整を行い、これまでの実施効果の検証によって、市内事業者の課題解決や市内での取引拡大、将来の地域産業の担い手となる若者支援等を目指し、効果的な地域産業の振興につなげていきます。

①-1e 農業振興と農業の6次産業化

【施策の内容】

学校給食への農産物供給による「地消地産」や6次産業化の推進を行うとともに、農業塾などの開催により、担い手不足の解消を図ります。

市内農業者がつくる農産物をPRすることで販売促進を図るとともに、瀬戸市の農産物のブランド化を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
06	01	03	アグリカルチャー推進	2,312,401 円	①-1e ①-2c、②-2e	74

【実施結果・今後の方針】

「地消地産」促進と農業の担い手不足の解消に向け、農業者・農業関係団体等と連携し、学校給食への農産物の提供、農業体験を通じた食育の推進、農産物直売所の活用等による地元農産物の流通促進に取り組みました。

今後も、農業者や産直販売所が連携し、生産・供給の改善を図り年間を通して地元農産物を提供することで、売上金額の増加に向けて取り組んでいきます。

①-1f 地域の産業を支える人材育成

【施策の内容】

将来の成長が期待される産業分野の支援に向けた人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。
ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	06	次世代クリエイター育成	3,354,690 円	①-1f ②-2b、②-2d	20

【実施結果・今後の方針】

本市の新たな産業の創出と未来を担う子どもたちの育成に向け、近隣の大学や学生、産業界と連携して、「Seto CG Kid's Program・Advance」を開催し、将来の成長が見込まれるCG分野を意欲的に学ぶことのできる環境づくりを進めるとともに、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座等を実施しました。

今後も、将来、子どもたちが瀬戸に住み働いてもらうきっかけとなる仕組みを構築し、産業の担い手となる人材の育成につなげるための取組を進めます。

<政策2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり



①-2c 起業・創業支援

【施策の内容】

起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。

個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	03	起業・創業支援	1,739,947 円	①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、①-2d	84
07	01	03	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	1,025,000 円	①-2c ①-1d、①-2a、①-2d	87

【実施結果・今後の方針】

起業に関心のある市民から起業を具体的に目指している市民まで、それぞれのフェーズに合わせたセミナーや起業塾などを開催し、併せて中心市街地の商店街における出店に関する費用の補助を行うことで、起業・創業を促進しました。

今後も、カリキュラムの見直し等を随時行い、起業・創業に向けた基本的な知識を学ぶ「せと・しごと塾」を実施するとともに、中心市街地の活性化を図るため商店街における空き店舗活用を通じた支援を展開していきます。

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

【施策の内容】

ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテの事業者としての力を伸ばすとともに、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばし、地域のにぎわい創出を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	03	ツクリテ支援	3,865,137 円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e	82
07	01	03	ツクリテ支援補助金	787,000 円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e	85

【実施結果・今後の方針】

ツクリテ支援の拠点である「せとまちツクリテセンター」において、専任コーディネーターを介した各種補助金の活用方法や情報発信等の支援によってツクリテ創作活動を促進しました。

また、市外及び東京圏におけるPRを図るためグローバルゲート及び渋谷ヒカリエに出展し、ものづくりのまち瀬戸市とツクリテの魅力を発信しました。

今後も、市内でツクリテが活躍できる環境を構築し、市内への定着を図ります。

<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



①-3a 観光産業の振興

【施策の内容】

瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	05	愛知万博20周年記念	927,665 円	①-3a	16
07	01	03	日本遺産魅力発信推進	753,560 円	①-3a	①-1d、①-3c、①-3d、 ①-3e、③-5d 83
07	01	06	まるっとミュージアム推進	36,956,819 円	①-3a	①-1f、①-3c、②-2d、 ②-4a、③-5e 91

【実施結果・今後の方針】

本市の魅力や観光情報の発信のため、観光プロモーションや各種イベントを実施するとともに、六古窯日本遺産活用協議会において、各産地と連携した事業を実施することで、新たな観光産業の振興を図りました。また、県が主催する愛知万博20周年記念事業と連携し、瀬戸ならではの魅力を伝える「瀬戸DAY」を開催しました。

今後も愛知県、鉄道事業者、旅行事業者等と連携し、観光誘客に向けたプロモーションを展開します。また、市内の回遊性を高める取組を展開するほか、「ものづくり体験」の情報を更新するなど魅力発信を図りながら、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用し、更なる観光誘客と地域経済の活性化につなげていきます。

①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開

【施策の内容】

市内外に本市の魅力を発信することで、認知度の拡大を図るとともに、市固有の魅力や価値を共有することで、市民の誇りと愛着の醸成を図ります。
こうしたことにより、定住促進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	05	シティプロモーション推進	4,200,444 円	①-3c ②-4b	13
02	01	05	ふるさと納税推進	107,756,499 円	①-3c	14
02	01	05	愛知万博20周年記念事業助成金	2,710,000 円	①-3c	18

【実施結果・今後の方針】

本市の認知度拡大、市民の誇りと愛着の醸成、定住促進に向け、ふるさと納税制度も活用しながら、本市の魅力発信、シティプロモーションの展開を市内外に対して実施しました。

今後も、広報大使との連携やふるさと納税事業を活用することで、より効率的・効果的な情報発信及び関係人口創出・拡大に取り組んでいきます。

①-3e 陶磁器産業のブランド化

【施策の内容】

「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき、陶磁器関連産業の付加価値及び認知度向上や後継者育成等に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
07	01	03	瀬戸焼振興	12,234,230 円	①-3e	①-1d、①-1f、①-3b、 ①-3d	81

【実施結果・今後の方針】

陶磁器関連産業のブランド化に向け、「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき瀬戸焼振興協会が中心となり実施する事業について、付加価値向上に向けた各種取組を実施しました。

引き続き、瀬戸焼振興協会等と連携して、瀬戸焼の認知度や付加価値向上に努めるとともに、後継者育成等に取り組んでいきます。

<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

【施策の内容】

幹線道路の整備を進めるとともに、幹線道路や工業用地、周辺施設等へのアクセスを向上させる道路の整備を進めます。

こうした利便性の高い道路網を形成することで、定住促進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	02	02	幡中三菱野線整備	48,906,000 円	①-5a	95
08	04	04	陣屋線整備	459,859,624 円	①-5a	104

【実施結果・今後の方針】

市民の利便性確保に向け、幹線道路に関する用地取得や改良工事を実施することで、工業用地や幹線道路の周辺施設へのアクセス改善を図りました。

今後も引き続き、各種工事計画に基づき着実に整備を進めていくことで、利便性の高い交通網を形成していきます。

①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり

【施策の内容】

「瀬戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	03	公共交通維持・活性化	236,571,893 円	①-5e	103

【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、市内基幹バス、コミュニティバス、菱野団地住民バスの運行を行いました。

行政、交通事業者、関係団体等が協働し、まち全体での面的な公共交通ネットワーク形成を促進するとともに、地域住民への利用促進や運行内容の検討に取り組み、持続可能かつ利便性の高い公共交通の実現を目指します。

①-5h ICT推進のための基盤整備

【施策の内容】

ICT戦略推進プランの「瀬戸市DX重点取り組み事項」に関して、全庁的なDX推進体制でロードマップに沿って推進し、市民や企業などの利便性向上を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	06	DX推進	10,306,399 円	①-5h	19

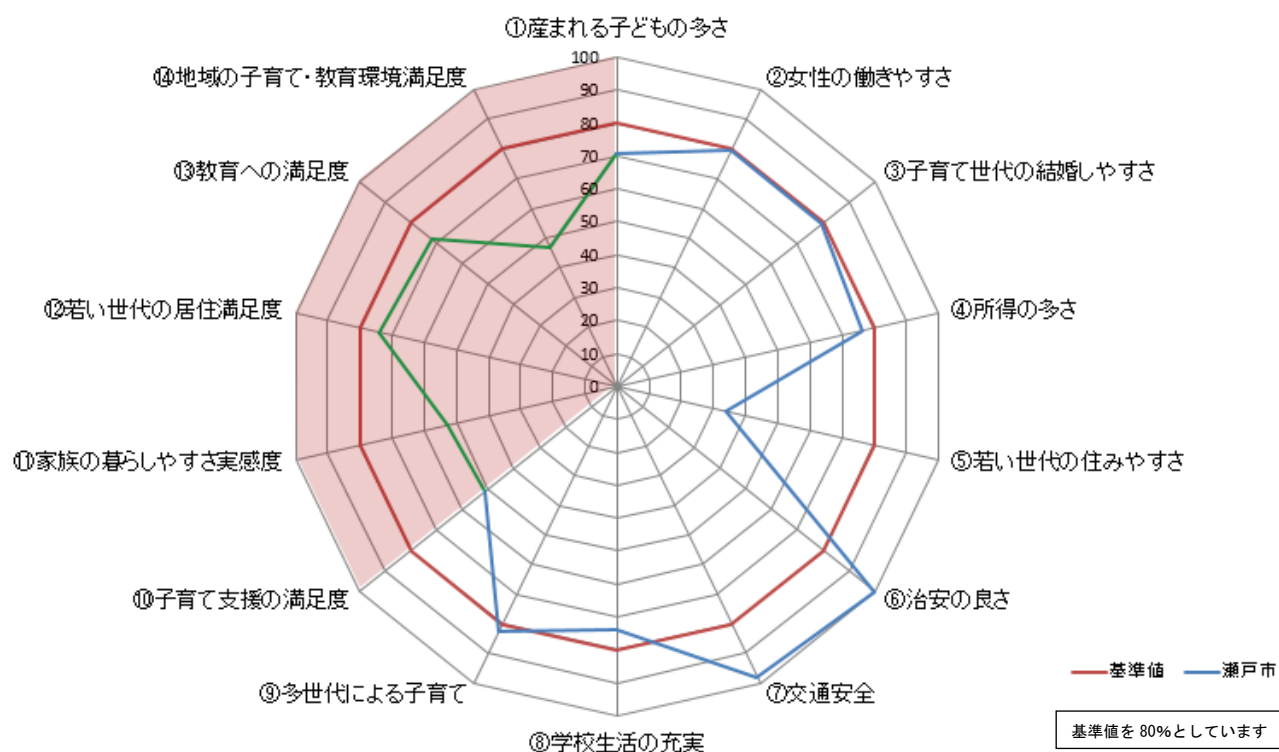
【実施結果・今後の方針】

ICT戦略推進プランの「DX重点取り組み事項」に関して、全庁的なDX推進体制でロードマップに沿って進めてきました。

今後も、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「ICT活用・DX推進協議会」で、事業の進捗管理を行っていきます。

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「女性の働きやすさ」「子育て世代の結婚しやすさ」「子育て支援の満足度」などの指標の向上を目指し、安心して出産・子育てができるよう、情報提供や相談の場を増やし、子どもや子育て世代に対する支援を推進しました。今後も、適切な情報提供や支援を行い、安心して子育てができる環境整備を推進します。

「学校生活の充実」「教育への満足度」の指標の向上を目指し、9年間を見通した系統的な小中一貫教育、教育環境の整備・向上、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習等を推進しました。今後も、各学校・地域の実情や子どもの環境に合わせた支援を推進します。

「若い世代の住みやすさ」「家族の暮らしやすさ実感度」の指標の向上を目指し、若い世代が魅力を感じて本市に定住・転入することを促すため、鉄道駅周辺の整備など居住環境の向上を推進しました。今後も、魅力あるまちづくりを推進するため、適切な基盤の整備・維持管理を推進します。

＜都市像の状況を示す指標＞

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標（★はアンケート指標）	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新（→は更新なし）	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	1.05(R6)	1.22(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※1)	<u>67.9(R2)</u>	68.1(県平均※1)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	51.8(R2)	52.4(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※1)	<u>3,544(R5)</u>	3,755(県平均※1)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※1)	△70(R7)	△7(県平均※1)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.61(R7)</u>	7.58(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆2.64(R7)</u>	3.33(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	☆4.40(R6)	4.18(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	3.69(R2)	3.58(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>45.1(R7)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>53.8(R7)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28※2)	85.0(目標値)	<u>82.0(R7※3)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>77.4(R6)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>33.1(R7)</u>	60.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：「若い世代の居住満足度」は、H28年度実施市民アンケートの20～39歳までの回答割合

※3：「若い世代の居住満足度」は、R7年度実施市民アンケートの18～39歳までの回答割合

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

<都市像2における政策・施策の成果>

<政策1> ライフステージに応じた切れ目のない 子ども・子育ての支援



②-1a 子ども・若者センターの設置

【施策の内容】

子ども及び若者の最善の利益の実現を基本理念として、本市の未来を担う子ども及び若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	11	子ども・若者支援[子ども・若者センター運営]	4,447,660 円	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d	59

【実施結果・今後の方針】

子ども・若者センター開設により、国の補助事業を活用しながら相談体制が拡充され、認知度の向上、子ども・若者が訪れやすい場所柄もあって、令和3年度以降の相談対応件数総数は、開設前の2倍程度に大きく増加しました。

令和7年度より、児童福祉機能と母子保健機能を一体化し「こども若者家庭センター」として妊娠期から39才まで切れ目ない支援を行っていきます。

②-1b 妊娠・出産への支援

【施策の内容】

安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。

妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	04	出産・子育て応援給付金/妊婦支援給付金[出産・子育て応援給付金]	64,300,000 円	②-1b ①-4a	69
04	01	04	産前・産後支援	7,573,331 円	②-1b ②-1c、②-1d	67
04	01	04	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]	79,886,506 円	②-1b ②-1c、③-1c	65

【実施結果・今後の方針】

妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成しました。

また、虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てにリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターの派遣及び産後ケア（宿泊型・通所型・訪問型）を実施し、支援を行いました。その他、令和6年度から産後ケア事業の対象者を見直し、産後ケアを必要とする全ての方が利用できる体制となり、産後の疲労による休養が必要な方や育児不安のある方の支援につなげました。

今後はさらなる利用拡大を見込み、支援体制の強化等を検討していきます。

②-1d 子育てサービスの整備・充実

【施策の内容】

多様なニーズに応じた保育サービスの提供と保育の質の向上に取り組みます。

放課後児童の健全な育成と安全・安心な居場所づくりに取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	01	子どもの権利擁護委員	220,000 円	②-1d	43
03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	311,769,622 円	②-1d ①-4a	48
03	02	03	放課後学級運営	65,995,106 円	②-1d ②-3f、②-3g	47
03	02	07	地域型保育事業所運営費等補助金	4,646,932 円	②-1d ①-4a	51

03	02	08	休日保育	6,850,000 円	②-1d	①-4a	53
03	02	08	民間保育所運営費補助金	152,024,730 円	②-1d	①-4a	54

【実施結果・今後の方針】

権利侵害を受けた子どもを適切かつ速やかに救済するため、子どもの権利擁護委員が相談や申立てを受け、必要に応じて調査や調整を行いました。

また、市内全ての小学校の児童を14か所の放課後学級で受け入れるとともに、市内27か所で児童クラブを開設し、安全・安心な放課後児童の居場所を確保しました。

今後も学校を含む公共施設の活用等により、安全・安心な放課後学級・児童クラブの運営を目指していきます。

その他、保育園での待機児童を出さないよう、保育ニーズに合わせた受入体制の整備や保育の質の向上に取り組みます。

②-1i 子どもの健康増進と心・身体の育成

【施策の内容】

子ども・若者、保護者等からのあらゆる相談を、専門職員がキャッチし、適切な機関へ確実につなげ、子どもの心と身体の育成に必要な支援を行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	01	子育て総合支援センター運営 [子ども・若者会議]	27,310 円	②-1i	44

【実施結果・今後の方針】

子ども・若者会議は、子どもの意見の表明の場として瀬戸市子どもの権利条例で位置づけ、子ども・若者による主体的な運営がなされるようになりました。

今後も、子ども・若者が活発に意見を表明できる場として機能するよう子ども・若者を支えていきます。

<政策2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

②-2b 将来を見据えた教育の実施

【施策の内容】

瀬戸市の将来を担う子どもたちが幅広い知識や学力を身に付けて成長していけるよう、9年間を見通した系統的な小中一貫教育、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習を推進します。

小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	03	菱野団地小中一貫校整備	638,196,868 円	②-2b	111
10	01	04	小中一貫教育推進	855,853 円	②-2b	②-2c、②-3g、②-4a 115
10	02	03	小学校施設整備	723,960,198 円	②-2b	117
10	03	03	中学校施設整備	155,271,450 円	②-2b	118

【実施結果・今後の方針】

施設分離型小中一貫校の開校に向けて、統合する校舎の長寿命化に必要な工事及び通学路整備に必要な工事を実施しました。また、地域の課題を自分ごととして捉えて行動できる子どもたちを育むことを目的として、小中学校が連携、協働し、地域の方々との協力も得ながら、協働型課題解決学習を実施しました。

今後も、小中一貫教育の推進の一環として、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習を推進していきます。

②-2d 豊かな心の育成

【施策の内容】

児童生徒が充実した学校生活を送ることができるよう学びの支援を行うとともに、保護者が安心して子どもを学校に通わせることができるよう相談体制の充実を図ります。また、多様化する諸課題に適切に対応できるよう、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校・家庭と関係機関が連携しながら、学校教育をサポートします。



【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
10	01	04	子どもの居場所づくり推進	13,487,361 円	②-2d	②-1c、②-3g	112
10	01	04	学校支援	5,301,079 円	②-2d	②-1g、②-2k、②-3g	113

【実施結果・今後の方針】

令和5年度から、「せと“ここ”ほっとルーム」を7中学校内及びオアシス21に開設し、不登校のみならず、子どもや家庭の困難の予防や早期発見につなげています。さらに、令和7年度は、スクールソーシャルワーカー1名の正規（常勤）雇用を行い、問題を抱える児童生徒が置かれた環境に働きかけるとともに、保護者や教職員等へ支援・相談・情報提供を行いました。

<政策3> 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

②-3f 地域とともにある学校づくり

【施策の内容】

学校と地域の双方向の連携・協働を行い、地域におけるゆるやかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを推進します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	04	コミュニティ・スクール推進/学校運営協議会委員 [コミュニティ・スクール推進]	3,827,120 円	②-3f ②-2b、②-2d、②-2f、 ②-2g、②-2h、②-3a、 ②-3g	116

【実施結果・今後の方針】

地域と学校が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うため、コミュニティ・スクールの設置を順次進め、令和7年度までに全7中学校ブロックへのコミュニティ・スクール（学校運営協議会・地域学校協働本部）の導入が完了し、全中学校ブロックで、学校と地域が学校の教育目標達成に向けた協働活動を行いました。

<政策5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と

未来に向けた良好な環境の継承

②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

【施策の内容】

子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
08	02	02	品野曽野線整備	0 円	②-5a	①-5a、①-5b	94
08	04	05	公園施設整備	212,928,717 円	②-5a		105

【実施結果・今後の方針】

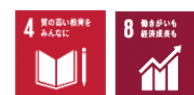
通学路交通安全プログラムにおける合同点検の結果に基づき、通学路の安全確保に向けた取組として、歩道の整備を行いました。また、公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行いました。

今後も事務処理の効率化を進め、適切な整備、管理に努めていきます。

②-5b 面的整備事業による新たなまちづくり

【施策の内容】

子育て世代の転入を促進するため、面的整備による新たなまちづくりを行います。



【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
02	01	05	公共施設再生整備	62,455,480 円	②-5b	③-3f、行政-b	15
08	04	02	中水野駅地区区画整理/中水野駅周辺土地区画整理組合補助金[中水野駅区画整理]	23,288,000 円	②-5b	②-4c、②-5a、②-5c、②-5j	102

【実施結果・今後の方針】

公共施設等の集約及び遊休資産の有効活用を図るため、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めました。

中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりの推進を目的として、愛知県知事からの土地区画整理組合設立認可を受けて、土地区画整理事業として調査業務及び設計業務を進めました。

今後も区画整理の整備手法を用いつつ、民間事業者と連携して効率的・効果的に事業を促進し、住みたいまち誇れるまちの早期実現を図ります。

②-5c コンパクトシティの推進

【施策の内容】

多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
08	04	01	都市計画等策定	40,569,303 円	②-5c	①-5d、①-5e	98

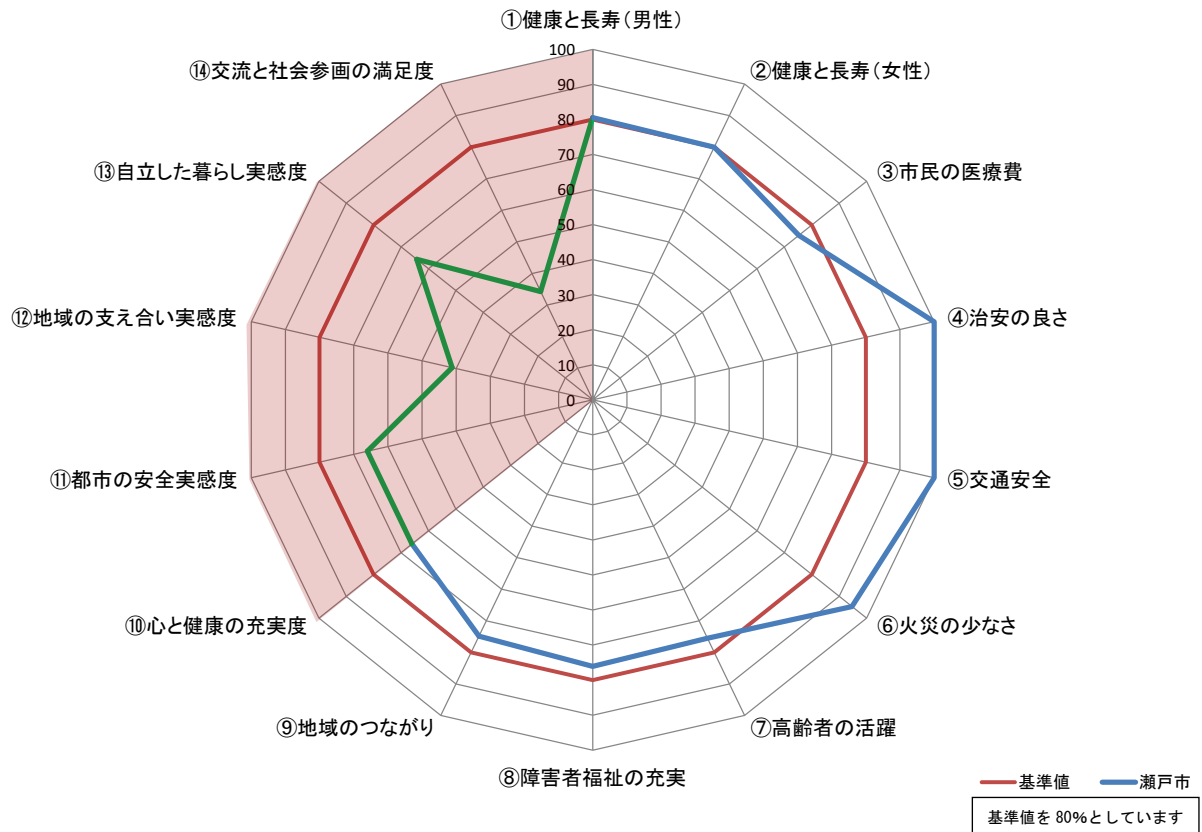
【実施結果・今後の方針】

瀬戸市駅前広場基本計画等策定業務委託において、瀬戸市駅前広場は今後の都市計画を見据えた基本計画を、瀬戸口駅前広場は概略検討及びゾーニング図の作成を実施しました。

瀬戸市駅前広場は、必要面積算定、施設配置などの基本計画を行ったため、今後は都市計画変更に必要な公安協議のための基本設計を進めます。

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像3の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「健康と長寿」「心と健康の充実度」「自立した暮らし実感度」などの指標の向上を目指し、市民が生涯にわたり心身ともに健康に過ごせるよう、主体的な健康づくりを推進しました。今後も、市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりや、地域や関係機関との連携による取組を推進します。

「地域のつながり」「地域の支え合い実感度」「交流と社会参画の満足度」などの指標の向上を目指し、市民や市民団体に対する情報提供や、地域との協働事業を実施しました。今後は、団体等の協働に向けたコーディネートや、新しい生活様式にも即した取組を推進します。

「治安の良さ」「交通安全」「火災の少なさ」などの指標の向上を目指し、防災意識の醸成や防災活動資機材の支援といった地域防災力の向上や、防犯・交通安全の推進に取り組みました。今後も、防災意識の一層の向上に向け、火災・救急予防の普及啓発を推進するとともに、行政として広域で連携を深める体制強化にも取り組みます。

＜都市像の状況を示す指標＞

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標（★はアンケート指標）	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新（→は更新なし）	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿（男性） （健康寿命・男性）	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	<u>81.0(R2)</u>	80.5(県平均)
②健康と長寿（女性） （健康寿命・女性）	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	<u>84.6(R2)</u>	84.6(県平均)
③市民の医療費 （1人あたり医療費）	円/人	☆319,727(H27)	296,675(県平均)	☆406,558(R5)	382,436(県平均)
④治安の良さ （人口千人あたり 犯罪認知件数）	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.61(R7)</u>	7.58(県平均)
⑤交通安全 （人口千人あたり 交通事故発生件数）	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆2.64(R7)</u>	3.33(県平均)
⑥火災の少なさ （人口万人あたり 火災発生件数）	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	<u>☆2.34(R7)</u>	2.77(県平均)
⑦高齢者の活躍 （65歳以上の就業率）	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	<u>23.95(R2)</u>	25.37(県平均)
⑧障害者福祉の充実 （1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数）	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※ ¹)	<u>11.7(R6)</u>	12.3(県平均※ ¹)
⑨地域のつながり （自治会の加入率）	%	77.9(H26)	78.4(県平均※ ²)	65.6(R7)	70.1(県平均※ ³)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	<u>49.5(R7)</u>	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	<u>49.5(R7)</u>	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	36.0(R7)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	<u>64.3(R7)</u>	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	25.7(R7)	60.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみの平均

※3：「自治会の加入率」における県平均は、令和7年実施調査における有効回答団体のみの平均

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

<都市像3における政策・施策の成果>



<政策1> 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

③-1a 市民の主体的な健康づくりの推進

【施策の内容】

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の枠組みの中で、国民保健の向上及び高齢者の健康福祉増進を図るため、フレイル予防としてハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの両面から、健康課題に応じたきめ細やかな保健指導・啓発等を実施します。

糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施します。また、若年世代の健診(生活習慣病予防健診)の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進や医療費適正化の促進を図ります。

疾病の早期発見かつ一次予防に自ら取り組むきっかけ作りとして、健康診査を推進します。

保健推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成するとともに、市民の主体的な健康づくりを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策		頁
03	01	07	高齢者保健事業・介護予防一体的実施	2,682,546 円	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d、③-1e	40
04	01	01	疾病予防 [糖尿病性腎症重症化予防事業等] 【国民健康保険事業特別会計】	21,219,518 円	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d	122
04	01	03	健康づくり推進	2,757,484 円	③-1a	①-4f、③-1b	61

【実施結果・今後の方針】

令和7年度はポピュレーションアプローチの新たな取り組みとして、「出張！フレイルチェック&健康ミニ相談」を高齢者が日常的に立ち寄る駅前や店舗で行い、健診・医療に無関心な市民へのアプローチ(受診率向上)、フレイル状態の把握等につなげました。

糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施しました。また、若年世代の健診(生活習慣病予防健診)の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進、医療費適正化の促進を図りました。

ボランティアとして「地域の健康づくり活動」を推進する「保健推進員の養成講座」、せと健康マイレージ事業、女性の健康診査、せといきいき健康グルメ事業、8020・8520・9020運動事業を実施しました。

③-1c 市民の健(検)診受診率向上

【施策の内容】

各種がん検診を実施するなど、がんの早期発見・早期治療を促し、市民の健康増進に取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策		頁
04	01	03	がん検診	276,392,929 円	③-1c	①-4f、②-1b、③-1a	62

【実施結果・今後の方針】

がんの早期発見・早期治療により、がんによる死亡率の低下を目指し、もって市民の健康保持増進を図るために、健康増進法に基づき、各種がん検診を実施しました。また、受診勧奨や精密検査の受診率の向上に向けた取組を行うとともに、精度の高い検診を実施するため、瀬戸旭医師会や公立陶生病院の協力のもと、専門医等で構成されるがん検診精度管理委員会やがん検診評価検討委員会の中でプロセス指標に基づく評価・検討を行いました。

③-1e 介護予防事業の推進

【施策の内容】

多様な介護予防サービス・生活支援サービスを提供し、高齢者の健康づくりを支援します。
民間事業者・NPO法人等と連携するなど、地域資源を活用した介護予防に取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	01	01	介護予防・生活支援サービス 〔介護予防・日常生活支援総合事業〕 【介護保険事業特別会計】	413,360,694 円	③-1e ③-2a、③-2d	123

【実施結果・今後の方針】

要支援者等に対し、介護予防・日常生活支援総合事業の生活サービス利用の提供を行いました。今後も介護保険の手引きを事業所等に配布するなどし、適切な介護サービスの利用を促進、生活支援サービスも含めた介護予防・日常生活支援総合事業利用につなげます。

<政策2> 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあい により、安心して暮らせるまちづくり



③-2a 地域包括ケアシステムの構築

【施策の内容】

高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境づくりの整備や外出機会の創出に取り組みます。

地域や市民による支え合いの取組を推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組みます。

ICTを活用し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるシステムづくりに取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	01	03	高齢者移動支援推進	396,870 円	③-2a ③-2d、③-2f	38
03	02	01	地域介護予防活動支援 【介護保険事業特別会計】	6,815,432 円	③-2a ③-1e、③-2d、③-3d、 ③-3e、③-3h	125
03	02	01	介護予防普及啓発 〔介護予防・日常生活支援総合事業〕 【介護保険事業特別会計】	3,677,100 円	③-2a ③-1e、③-2d	124
04	01	01	高齢者見守りシステム構築 【介護保険事業特別会計】	15,716,756 円	③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、 ③-4i	128

【実施結果・今後の方針】

高齢者のフレイル予防のための外出機会創出を目的に、市内及び近隣市にあるスーパー等への移動支援事業を実施しました。事業の広がりから課題があることから、フレイル予防事業を総合的に検証し、事業の方向性を整理します。

民間事業者やNPO法人、瀬戸歯科医師会、愛知県歯科衛生士会、地域包括支援センター等との連携による介護予防に取り組みました。今後も引き続き地域資源を活用して、様々な介護予防を身近な地域で提供し、多様化する市民のニーズを把握しながら、ニーズに対応できるよう事業を実施していきます。

ICTを活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のための見守りシステムを構築し、日常生活を通じて高齢者の見守りを行いました。今後も、効果的な周知を図り、システム登録件数の増加に努めます。

③-2e 認知症高齢者と家族の支援

【施策の内容】

認知症予防の取組や啓発を進めるとともに、多職種による支援体制を構築します。

認知症同士の交流の場を創出し、認知症当事者に対する心理面・生活面に関する早期支援に取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	03	05	認知症総合支援 【介護保険事業特別会計】	11,898,900 円	③-2e ③-2a、③-2b	127

【実施結果・今後の方針】

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて、初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して、認知症の方やその家族の支援を行いました。

今後も、様々な地域の機関との連携を図り、高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備・拡大していきます。

<政策3> 誰もが自立し、地域で支え合いながら 生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



③-3a 地域生活支援事業の効果的な実施

【施策の内容】

障害者が必要な日常サービスを円滑に利用できるよう地域生活支援拠点の整備など必要な相談支援体制を整えます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	01	02	障害者相談支援	38,899,520 円	③-3a ②-1g、②-1h、③-3b	36
03	01	02	在宅医療介護連携推進	1,162,544 円	③-3a ②-1g、②-1h	35

【実施結果・今後の方針】

もーやっこネットワークを活用し、医療的ケアが必要な障害児（者）の療養や在宅療養への連携体制を整備しました。今後、医療的ケア児は増えてくることが予想され、引き続きもーやっこネットワークの利用促進に取り組みます。

瀬戸市障がい者相談支援センターの相談内容は、年々複雑化、複合化しているため、相談体制のさらなる強化に取り組みます。

③-3h 市民活動の推進と拡充への支援

【施策の内容】

市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO法人申請手続きなどの相談支援を行います。各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。

多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	22	まちの課題解決活動応援補助金	1,862,500 円	③-3h ③-2a、③-2c、③-2d、 ③-5f	29
08	04	01	菱野団地再生計画推進	75,388 円	③-3h ②-5c	100

【実施結果・今後の方針】

まちの課題解決のため、市民の主体的かつ自発的な公益活動や、市民と市との協働による課題解決活動、地域力向上のための活動に対し、活動費の一部補助等により支援を行いました。今後も各団体等が連携・協働できるようコーディネートするとともに、今後の地域力の方向性を検討し、新たな活動につなげていきます。

菱野団地再生については、令和7年度は、エリアマネジメント団体が中心となって外国籍住民も多く居住する地域性もふまえ、多文化共生イベントなどを実施しました。また、中央広場に近隣3大学研究室と連携しベンチ等を再整備しました。今後は、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化のための支援方策を検討し、団地再生プロジェクトを継続します。

<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり



③-4c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬

【施策の内容】

分別収集を実施し、資源化を推進するなどごみの減量を促進します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	03	02	資源ごみ分別処理	596,736,843 円	③-4c	72

【実施結果・今後の方針】

令和5年度に引き続き、剪定枝等の予約による戸別収集とクリーンセンターでの拠点収集を実施するとともに、令和6年10月から支所等の市内6カ所における臨時拠点収集を実施したことにより、資源化の促進と市民の利便性向上を図りました。

今後さらなる資源化促進のため、令和9年度から開始するプラスチック製容器包装の週2回収集をはじめとして、官民連携可能性の模索、プラスチック使用製品との一括収集等について検討していきます。

③-4e 公共衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営

【施策の内容】

市民の公衆衛生に関わる公共施設を適正に管理・運営していきます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	03	01	ごみ減量促進	1,335,000 円	③-4e	71

【実施結果・今後の方針】

各種チラシや広報等、市民の協力によるごみ出しルールの周知徹底により、ごみの排出抑制、資源化が進み、令和7年度ごみ量の減量が促進されました。

今後、さらなるごみ減量と資源化促進に向けて、引き続き丁寧な啓発を図っていきます。また、組成調査により判明している家庭系燃えるごみの中の資源化可能なものや食品ロス等を減量するため、民間活力等も活かしながら、効果的・効率的な取組を実行していきます。

③-4h 消防・救急体制の充実

【施策の内容】

安全・安心な地域づくりとして、消防力の強化を目的に、消防体制の基盤強化を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
09	01	01	消防指令業務共同運用[名古屋市等との 消防指令業務共同運用]	69,857,466 円	③-4h 行政-h	108

【実施結果・今後の方針】

引き続き、関係市町村と調整しながら、消防救急デジタル無線設備整備を着実に進めるとともに、安全・安心な地域づくりとして、消防力の強化を目的に、名古屋市等との新たな消防の連携・協力体制の構築を推進します。

③-4i 地域防災力の向上

【施策の内容】

防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。
的確な避難情報の発令や伝達等の体制整備を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	33	防災情報収集・伝達	9,402,785 円	③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、 行政-g	31
09	01	01	火災予防・防災指導	4,708,146 円	③-4i ③-4g、③-4h	109

【実施結果・今後の方針】

市民の防災意識の醸成に向けて、住宅用火災警報器の設置促進など、火災、救急予防の一層の普及啓発を図るとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を通じた地域防災力の向上を図りました。引き続き、火災予防・防災指導に努め、地域防災力の向上を図っていきます。

また、地域防災力の向上を推進していく上での基盤となる情報収集・伝達体制の体系的な整備を行い、適切な維持管理を行いました。今後も、広く市民に対して避難情報の発令・伝達等、防災関連情報を的確に提供できる体制の整備に努めます。

<政策5> 誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり



③-5d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用

【施策の内容】

国登録有形文化財 旧山繁商店で公開活用を実施している離れ・旧事務所の耐震診断及び非構造部材の安全性の調査を実施するとともに、全体の保存・維持を行います。

民吉生誕 250 周年を契機に、その偉業を称えとともに顕彰し、市民の郷土に対する愛着心や誇りを醸成します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	17	文化財保護普及（旧山繁商店）	4,763,009 円	③-5d ①-3a、①-3e、①-5c、③-3d、行政-b	22

【実施結果・今後の方針】

令和 6 年度に実施した耐震診断及び非構造部材の安全性の調査を踏まえ、応急的な安全対策工事を行いました。旧山繁商店や埋蔵文化財センターを含む文化財収蔵施設について、瀬戸市公共施設等総合管理計画に基づき、集約を図るための精査及び検討を行っていきます。

③-5f 文化芸術活動の支援や奨励

【施策の内容】

公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	17	瀬戸市文化振興財団補助金	84,558,503 円	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	25

【実施結果・今後の方針】

文化ホールを活用した自主事業や文化の祭典など市民文化活動を支援する事業、文化財に関する調査・研究等を行う事業を実施しました。今後も引き続き、瀬戸市の文化振興に寄与する事業を展開していきます。

(3) 真に効果のある障害者施策の成果説明

本市では、真に効果のある障害者施策の実現に向けて、障害者手当廃止後の取組として、瀬戸市自立支援委員会から出された意見を基に、7つの分野（危機管理、就労支援、外出支援、障害児、相談支援、権利擁護、緊急時）における課題解決を図るため、障害福祉の増進という視点で、各部連携して事業を精査し、生活支援を加えた8つの分野に分類した施策を実施しました。

分野	項目	内容	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)		担当課
			経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費	
危機管理	避難所の整備	資機材の備蓄 【障害用備蓄用食料・飲料水】	331,000	0	335,534	0	防災安全課
	避難所の整備	障害者用トイレの設置 【小学校屋内運動場トイレのバリアフリー化及び多目的トイレ整備】	0	22,288,000	0	19,321,500	教育政策課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震診断(補助)	473,000	0	330,400	0	都市計画課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震改修費補助金(補助)	1,350,000	0	1,350,000	0	都市計画課
	在宅の安全確保	耐震シェルター整備費補助金(補助)	500,000	0	0	0	都市計画課
	計		2,654,000	22,288,000	2,015,934	19,321,500	
障害児	障害児支援	障害児受入園の拡充	6,000,000	0	6,100,959	0	保育課
	障害児支援	地域支援 (巡回療育支援、作業療法士)	610,000	0	517,440	0	児童発達支援センター
	障害児支援	家族支援 (ペアレント・プログラムの実施)	252,000	0	263,520	0	児童発達支援センター
	医療的ケア児	医療的ケア児の支援体制構築 【協議会運営】	103,000	0	65,700	0	社会福祉課
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入れ	9,445,000	0	4,524,057	0	人事課・児童発達支援センター
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入体制の拡充	13,872,000	0	10,725,390	0	人事課
	就労を必要とする保護者への支援	延長療育の実施	1,558,000	0	1,416,004	0	人事課
	ネットワークの構築	在宅医療介護連携推進	1,190,000	0	1,162,544	0	社会福祉課
	教育環境の整備	小学校合理的配慮支援備品購入	0	1,000,000	0	732,655	教育政策課
	計		33,030,000	1,000,000	24,775,614	732,655	

分野	項目	内容	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)		担当課
			経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費	
就労支援	就労機会の創出	市役所内における就労機会の創出	1,323,000	0	1,203,677	0	人事課
	就労の支援	就労支援事業所までの交通費の一部助成	2,100,000	0	2,199,900	0	社会福祉課
	計		3,423,000	0	3,403,577	0	
外出支援	利用料金助成	心身障害者交通料金助成の拡充	528,000	0	715,079	0	社会福祉課
	計		528,000	0	715,079	0	
相談支援	相談機能の充実	包括圏域に障がい者相談支援センターを設置 (障害者相談支援委託)	17,862,000	0	10,294,000	0	社会福祉課
	計		17,862,000	0	10,294,000	0	
権利擁護	障害理解の促進	市民及び事業者に対して障害理解を深める啓発事業 の実施	204,000	0	104,160	0	社会福祉課
	計		204,000	0	104,160	0	
緊急時	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【施設入所】	255,000	0	0	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【宿泊施設】	80,000	0	0	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【ヘルパー派遣】	185,000	0	0	0	社会福祉課
	計		520,000	0	0	0	
生活支援	読書のバリアフリー	電子書籍貸出しサービス	2,596,000	0	2,595,504	0	図書館
	安心安全な診療体制	障害者施設歯科健診補助金	720,000	0	192,000	0	健康課
	安心安全な移動環境 の整備	駅周辺交差点警告ブロック設置等	0	3,000,000	0	1,852,400	建設課
	計		3,316,000	3,000,000	2,787,504	1,852,400	

	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)	
	経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費
合計	61,537,000	26,288,000	44,095,868	21,906,555

(4) 施策体系順 掲載事業一覧

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像① 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち								
政策 1 地域産業の振興と人材の活躍促進								
	07	01	02	企業立地促進奨励金	213,466,000	①-1a	①-1b、①-1c	○ 78
	07	01	02	I T・スタートアップ企業等誘致補助金	0	①-1a	①-1c、①-1g	○ 79
	02	01	05	U I J ターン就業・創業移住支援金	0	①-1c		17
	07	01	02	市内企業再投資促進補助金	133,154,000	①-1d	①-1a、①-1b、①-1c	○ 80
	07	01	02	地域産業振興	14,460,300	①-1d	①-1a、①-1c	○ 77
	07	01	03	商業団体等事業費補助金	5,740,000	①-1d		86
	07	01	04	信用保証料補助金	29,846,500	①-1d	①-2c	88
	07	01	04	中小企業者事業資金利子補給補助金	492,900	①-1d	①-2c	88
	07	01	05	せとまち人材応援助成金	1,432,900	①-1d	①-1c、①-1f、①-2b	○ 89
	07	01	05	就職・定住マッチング奨励金[瀬戸市就職・定住マッチング奨励金]	1,200,000	①-1d		○ 90
	06	01	03	アグリカルチャー推進	2,312,401	①-1e	①-2c、②-2e	○ 74
	06	01	05	道の駅管理運営	16,801,548	①-1e	①-3a、①-3b	75
	02	01	06	次世代クリエイター育成	3,354,690	①-1f	②-2b、②-2d	○ 20
政策 2 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり								
	07	01	03	起業・創業支援	1,739,947	①-2c	①-1d、①-1f、①-2a、①-2d	○ 84
	07	01	03	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	1,025,000	①-2c	①-1d、①-2a、①-2d	○ 87
	07	01	03	ツクリテ支援	3,865,137	①-2d	①-2a、①-2c、①-2e	○ 82
	07	01	03	ツクリテ支援補助金	787,000	①-2d	①-2a、①-2c、①-2e	○ 85
	08	04	01	空家等対策	429,187	①-2d	①-2e、②-4c、②-4d	99
政策 3 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開								
	02	01	05	愛知万博20周年記念	927,665	①-3a		○ 16
	07	01	03	日本遺産魅力発信推進	753,560	①-3a	①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、③-5d	○ 83
	07	01	06	まるっとミュージアム推進	36,956,819	①-3a	①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e	○ 91
	07	01	06	陶祖まつり協賛	1,300,000	①-3a	③-5e	92
	07	01	06	せともの祭協賛	13,032,573	①-3a	③-5e	92
	07	01	11	ノベルティ・こども創造館管理運営	11,055,540	①-3a	①-3c、③-5d	92
	02	01	05	シティプロモーション推進	4,200,444	①-3c	②-4b	○ 13
	02	01	05	ふるさと納税推進	107,756,499	①-3c		○ 14
	02	01	05	愛知万博20周年記念事業助成金	2,710,000	①-3c		○ 18
	07	01	03	瀬戸焼振興	12,234,230	①-3e	①-1d、①-1f、①-3b、①-3d	○ 81
政策 4 誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり								
	02	01	23	女性活躍・男女共同参画推進	1,412,913	①-4c	①-1c、①-1f、①-2b、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g、③-4k	30

都市像 ・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策 5 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備								
	08	02	02	幡中南菱野線整備	48,906,000	①-5a		95
	08	04	04	陣屋線整備	459,859,624	①-5a	①-5d、②-5c	104
	06	01	06	農道整備	11,948,378	①-5b	①-1e	75
	06	01	06	ため池整備	2,566,300	①-5b	①-1e	75
	06	01	06	用排水路整備	46,997,135	①-5b	①-1e	76
	08	02	03	道路橋りょう予防保全	319,935,000	①-5b	①-5a	96
	08	04	01	景観形成助成金	1,000,000	①-5c	①-3c	101
	08	04	03	公共交通維持・活性化	236,571,893	①-5e	①-5g	103
	02	01	06	D X 推進	10,306,399	①-5h	②-4b	19

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像② 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち								
政策１ ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援								
	03	02	11	子ども・若者支援[子ども・若者センター運営]	4,447,660	②-1a	②-1i、②-1k、②-3d	○ 59
	04	01	04	出産・子育て応援給付金/妊婦支援給付金[出産・子育て応援給付金]	64,300,000	②-1b	①-4a	○ 69
	04	01	04	産前・産後支援	7,573,331	②-1b	②-1c、②-1d	○ 67
	04	01	04	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]	79,886,506	②-1b	②-1c、③-1c	○ 65
	04	01	04	不育症治療費助成金	349,370	②-1b		68
	03	01	07	子ども医療費支給	779,008,724	②-1c	②-1d、②-1i	41
	03	01	07	母子・父子家庭等医療費支給	80,283,509	②-1c	②-1i、②-1k	41
	04	01	04	こんにちは赤ちゃん訪問	791,379	②-1c	②-1d	66
	04	01	04	乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	9,337,451	②-1c	③-1c	64
	03	02	01	子どもの権利擁護委員	220,000	②-1d		○ 43
	03	02	01	病児保育	19,050,971	②-1d		45
	03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	311,769,622	②-1d	①-4a	○ 48
	03	02	03	放課後学級運営	65,995,106	②-1d	②-3f、②-3g	○ 47
	03	02	07	地域型保育事業所運営費等補助金	4,646,932	②-1d	①-4a	○ 51
	03	02	07	地域型保育給付	135,810,380	②-1d	①-4a	49
	03	02	07	施設型給付	46,486,808	②-1d	①-4a	50
	03	02	07	私立幼稚園授業料等軽減補助金	410,234,130	②-1d	①-4a	52
	03	02	07	子育て支援施設等利用補助金	27,030,722	②-1d	①-4a	52
	03	02	08	休日保育	6,850,000	②-1d	①-4a	○ 53
	03	02	08	民間保育所運営費補助金	152,024,730	②-1d	①-4a	○ 54
	03	02	08	民間保育所入所	1,516,756,300	②-1d	①-4a	52
	03	02	09	保育所管理運営	254,334,552	②-1d	①-4a、②-1e	55
	03	02	09	各園施設整備	193,807,900	②-1d	①-4a	55
	03	02	09	公立保育所運営	217,783,149	②-1d	①-4a	55
	03	02	10	のぞみ学園管理運営	97,609,136	②-1g	②-1f、②-1h、②-1i、 ②-3d、②-3g	57
	03	02	10	家族支援	4,831,333	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	56
	03	02	10	相談支援	1,724,407	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	57
	03	02	10	地域支援	3,205,284	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	57
	03	02	10	発達支援室管理運営	1,412,834	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	58
	03	02	10	障害児相談支援	26,790,700	②-1g	②-1f、②-1h、②-3d、 ②-3g	56
	03	02	01	子育て総合支援センター運営[子ども・若者会議]	27,310	②-1i		○ 44
	03	02	01	プレイルーム運営	14,309,416	②-1i	②-3b、②-3g	45
	03	02	04	児童館管理運営	1,862,824	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	49
	03	02	05	せとっ子ファミリー交流館管理運営	3,256,137	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	49
	03	01	01	学習支援	1,725,000	②-1k	②-2c	33
	03	02	02	母子家庭等自立支援給付金支給	1,830,032	②-1k		46

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策2 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現								
	10	01	04	せと・まるっとキャリア教育推進	4,000,000	②-2a	②-1f、②-2b	114
	10	01	03	菱野団地小中一貫校整備	638,196,868	②-2b		○ 111
	10	01	04	小中一貫教育推進	855,853	②-2b	②-2c、②-3g、②-4a	○ 115
	10	02	03	小学校施設整備	723,960,198	②-2b		○ 117
	10	03	03	中学校施設整備	155,271,450	②-2b		○ 118
	10	01	04	子どもの居場所づくり推進	13,487,361	②-2d	②-1c、②-3g	○ 112
	10	01	04	学校支援	5,301,079	②-2d	②-1g、②-2k、②-3g	○ 113
	10	06	03	体育施設整備	20,198,970	②-2j	②-1i、②-3g、③-1a、③-5a、③-5c	121
政策3 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり								
	03	02	09	異年齢交流	217,085	②-3b	①-4a、②-1d、②-3e	56
	03	02	01	育児講座	164,973	②-3e	②-1d、②-3b、②-3g	45
	10	01	04	コミュニティ・スクール推進/学校運営協議会委員[コミュニティ・スクール推進]	3,827,120	②-3f	②-2b、②-2d、②-2f、②-2g、②-2h、②-3a、②-3c	○ 116
政策5 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承								
	08	02	02	品野曽野線整備	0	②-5a	①-5a、①-5b	○ 94
	08	02	02	萩殿春雨線整備	20,473,000	②-5a	①-5a、①-5b、③-4j	96
	08	04	05	公園施設整備	212,928,717	②-5a		○ 105
	02	01	05	公共施設再生整備	62,455,480	②-5b	③-3f、行政-b	○ 15
	08	04	02	中水野駅地区区画整理/中水野駅周辺土地区画整理組合補助金[中水野駅区画整理]	23,288,000	②-5b	②-4c、②-5a、②-5c、②-5j	○ 102
	08	04	01	都市計画等策定	40,569,303	②-5c	①-5d、①-5e	○ 98
	08	04	06	都市緑化推進事業補助金	5,387,000	②-5f		106
	02	01	17	オオサンショウウオ保護	2,567,228	②-5g	③-5d	23
	04	02	01	環境基本計画推進	5,766,245	②-5g	②-5f、③-4b	70
	01	01	01	水道老朽管布設替【水道事業会計】	274,435,700	②-5h		129
	08	03	02	河川・排水路整備	237,719,900	②-5i	①-5b	97
	08	03	03	河川維持[河川環境整備]	123,389,200	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	97
	08	03	03	排水路維持	55,157,256	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	97
	01	01	01	西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	966,442,684	②-5j	②-5g	130
	01	01	03	西部浄化センター整備【下水道事業会計】	1,906,728,000	②-5j	②-5g	130

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像③ 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち								
政策１ 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり								
	03	01	07	高齢者保健事業・介護予防一体的実施	2,682,546	㊦-1a	㊦-1b、㊦-1c、㊦-1d、㊦-1e	○ 40
	03	01	07	後期高齢者医療費支給	1,889,964,055	㊦-1a	㊦-1b、㊦-1c、㊦-1d	42
	03	01	07	障害者医療費支給	277,418,577	㊦-1a		41
	03	01	07	精神障害者医療費支給	139,827,455	㊦-1a		42
	03	01	07	後期高齢者福祉医療費支給	306,210,664	㊦-1a		42
	04	01	01	疾病予防〔糖尿病性腎症重症化予防事業等〕【国民健康保険事業特別会計】	21,219,518	㊦-1a	㊦-1b、㊦-1c、㊦-1d	○ 122
	04	01	01	休日診療	121,469	㊦-1a		60
	04	01	02	予防接種	410,469,564	㊦-1a	㊦-1c	60
	04	01	03	健康づくり推進	2,757,484	㊦-1a	①-4f、㊦-1b	○ 61
	04	01	03	訪問指導	304,991	㊦-1b	①-4f、㊦-1a	63
	04	01	03	がん検診	276,392,929	㊦-1c	①-4f、㊦-1b、㊦-1a	○ 62
	04	01	03	肝炎ウイルス検診	4,179,269	㊦-1c	㊦-1a、㊦-1b	63
	04	01	03	歯科健康診査	2,393,803	㊦-1c	㊦-1a	63
	03	01	01	介護予防・生活支援サービス〔介護予防・日常生活支援総合事業〕【介護保険事業特別会計】	413,360,694	㊦-1e	㊦-2a、㊦-2d	○ 123
政策２ 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり								
	03	01	03	高齢者移動支援推進	396,870	㊦-2a	㊦-2d、㊦-2f	○ 38
	03	02	01	地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	6,815,432	㊦-2a	㊦-1e、㊦-2d、㊦-3d、㊦-3e、㊦-3h	○ 125
	03	02	01	介護予防普及啓発〔介護予防・日常生活支援総合事業〕【介護保険事業特別会計】	3,677,100	㊦-2a	㊦-1e、㊦-2d	○ 124
	03	02	01	地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	398,000	㊦-2a	㊦-1a	126
	04	01	01	高齢者見守りシステム構築【介護保険事業特別会計】	15,716,756	㊦-2a	㊦-2e、㊦-2f、㊦-4h、㊦-4i	○ 128
	03	01	01	地域福祉ボランティア活動助成金	929,040	㊦-2c	㊦-3e	34
	03	01	03	一般管理〔認知症個人賠償責任保険〕	410,790	㊦-2e	㊦-2a、㊦-2b	39
	03	03	05	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	11,898,900	㊦-2e	㊦-2a、㊦-2b	○ 127
政策３ 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり								
	03	01	02	障害者相談支援	38,899,520	㊦-3a	㊦-1g、㊦-1h、㊦-3b	○ 36
	03	01	02	在宅医療介護連携推進	1,162,544	㊦-3a	㊦-1g、㊦-1h	○ 35
	03	01	02	交通料金補助金	34,344,094	㊦-3a	㊦-3c、㊦-1g、㊦-1h	37
	02	01	20	地域力向上活動推進補助金	11,079,999	㊦-3d	㊦-3a、㊦-2d、㊦-3e、㊦-4b、㊦-4i、㊦-4j	26
	02	01	20	地域交流センター管理運営	46,588,371	㊦-3d	㊦-3e、㊦-3h、㊦-5a	26
	03	01	01	住居確保給付	74,000	㊦-3g	①-2f、①-4e、㊦-1f	34
	03	01	01	自立相談支援	130,654	㊦-3g	①-2f、①-4e	33
	03	01	01	就労準備支援	0	㊦-3g	①-2f、①-4e	33
	03	01	01	一時生活支援	0	㊦-3g	①-2f、①-4e	34
	02	01	22	まちの課題解決活動応援補助金	1,862,500	㊦-3h	㊦-3a、㊦-2c、㊦-2d、㊦-5f	○ 29
	02	01	22	市民公益活動促進	10,611,710	㊦-3h	①-2a、㊦-3b、㊦-2c、㊦-3c、㊦-3d、㊦-3e、㊦-4k、㊦-5f	27
	08	04	01	菱野団地再生計画推進	75,388	㊦-3h	㊦-5c	○ 100

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策４ 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり								
	04	03	02	資源ごみ分別処理	596,736,843	㊸-4c		72
	04	03	02	環境美化促進	1,170,444	㊸-4c	㊸-4b、㊸-3d	73
	04	03	03	資源リサイクルセンター管理運営	9,039,117	㊸-4c	㊸-4e、㊸-4b、㊸-2f	73
	04	03	01	ごみ減量促進	1,335,000	㊸-4e	㊸-4c	71
	09	01	01	消防指令業務共同運用〔名古屋市等との消防指令業務共同運用〕	69,857,466	㊸-4h	行政-h	108
	09	01	01	消防・救急装備管理	58,197,581	㊸-4h	㊸-4g	107
	09	01	02	消防団装備管理	24,865,627	㊸-4h	㊸-4i	110
	09	01	03	消防水利整備	38,115,699	㊸-4h	行政-b	110
	09	01	03	消防装備整備	300,176,171	㊸-4h		110
	02	01	33	防災情報収集・伝達	9,402,785	㊸-4i	①-3d、①-5h、②-4b、行政-g	31
	02	01	33	防災資機材購入	63,928,200	㊸-4i		30
	08	01	02	民間木造住宅耐震診断	1,419,400	㊸-4i		93
	08	01	02	民間建築物耐震化促進補助金	3,300,000	㊸-4i		93
	09	01	01	火災予防・防災指導	4,708,146	㊸-4i	㊸-4g、㊸-4h	109
	02	01	20	防犯灯電気料金補助金	20,268,608	㊸-4j		26
	02	01	20	防犯灯設置費補助金	5,759,484	㊸-4j		27
	02	01	20	防犯カメラ設置費補助金	999,000	㊸-4j		27
	02	01	34	特殊詐欺対策機器購入費補助金	696,160	㊸-4j		32
	08	02	04	交通安全施設等設置	52,993,329	㊸-4j	①-5b	96
政策５ 誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり								
	02	01	22	大学コンソーシアムせと負担金	3,895,000	㊸-5a	①-3b、①-3e、②-1j、②-1k、②-2a、②-2j、③-5b	28
	10	05	02	地区公民館等管理運営〔地区公民館管理運営〕	64,873,830	㊸-5a	㊸-3d、㊸-3c、㊸-3h	119
	10	05	03	図書館施設整備	86,024,000	㊸-5b	②-1d、㊸-5a	120
	02	01	17	文化財保護普及（旧山繁商店）	4,763,009	㊸-5d	①-3a、①-3e、①-5c、㊸-3d、行政-b	22
	02	01	17	市史編さん〔瀬戸市陶磁史篇七、八編纂〕	397,410	㊸-5d	㊸-5e	23
	02	01	17	市内遺跡発掘調査	2,903,198	㊸-5d		23
	02	01	17	瀬戸市文化振興財団補助金	84,558,503	㊸-5f	㊸-3h、㊸-5d、㊸-5e	25
	02	01	17	国際芸術祭「あいち」	5,359,260	㊸-5f		24
行 政 第６次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化								
	02	01	05	政策推進	10,405,953	行政-a		12
	02	01	11	財政管理	3,893,614	行政-a		21
	02	01	15	人事管理	40,071,273	行政-c		21
	02	01	15	職員研修	4,549,423	行政-c		21
	02	03	01	個人番号カード活用	14,093,012	行政-d	①-5h	32
	02	02	02	市税徴収	26,408,722	行政-e		32